

第2次亀山市総合計画後期基本計画策定のための

市 民 ア ン ケ ー ト 調 査 報 告 書

令和3年1月

亀山市総合政策部政策課

目 次

I. 調査概要	1
II. 調査結果	2
1. 回答者属性	2
2. 日頃感じている「幸福感」について	5
3. 暮らしの現状評価について	14
4. 現状評価と取組の重要度について	21
5. 亀山市への定住意向について	47
6. 新型コロナウイルスの感染拡大での影響等について	51
7. SDGsについて	56
8. Society5.0について	58
□ 資料	
調査票	60
評価得点一覧表	72

I. 調査概要

1. 調査目的

市では、平成29年4月からスタートした「第2次亀山市総合計画前期基本計画」が令和3年度で終了することから、現在、後期基本計画の策定作業を進めています。こうした中、前期基本計画の策定推進に対する満足度など市民意向を調査・分析し、後期基本計画策定に向けた基礎資料として活用するものです。

2. 調査方法

調査対象地域	亀山市全域
調査対象者	亀山市に居住する18歳以上の市民1,200人
抽出方法	住民基本台帳に基づく層化多段無作為抽出 (層化抽出〔小学校区〕後、多段抽出〔年齢層・性別〕)
調査期間	令和2年8月31日～9月23日
調査方法	郵送による配布・回収 回答は自筆による選択式または記述式

3. 回収結果

配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
1,200	674	674	56.2%

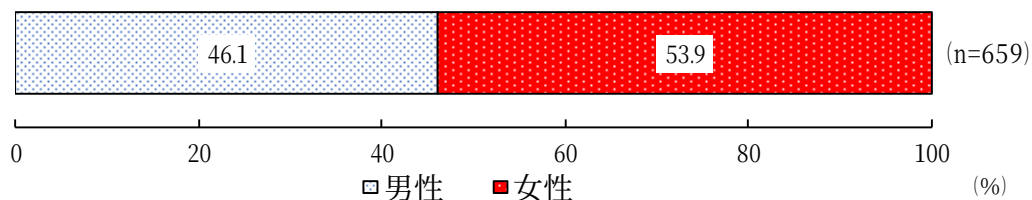
4. 報告書の見方

- ◇ 図（グラフ）および表の中に表わす数値は原則として％（パーセント）で表わしています。
- ◇ 図および表のn値（number of case）は、「無回答」を除く有効標本数（集計対象者総数）を表しています。（n=全回答数－無回答数）
- ◇ 図表および本文中の数値（％）は、原則として小数点以下第2位を四捨五入してあるため、合計しても100％にならない場合があります。
- ◇ 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0％を超える場合があります。
- ◇ 本報告書中の図表等の見出しおよび文章中での回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載している場合があります。

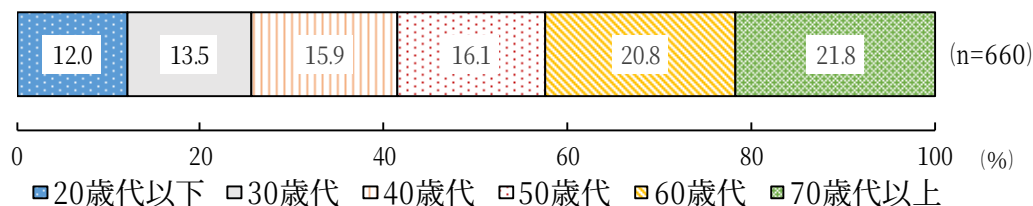
Ⅱ. 調査結果

1. 回答者属性

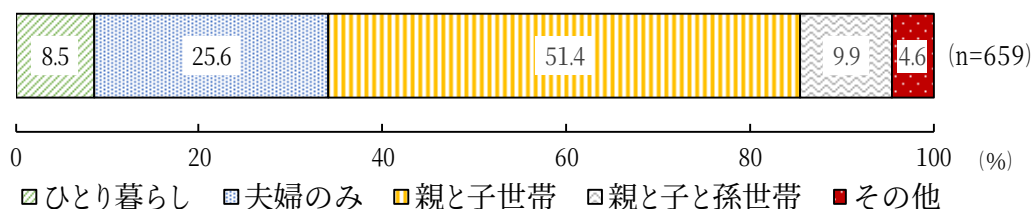
(1) 性別 「女性」が5割強（女性が男性を上回る）



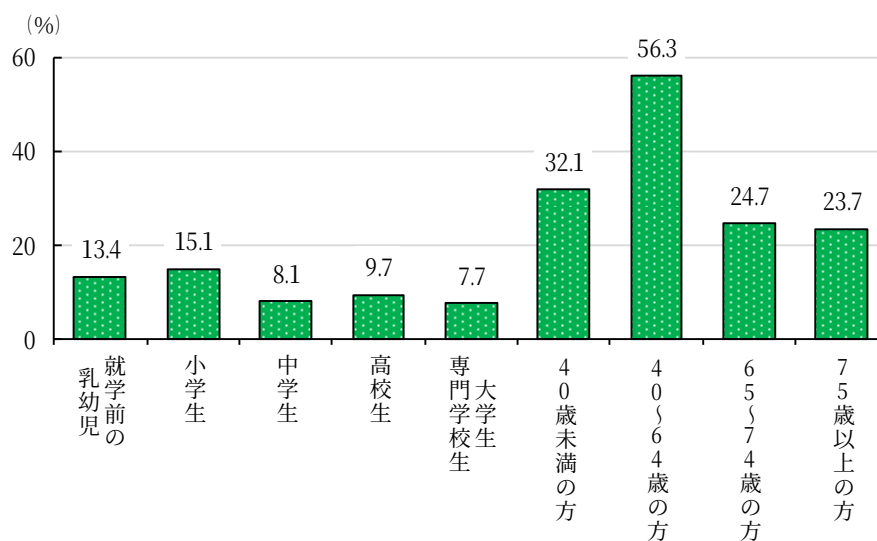
(2) 年齢 「70歳代以上」、「60歳代」がそれぞれ2割強を占める



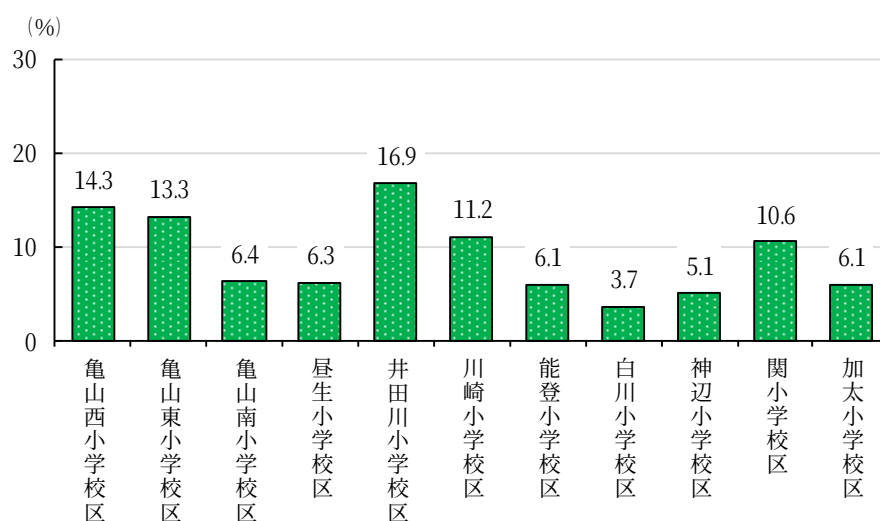
(3) 世帯構成 「親と子世帯」が5割強、「夫婦のみ」は概ね1/4



(4) 同居する人 ・ ・ ・ 同居人の半数以上は「40～64 歳の方」がいる

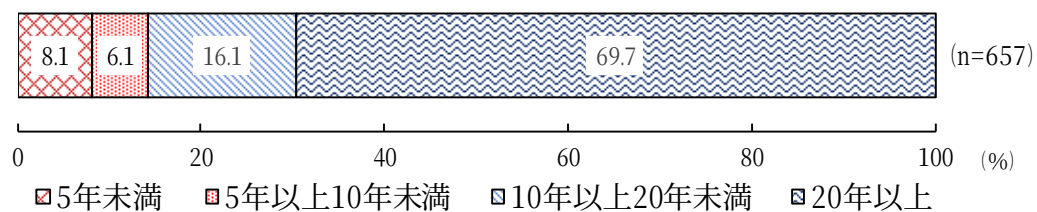


(5) 居住地区（小学校区） ・ ・ ・ 「井田川」、「亀山西」、「亀山東」の小学校区の割合が高い

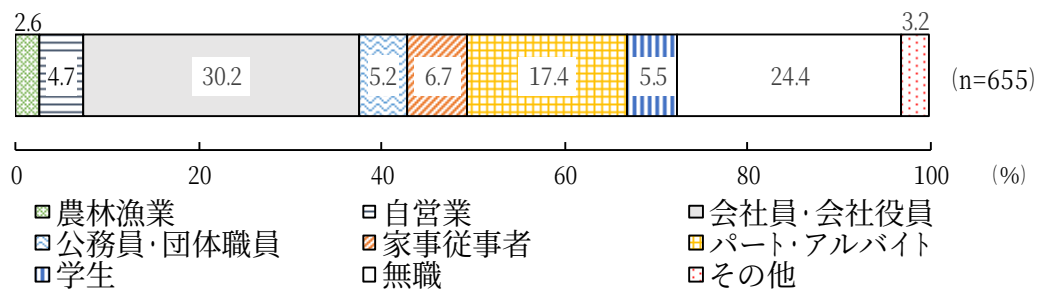


居住地区	配布数	回答数	回答率
亀山西小学校区	168	89	53.0%
亀山東小学校区	168	83	49.4%
亀山南小学校区	72	40	55.6%
昼生小学校区	72	39	54.2%
井田川小学校区	204	105	51.5%
川崎小学校区	132	70	53.0%
野登小学校区	72	38	52.8%
白川小学校区	48	23	47.9%
神辺小学校区	72	32	44.4%
関小学校区	120	66	55.0%
加太小学校区	72	38	52.8%
合計	1,200	623	51.9%

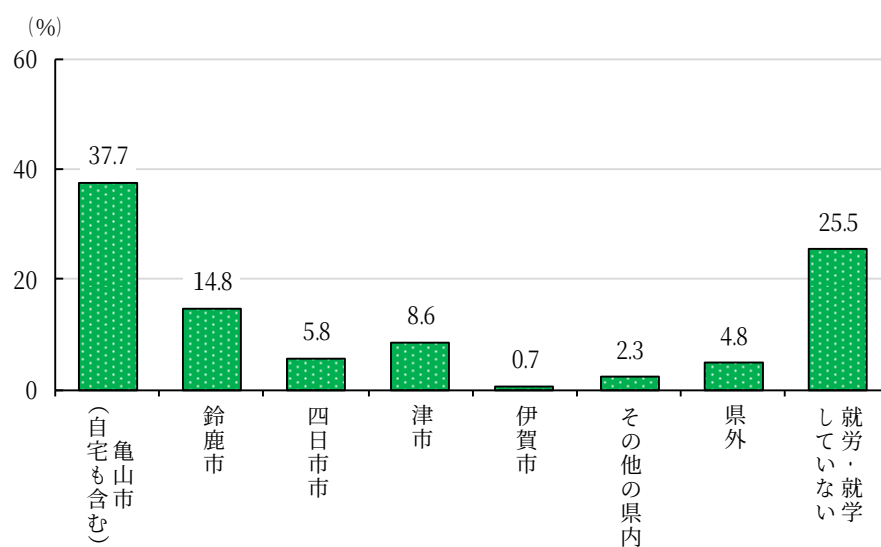
(6) 居住年数 「20 年以上」が概ね 7 割



(7) 職業 「会社員（役員含む）」が概ね 3 割、「無職」が概ね 1/4



(8) 通勤・通学先 . . . 「亀山市（自宅も含む）」が 4 割弱、「就労・就学していない」が概ね 1/4



2. 日頃感じている「幸福感」について

2-1 現在の幸福感

問2 あなたは今、幸せだと感じますか。

次の中から、あてはまるものを 1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

“幸せ”が8割弱

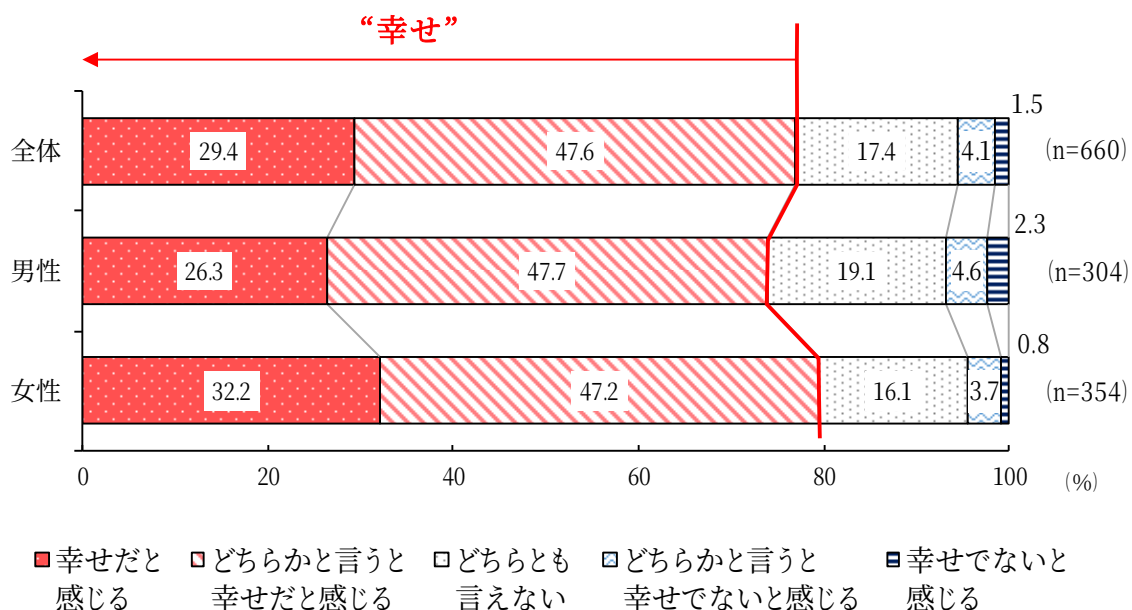
今の幸福感について聞いたところ、「どちらかと言うと幸せだと感じる」が47.6%で最も高く、次いで「幸せだと感じる」29.4%となっており、合わせると“幸せ”（「幸せだと感じる」＋「どちらかと言えば幸せだと感じる」）と感じている人は8割弱を占めています。また、「どちらとも言えない」は17.4%で、“幸せでない”（どちらかと言えば幸せでない）＋「幸せでない」と感じている人は1割を下回っています。

男女別にみると、「どちらとも言えない」と答えた男性の割合が2割弱で女性を上回り、“幸せ”と感じている人の割合は、女性の方が男性よりも高くなっています。

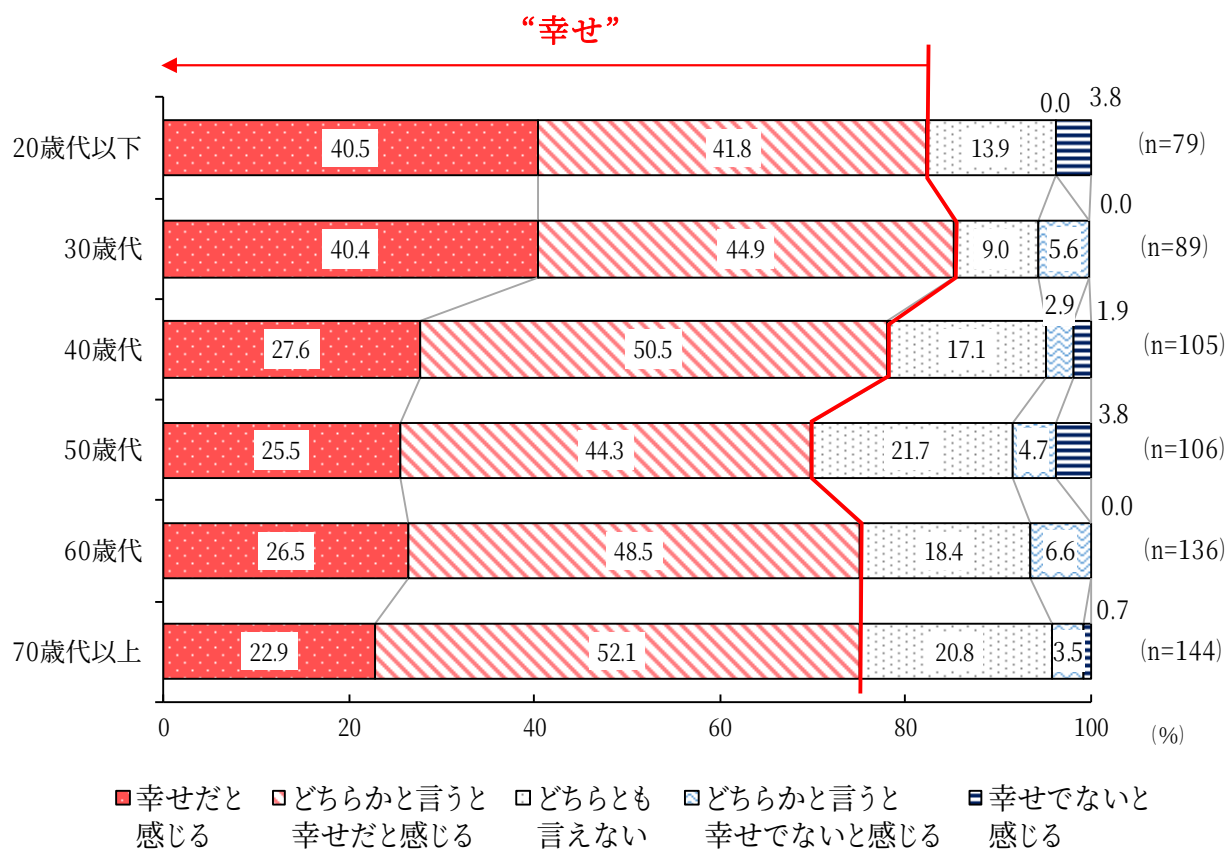
年齢別にみると、30歳代では“幸せ”と感じている人の割合が最も高くなっています。反対に、50歳代では“幸せ”と感じている人の割合が低くなっており、年齢層により若干の差がみられます。

前回や前々回と比較すると、“幸せ”と感じている人の割合は前回より若干高くなっており、前々回並みの水準となっています。

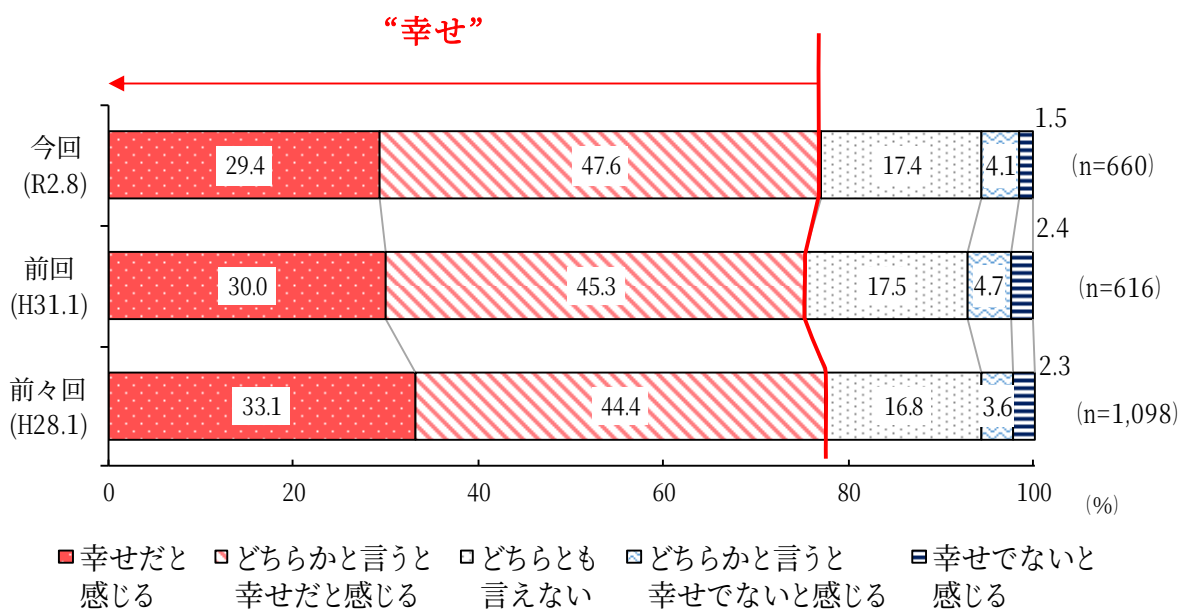
【全体・男女別】



【年齢別】



【前回・前々回との比較】



2-2 現在の幸福感を判断するにあたって重視する点

問3 問2の質問で、今の幸せを判断するときに重視したことは何ですか。

次の中から3つまで選んで、番号に○をつけてください。

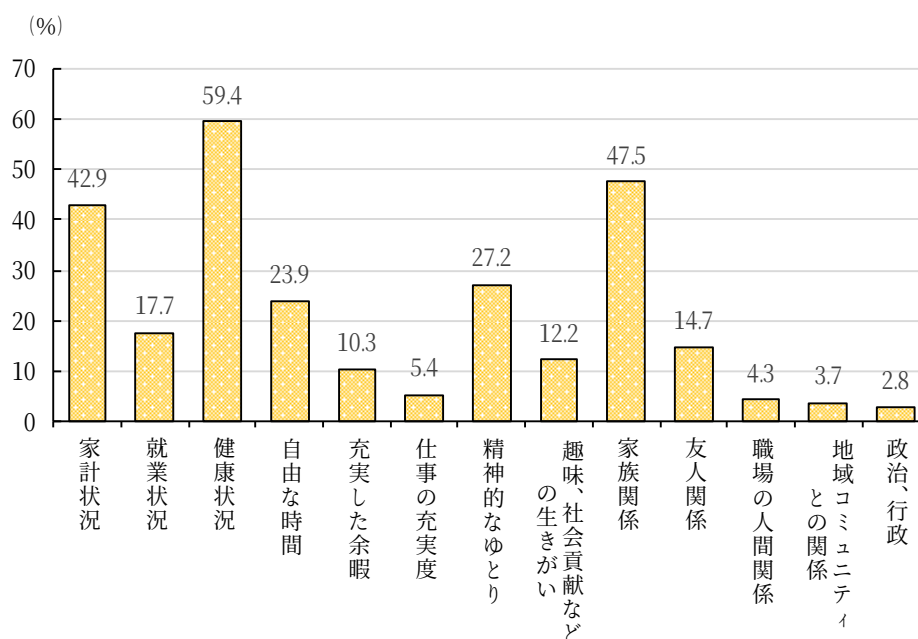
「健康状況」6割弱、「家族関係」5割弱、「家計状況」4割強

現在の幸福感を判断するにあたって重視する点を聞いたところ、「健康状況」をあげる人が最も高く59.4%で、6割弱となっています。次いで「家族関係」47.5%、「家計状況（所得、消費）」42.9%の順となっています。

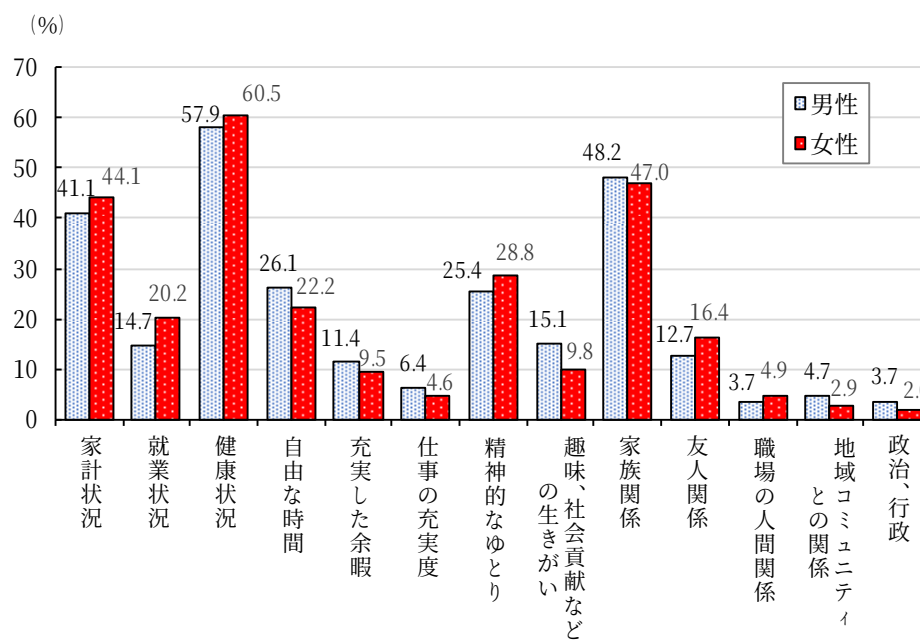
男女別にみると、「健康状況」、「家計状況」、「精神的なゆとり」、「就業状況」については女性が男性の割合を上回っています。特に、「就業状況」については、男女間で最も差が大きくなっています。反対に、「家族関係」、「自由な時間」、「趣味、社会貢献などの生きがい」などでは男性の割合が女性を上回っています。

高い項目の順は、「健康状況」、「家族関係」、「家計状況」で前々回順位と変わっていません。ただし、今回調査では、「健康状況」と「家計状況」の割合は前々回よりも若干高くなっているのに対し、「家族関係」の割合はわずかに低くなっています。

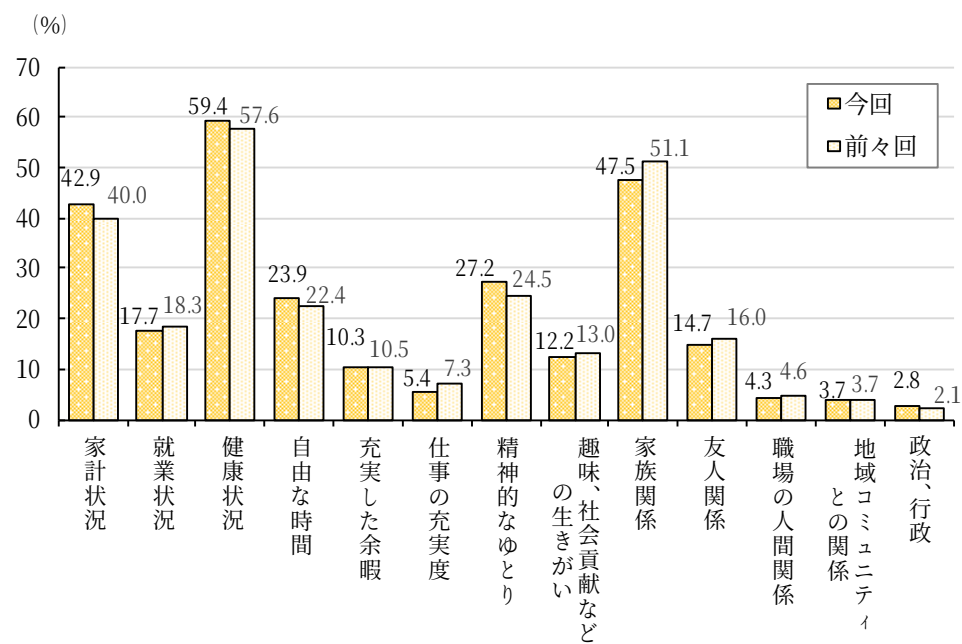
【全体】



【男女別】



【前々回との比較】



2-3 将来に対する幸福感

問4 あなたはこれから先、幸せになれると思いますか。
次の中から、あてはまるものを1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

“幸せになれる”が5割強

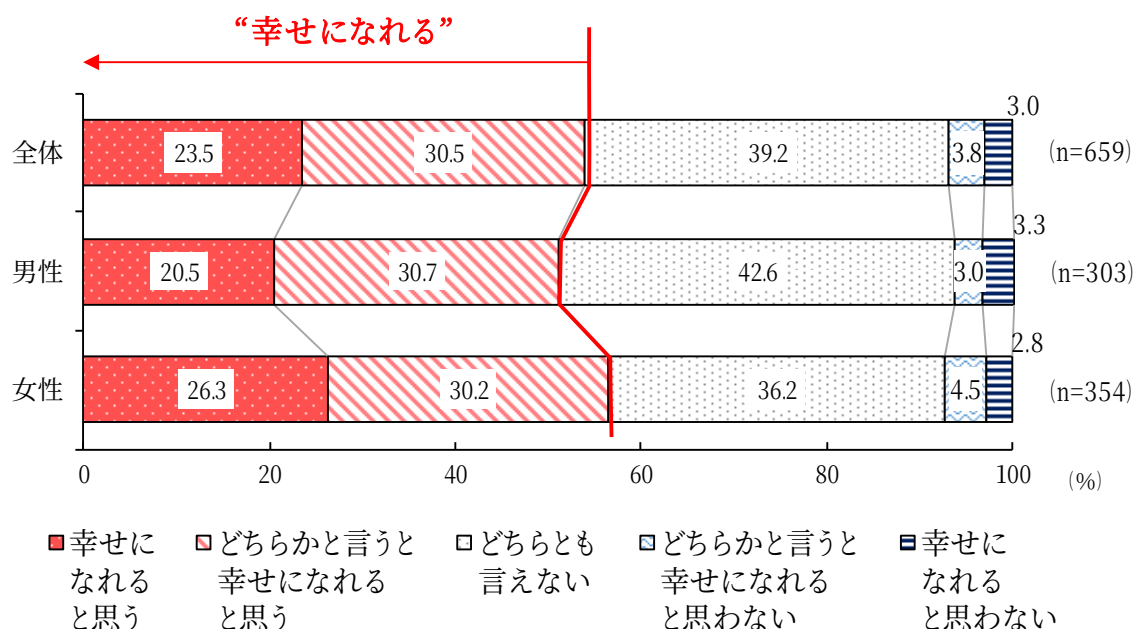
将来の幸福感について聞いたところ、「どちらとも言えない」と答えた人が39.2%で最も高くなっています。次いで、「どちらかと言うと幸せになれると思う」30.5%、「幸せになれると思う」23.5%の順となっており、合わせて“幸せになれる”（「幸せになれると思う」＋「どちらかと言えば幸せになれると思う」）と考えている人は5割強となっています。反対に、“幸せになれない”（「どちらかと言うと幸せになれると思わない」＋「幸せになれると思わない」）と考えている人は1割を下回っています。

男女別にみると、「どちらとも言えない」と答えた男性の割合が4割強で女性を上回り、“幸せになれる”と考えている人の割合は、女性の方が男性よりも高くなっています。

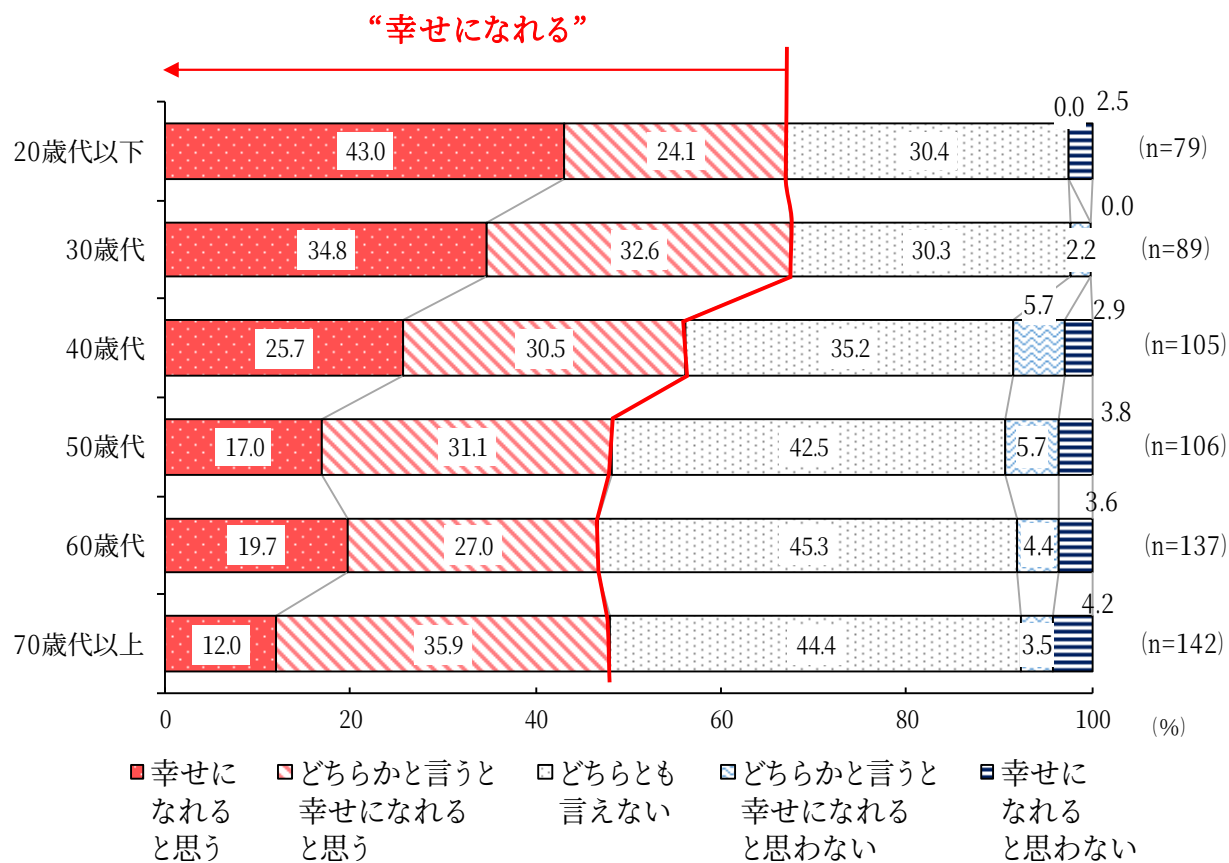
年齢別にみると、30歳代では“幸せになれる”と考えている人の割合が最も高くなっています。反対に、60歳代では“幸せになれる”と考えている人の割合が最も低く、次いで70歳代以上の割合が低くなっています。

前回や前々回と比較すると、“幸せになれる”と考えている人の割合は、ほぼ変わっていません。

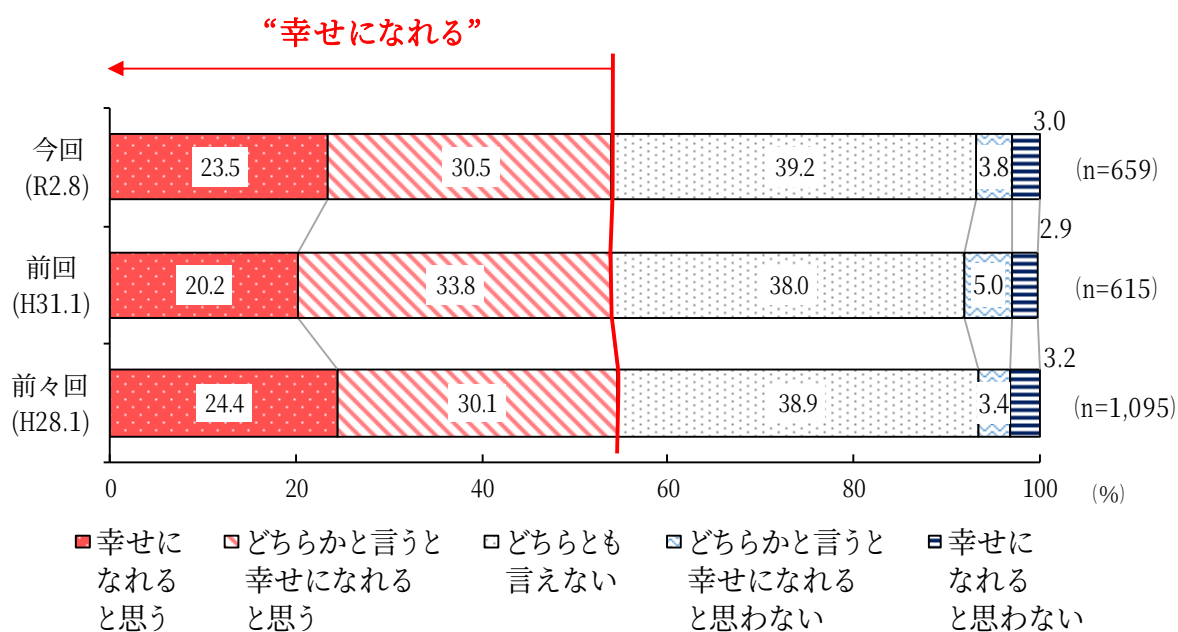
【全体・男女別】



【年齢別】



【前回・前々回との比較】



2-4 将来の幸福感を判断するにあたって重視する点

問5 問4の質問で、将来の幸せを判断するときに重視したことは何ですか。
次の中から3つまで選んで、番号に○をつけてください。

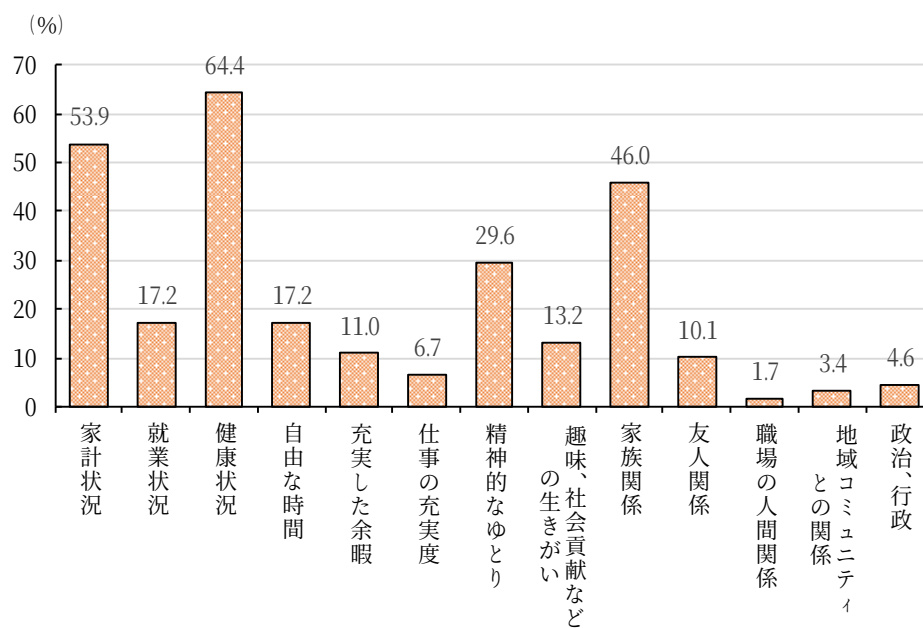
「健康状況」6割強、「家計状況」5割強、「家族関係」5割弱

将来の幸福感を判断するにあたって重視する点を聞いたところ、「健康状況」をあげる人が最も高く64.4%で、6割強となっています。次いで「家計状況（所得、消費）」53.9%、「家族関係」46.0%の順となっています。

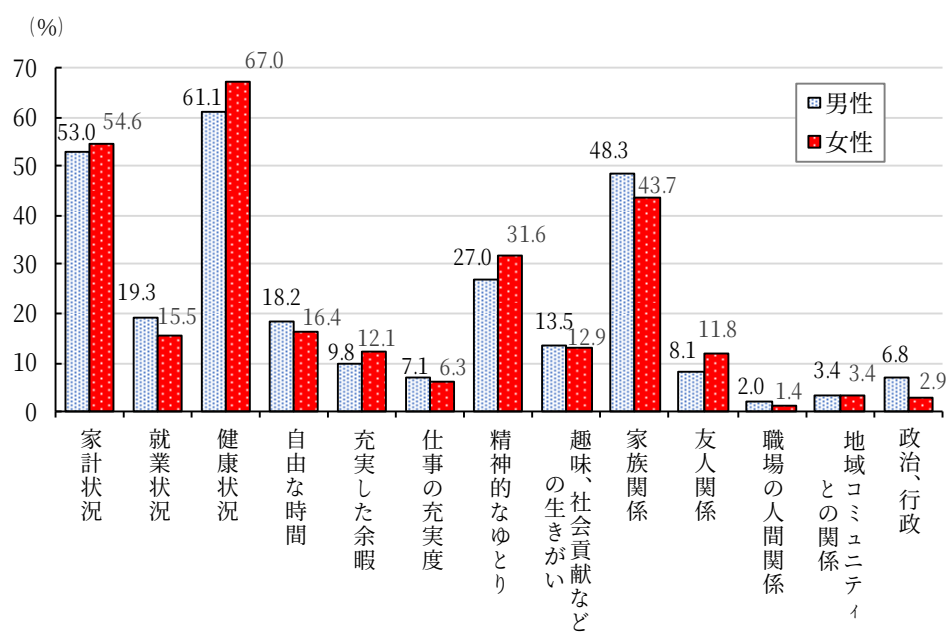
男女別にみると、「健康状況」、「家計状況」、「精神的なゆとり」については女性が男性の割合を上回っています。特に、「健康状況」については、男女間で最も差が大きくなっています。反対に、「家族関係」、「就業状況」、「自由な時間」などでは男性の割合が女性を上回っています。

高い項目の順は、「健康状況」、「家計状況」、「家族関係」で前々回順位と変わっていません。

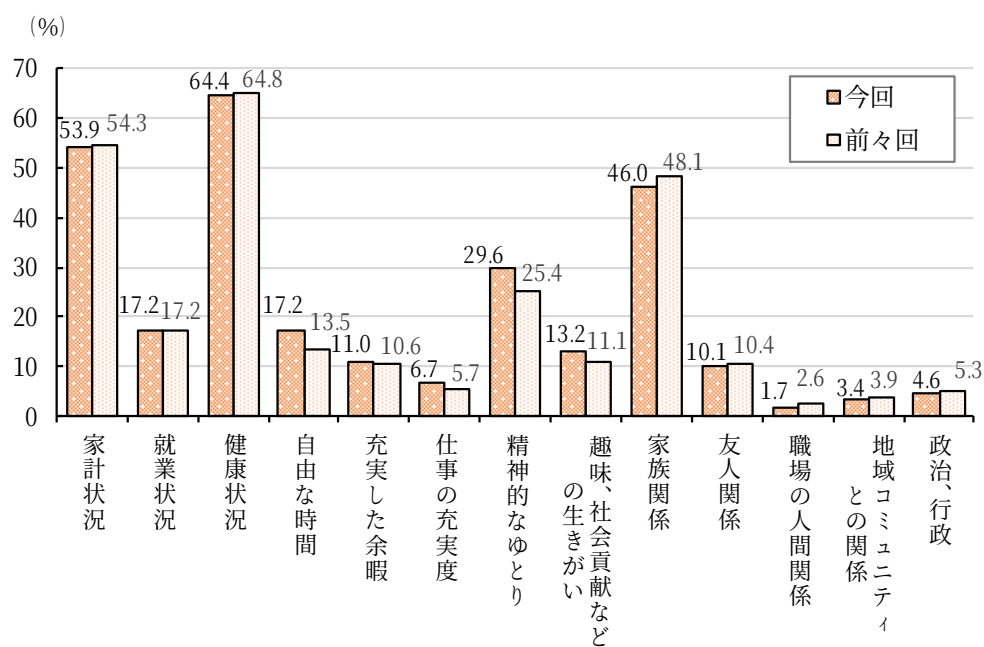
【全体】



【男女別】



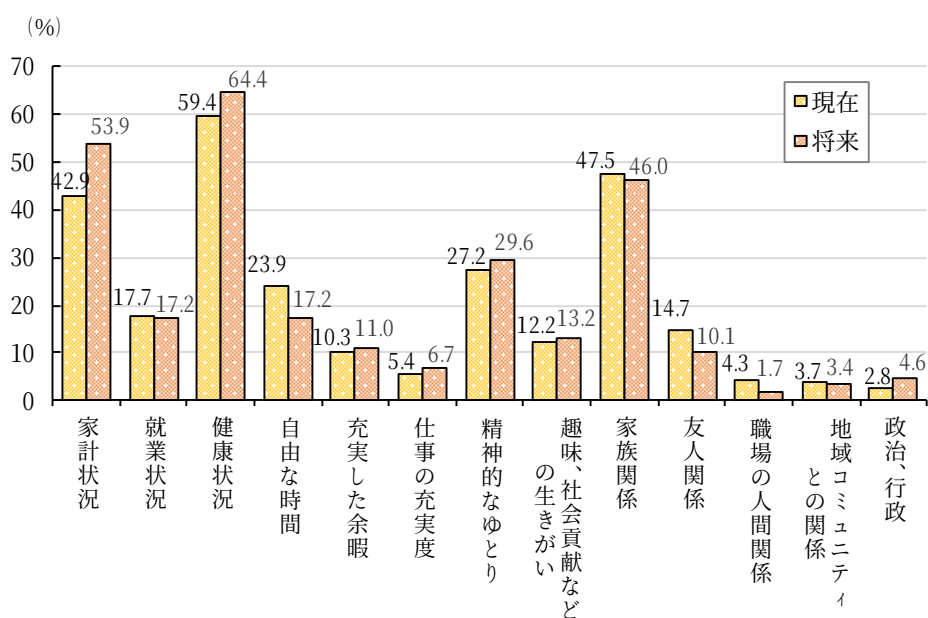
【前々回との比較】



<<現在（問3）と将来（問5）の比較>>

ここで、現在と将来の幸福感を判断するにあたって重視する点の変化をみると、将来では、「健康状況」と「家計状況（所得、消費）」の割合が高くなっています。特に「家計状況」が、「家族関係」を抜いて、「健康状況」に次いで2番目に高くなっています。

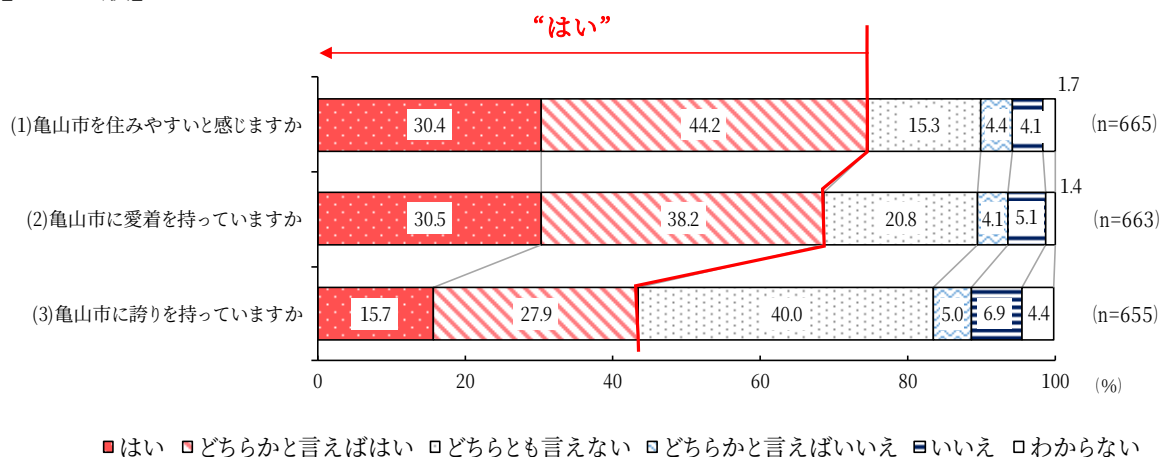
現 在			将 来		
1 位	健康状況	59.4%	1 位	健康状況	64.4%
2 位	家族関係	47.5%	2 位	家計状況	53.9%
3 位	家計状況	42.9%	3 位	家族関係	46.0%



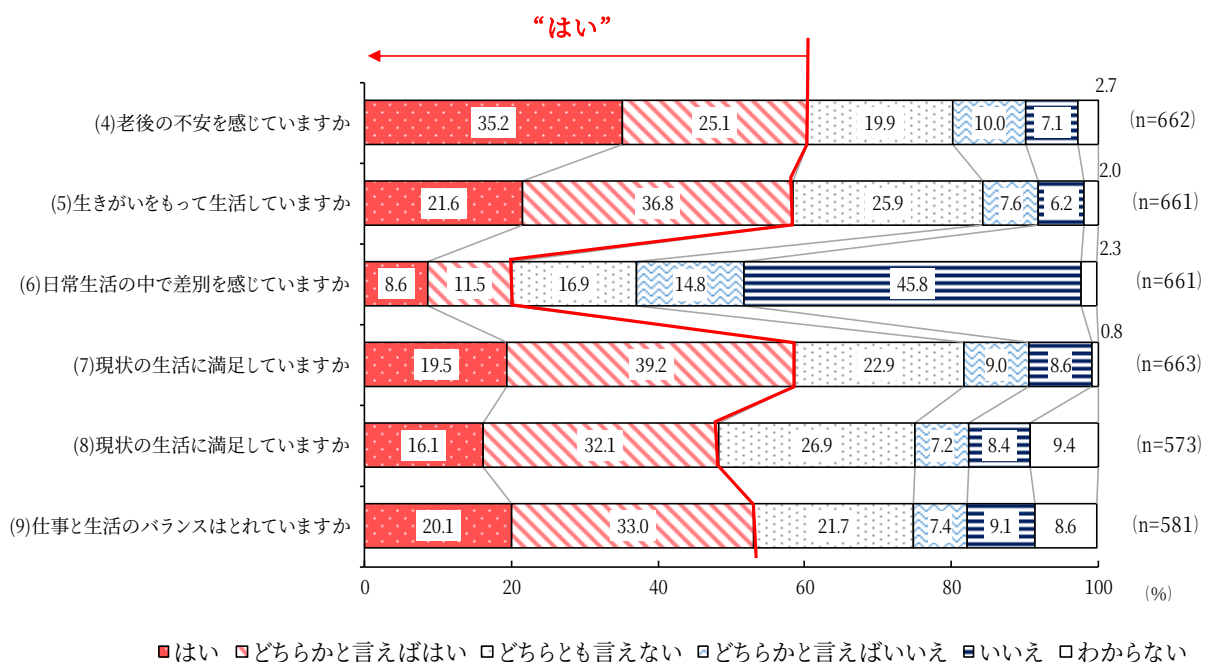
3. 暮らしの現状評価について（現状の日常生活・個人に対する評価）

問 6 あなたの暮らしの現状や考え方について、(1)から(28)の各項目についてお答えください。

【まち全般】



【生きがい】



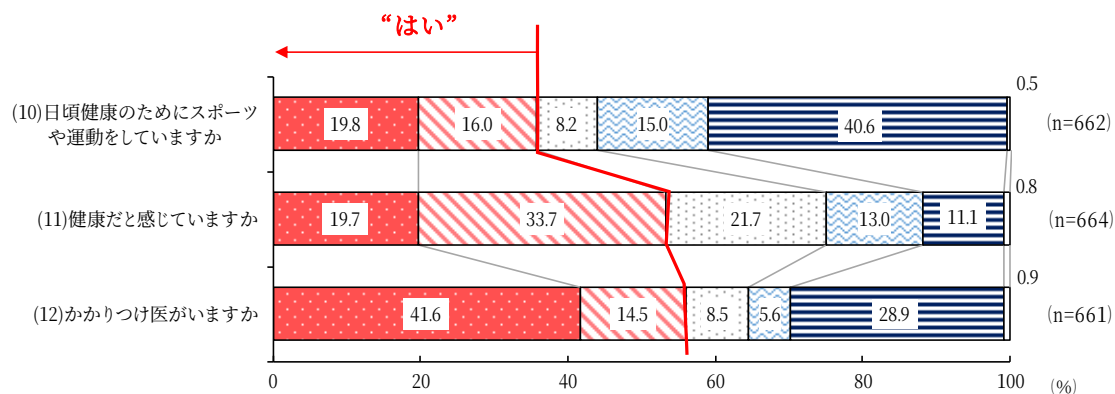
【まち全般】

- ・「亀山市を住みやすいと感じていますか」⇒「はい」（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が7割強
- ・「亀山市に愛着を持っていますか」⇒「はい」が7割弱

【生きがい】

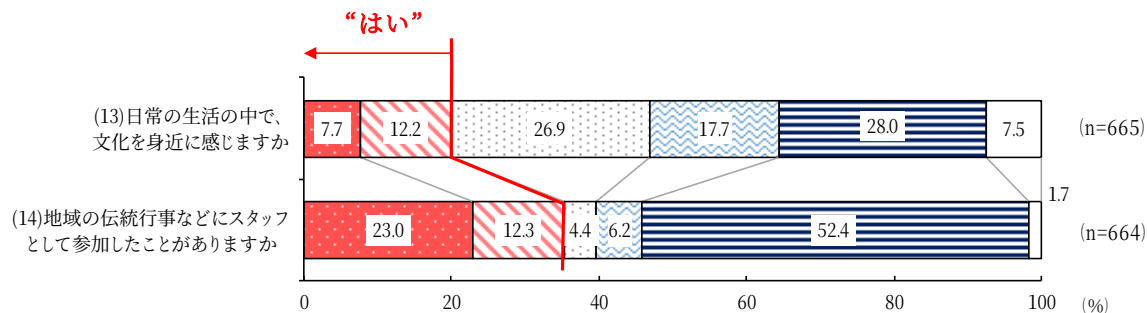
- ・「老後の不安を感じますか」⇒「はい」が6割強
- ・「生きがいをもって生活していますか」⇒「はい」が6割弱
- ・「現状の生活に満足していますか」⇒「はい」が6割弱

【健康】



〇はい 〇どちらかと言えばはい 〇どちらとも言えない 〇どちらかと言えはいいいえ 〇いいえ 〇わからない

【歴史・文化】



〇はい 〇どちらかと言えばはい 〇どちらとも言えない 〇どちらかと言えはいいいえ 〇いいえ 〇わからない

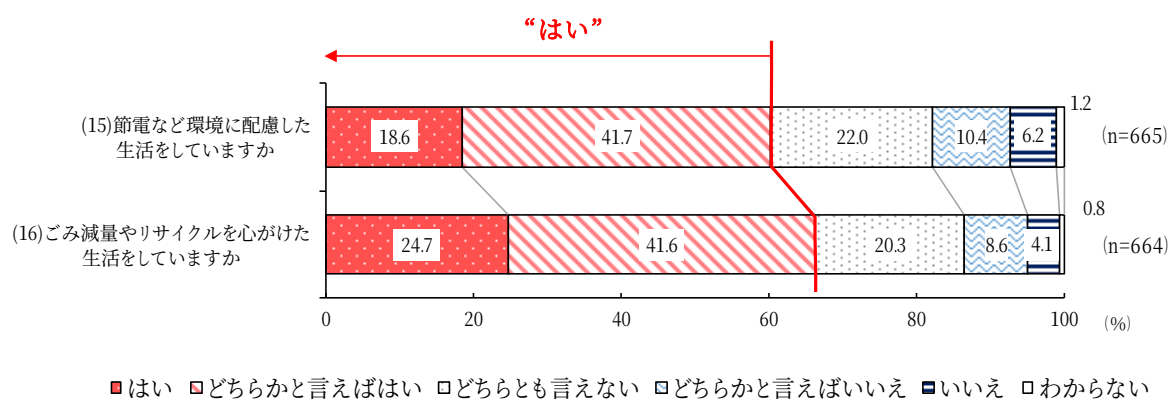
【健康】

- ・「日頃健康のためスポーツや運動をしていますか」⇒ “はい” (「はい」 + 「どちらかと言えばはい」) が 4 割弱
- ・「健康だと感じますか」⇒ “はい” が 5 割強
- ・「かかりつけ医がいますか」⇒ “はい” が 6 割弱

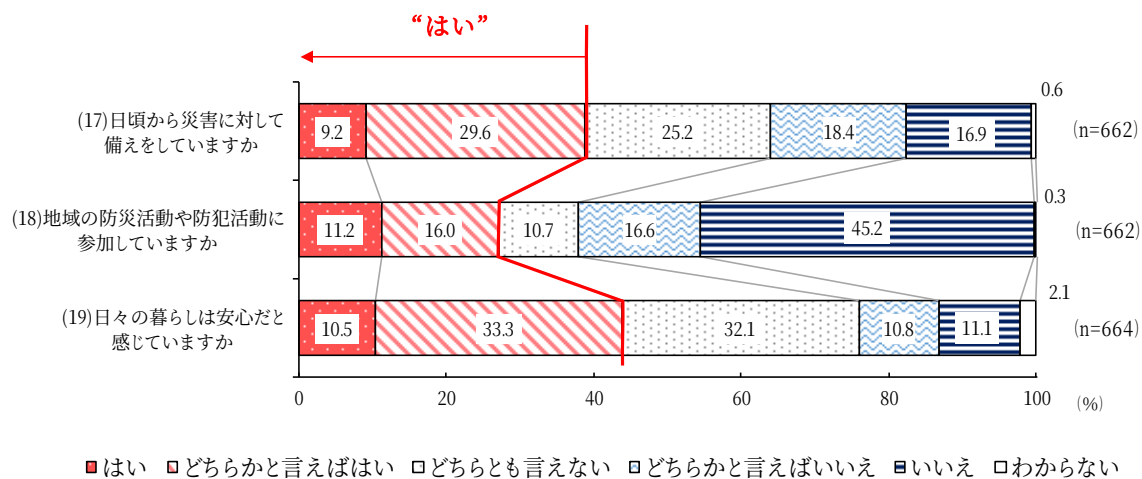
【歴史・文化】

- ・「日常生活の中で、文化を身近に感じますか」⇒ “はい” が 2 割弱

【環境】



【安心・安全】



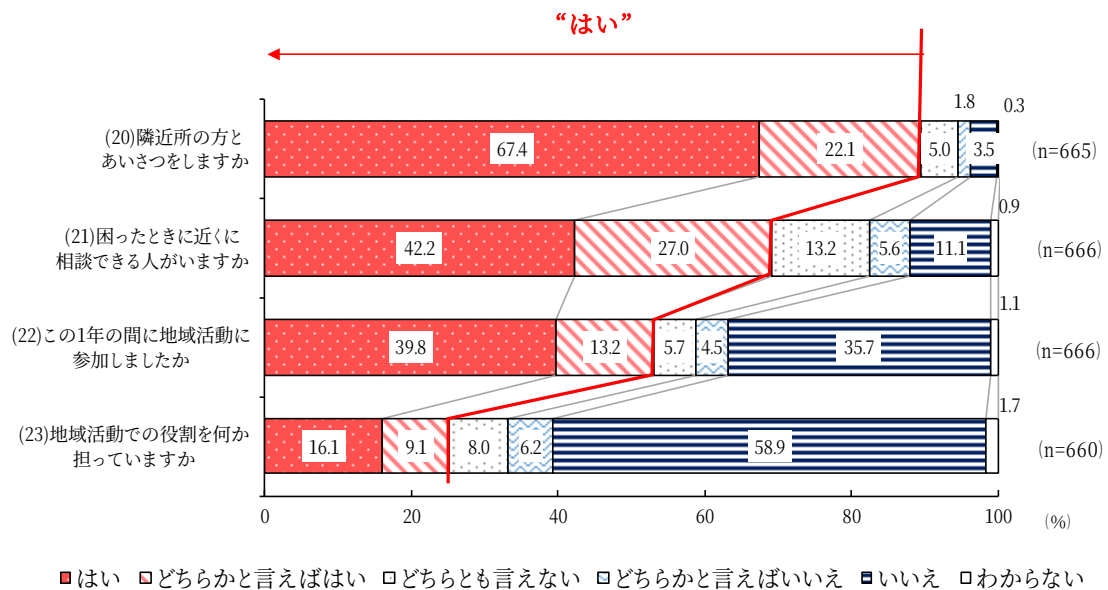
【環境】

- ・「節電など環境に配慮した生活をしていますか」⇒ “はい” (「はい」 + 「どちらかと言えばはい」) が 6 割強
- ・「ごみ減量やリサイクルを心がけた生活をしていますか」⇒ “はい” が 7 割弱

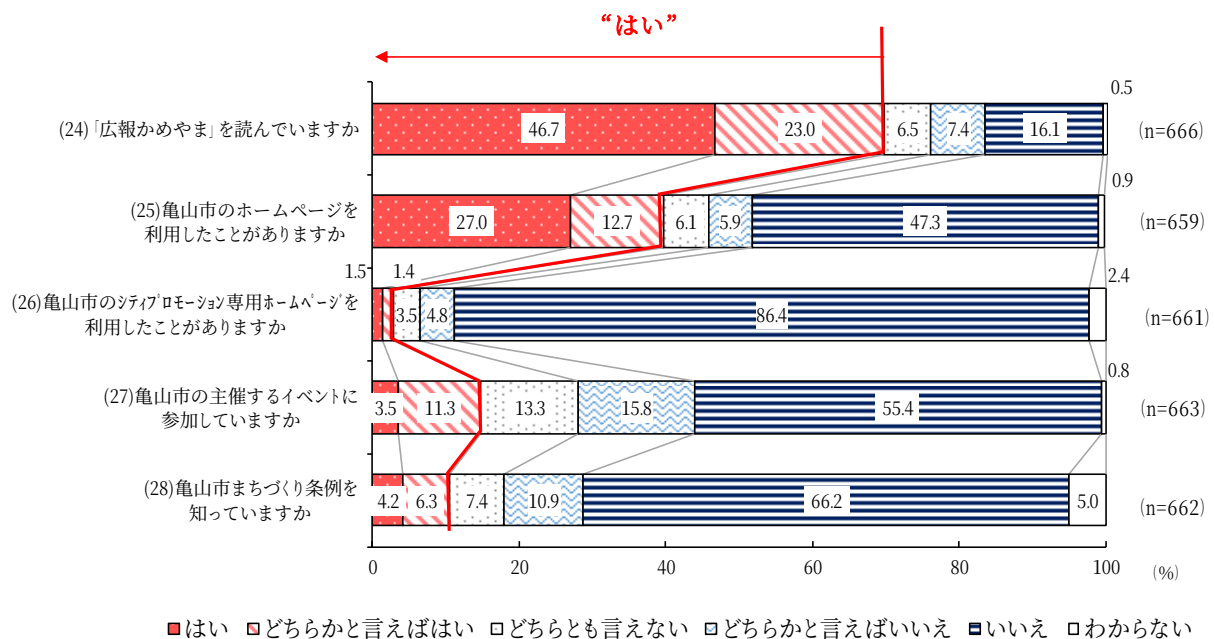
【安心・安全】

- ・「日頃から災害に対して備えをしていますか」⇒ “はい” が 4 割弱
- ・「地域の防災活動や防犯活動に参加していますか」⇒ “はい” が 3 割弱
- ・「日々の暮らしは安心だと感じていますか」⇒ “はい” が 4 割強

【地域との交流】



【市政情報・市民参画】



【地域との交流】

- ・「隣近所の方とあいさつをしますか」⇒「はい」(「はい」+「どちらかと言えばはい」) が9割弱
- ・「困ったときに近くに相談できる人がいますか」⇒「はい」が7割弱

【市政情報・市民参画】

- ・「『広報かめやま』を読んでいますか」⇒「はい」が7割弱
- ・「亀山市のホームページを利用したことがありますか」⇒「はい」が4割弱
- ・「亀山市まちづくり条例を知っていますか」⇒「はい」が1割強

<< 評価得点による各項目の比較 >>

現状の日常生活に対する 28 項目の指標に対して、評価得点により数値化して比較します。

評価得点は、各指標の選択肢に対して下記に示す点数を付与し、得点合計を回答数で割って、平均点（評価得点）を算出します。算出にあたっては、下記の式を用いて行います。（なお、回答数は各項目における全回答数から無回答数、「わからない」と回答された数を差し引いた値です。）

【各選択肢に対する得点（ウエイト点数）】

選択肢番号	日常生活の評価（満足度）	得 点
1	は い	2
2	どちらかと言えば はい	1
3	どちらとも言えない	0
4	どちらかと言えば いいえ	-1
5	い い え	-2

《評価得点算出式》

$$\text{満足度} = \frac{\begin{aligned} & \text{「はい」} \times 2 \text{ 点} + \text{「どちらかと」} \times 1 \text{ 点} + \text{「どちらとも言えない」} \times 0 \text{ 点} + \text{「どちらかと」} \times -1 \text{ 点} + \text{「いいえ」} \times -2 \text{ 点} \\ & \text{言えばはい} \qquad \qquad \qquad \text{言えばいいえ} \end{aligned}}{\text{全回答数} - \text{無回答数} - \text{「わからない」}}$$

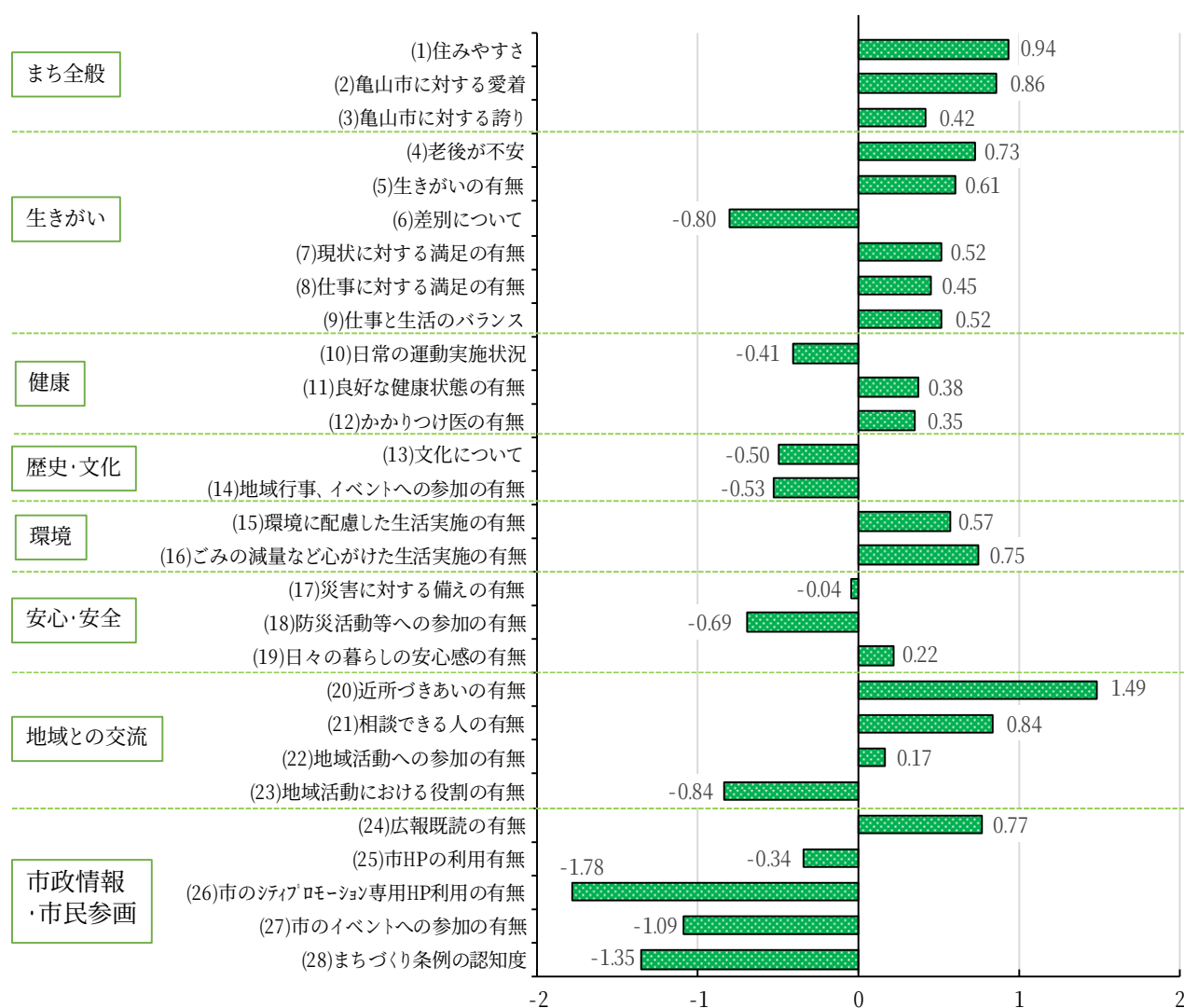
ここで、各指標における日常生活の評価は「はい」と回答すれば、評価得点は 2 点となり、満足度が高いことを示します。そこで、(4) 老後が不安と (6) 差別の有無の 2 つの調査項目については評価軸（満足度）が正反対となるため、(4) 老後が安心と (6) 差別がない日常生活に置き換えてとりまとめているので留意する必要があります。（注）下表（対応表）を参照

調査票（問 6）の設問項目との対応表は、次のとおりです。

	設問項目	評価（満足度）項目
まち全般	(1) 亀山市を住みやすいと感じますか	(1) 住みやすさ
	(2) 亀山市に愛着を持っていますか	(2) 亀山市に対する愛着
	(3) 亀山市に誇りを持っていますか	(3) 亀山市に対する誇り
生きがい	(4) 老後に不安を感じていますか	(4) 老後が安心(注)
	(5) 生きがいをもって生活していますか	(5) 生きがいの有無
	(6) 日常生活の中で差別を感じたことがありますか	(6) 差別がない日常生活(注)
	(7) 現状の生活に満足していますか	(7) 現状に対する満足の有無
	(8) 現在の仕事に満足していますか	(8) 仕事に対する満足感
健康	(9) 仕事と生活のバランスはとれていますか	(9) 仕事と生活のバランス
	(10) 日頃健康のためにスポーツや運動をしていますか	(10) 日常の運動実施状況
	(11) 健康だと感じていますか	(11) 良好な健康状態の有無
歴史・文化	(12) かかりつけ医がいますか	(12) かかりつけ医の有無
	(13) 日頃の生活の中で、文化を身近に感じていますか	(13) 文化について
環境	(14) 地域の伝統行事や文化イベントにスタッフとして参加したことがありますか	(14) 地域行事、イベントへの参加の有無
	(15) 節電など環境に配慮した生活をしていますか	(15) 環境に配慮した生活実施の有無
安心・安全	(16) ごみの減量やリサイクルを心がけた生活をしていますか	(16) ごみの減量など心がけた生活実施の有無
	(17) 日頃から災害に対する備えをしていますか	(17) 災害に対する備えの有無
	(18) 地域の防災活動や防犯活動に参加していますか	(18) 防災活動等への参加の有無
地域との交流	(19) 日々の暮らしは安心だと感じていますか	(19) 日々の暮らしの安心感の有無
	(20) 隣近所の方とあいさつをしますか	(20) 近所づきあいの有無
	(21) 困ったとき近くに相談できる人がいますか	(21) 相談できる人の有無
	(22) この1年の間に地域活動に参加しましたか	(22) 地域活動への参加の有無
市政情報・市民参画	(23) 地域活動での役割を何か担っていますか	(23) 地域活動における役割の有無
	(24) 「広報かめやま」を読んでいますか	(24) 広報既読の有無
	(25) 亀山市のホームページを利用したことがありますか	(25) 市HPの利用有無
	(26) 亀山市のシティプロモーション専用ホームページ（住めば、ゆうゆう。）を利用したことがありますか	(26) 市のシティプロモーション専用HP利用の有無
	(27) 亀山市の主催するイベントに積極的に参加していますか	(27) 市のイベントへの参加の有無
	(28) 亀山市まちづくり基本条例を知っていますか	(28) まちづくり条例の認知度

(注) (4) と (6) は評価（満足度）項目の内容が変わっています。

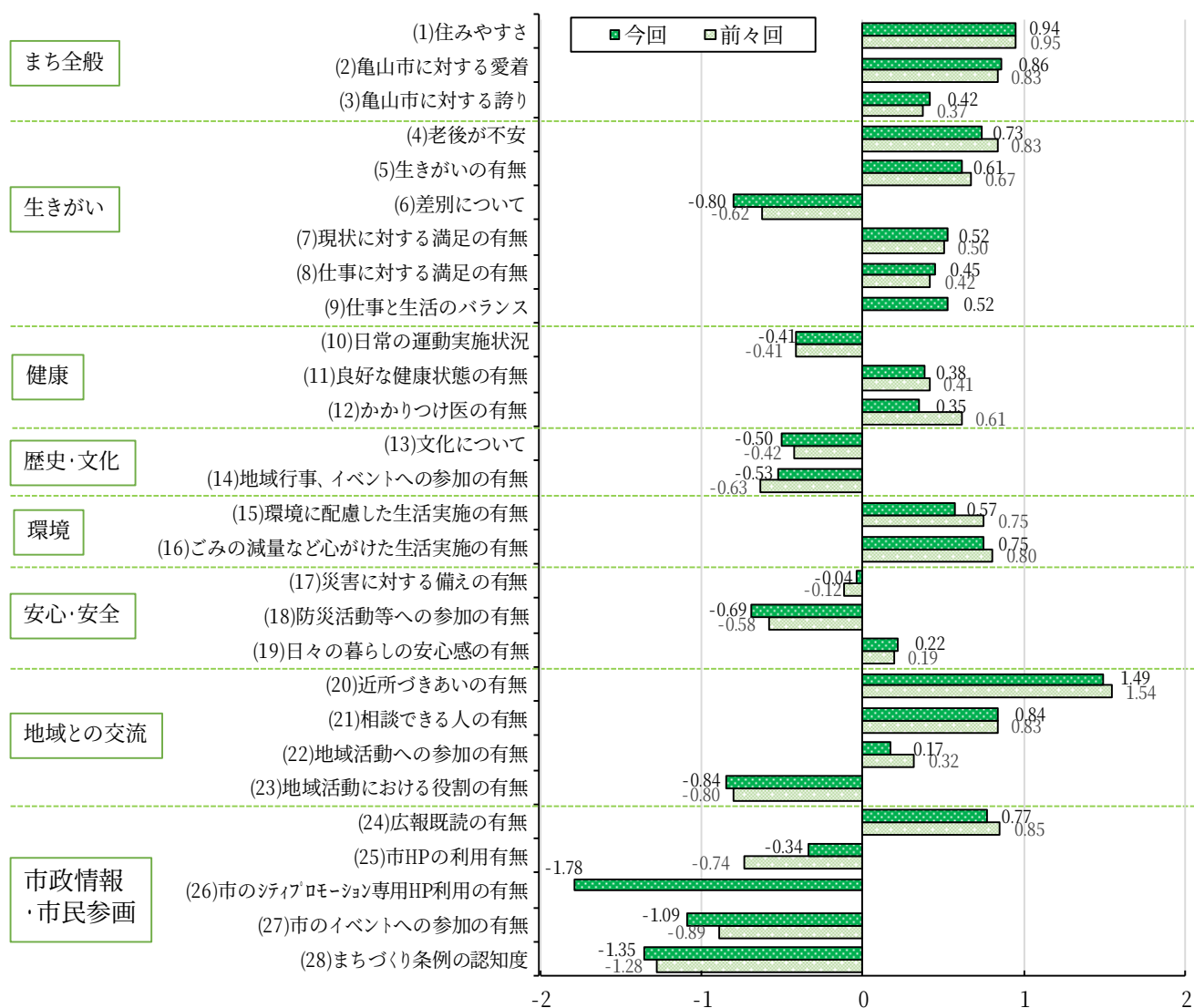
－ 現状の日常生活・個人に対する評価（満足度）図 －



以上により、現状の日常生活・個人に対する評価（満足度）について整理すると、次のとおりです。

- ・（20）近所づきあいの有無（近所の方とあいさつをする）が 1.49 で最も高く、プラス評価となっています。
- ・（26）市のシティプロモーション専用 HP 利用の有無については-1.78 で最も低く、マイナス評価となっており、次いで、（28）まちづくり条例の認知度が-1.35 で低い結果となっています。
- ・（27）市のイベントへの参加の有無、（14）地域行事、イベントへの参加の有無、（10）日常の運動実施状況、（18）防災活動等への参加の有無などでは、実際に参加又は実施行動が伴う項目については、マイナス評価となっています。
- ・将来的には、老後が不安であると考えている人が多く、（4）老後が安心はマイナス評価となっています。

－ 現状の日常生活・個人に対する評価（満足度）推移図（前々回（H28.1）との比較） －



以上により、現状の日常生活・個人に対する評価（満足度）の推移について整理すると、次のとおりです。

- ・（20）近所づきあいの有無（近所の方とあいさつをする）が前々回調査と同様に最も高い結果となっています。
- ・（3）亀山市に対する誇り、（2）亀山市に対する愛着については、前々回と比較してプラス評価が大きくなっています。
- ・（25）市HPの利用有無、（14）地域行事、イベントへの参加の有無については、前々回と比較してマイナス評価が小さくなっています。
- ・（12）かかりつけ医の有無、（15）環境に配慮した生活実施の有無については、前々回と比較してプラス評価が小さくなっています。
- ・（27）市のイベントへの参加の有無、（6）差別については、前々回と比較してマイナス評価が大きくなっています。

4. 現状評価と取組の重要度について（市政等に対する現状評価（満足度）・重要度）

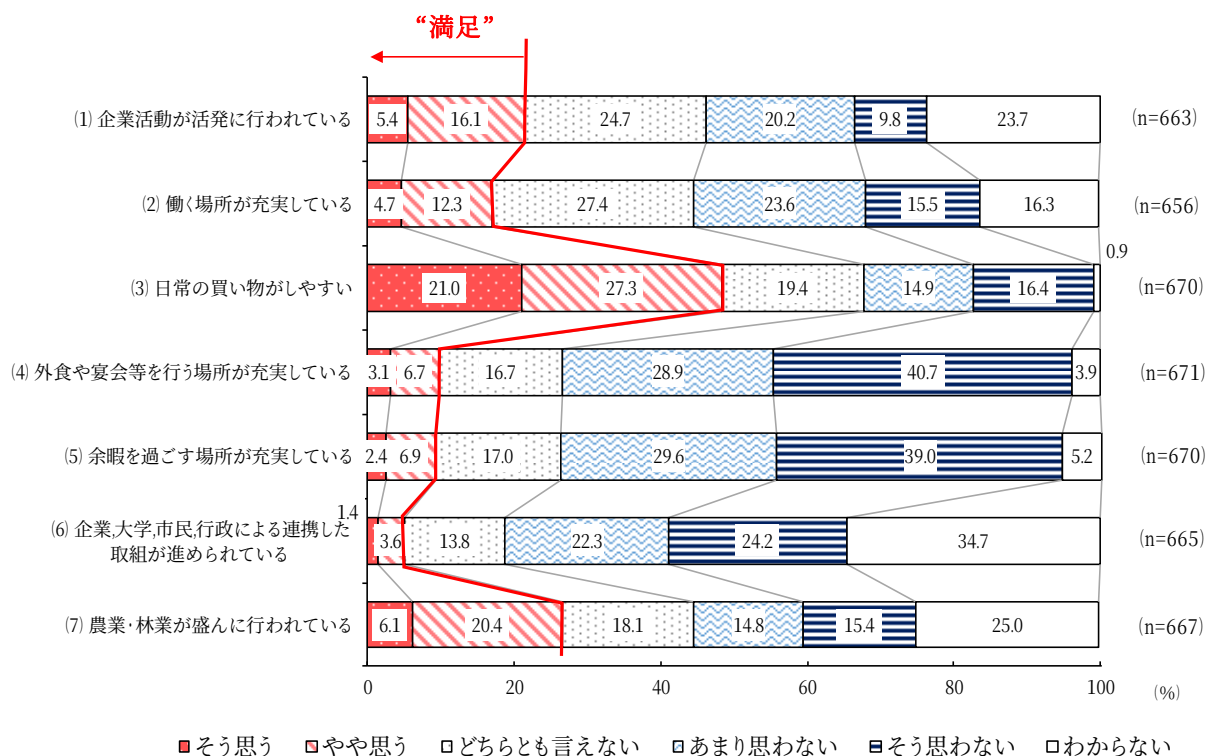
問 7 あなたは、(1)から(64)の各項目に対し、亀山市の現状をどのように思いますか。
また、各項目に対して、今後、亀山市が取り組んでいくことがどの程度重要だと思いますか。すべての項目についてお答えください。

4-1 現状評価

現状評価で各項目に対して「そう思う」、「やや思う」と回答した人は満足度も高いと考えて整理します。そこで、「そう思う」と「やや思う」を合わせて“満足”として表示しています。

“満足”＝「そう思う」＋「やや思う」

【産業振興】



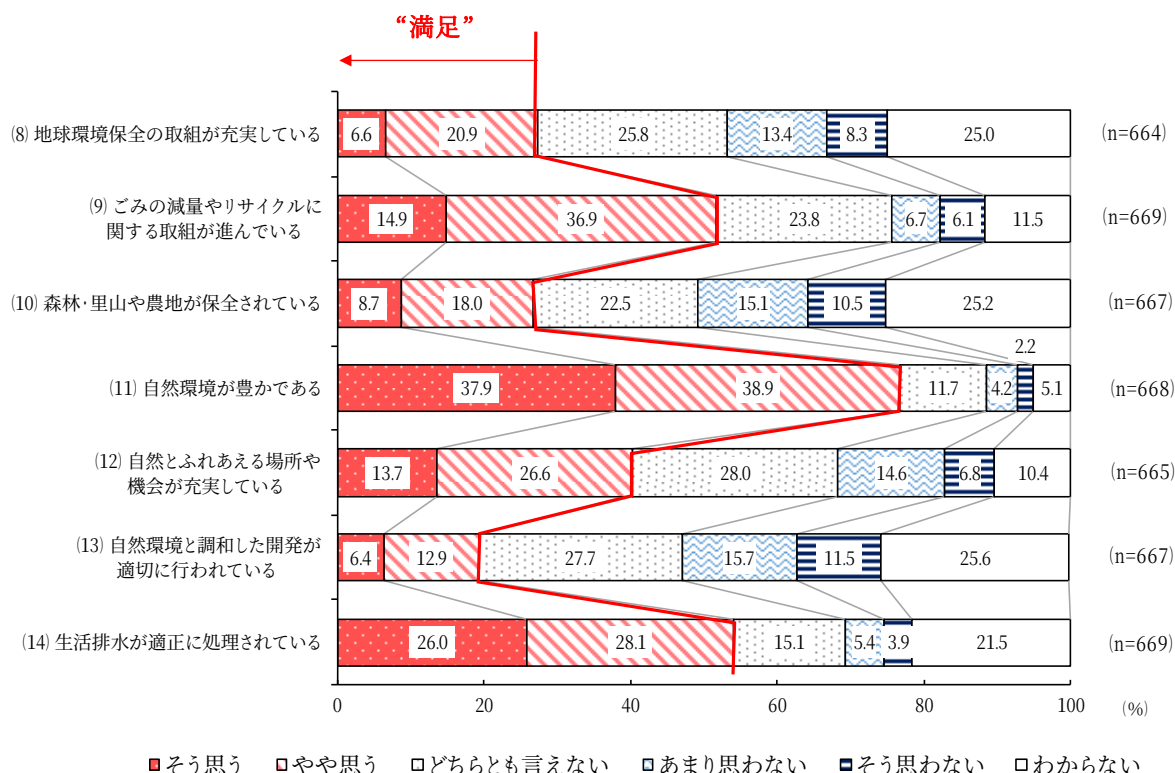
☆ 「日常の買い物がしやすい」⇒“満足”（「そう思う」＋「やや思う」）が5割弱

☆ 「働く場所が充実している」⇒“満足”が2割弱

【産業振興】では、「日常の買い物がしやすい」と考えている人の割合は、「やや思う」27.3%で最も高く、次いで「そう思う」21.0%となっており、合わせて“満足”（「そう思う」＋「やや思う」）と答えた人の割合は5割弱を占めています。「企業活動が活発に行われている」と考えている人の割合は、「やや思う」16.1%で、「そう思う」5.4%となっており、合わせて“満足”（「そう思う」＋「やや思う」）が2割強となっています。また、「働く場が充実している」では“満足”と答えた人の割合は2割弱に留まっています。

反対に、「外食や宴会等を行う場所が充実している」では“満足でない”（「あまり思わない」＋「そう思わない」）と答えた人が7割弱を占めており、「余暇を過ごす場所が充実している」も同様に“満足でない”（「あまり思わない」＋「そう思わない」）と答えた人が7割弱となっています。

【環境創造】



☆「自然環境が豊かである」⇒“満足”が8割弱

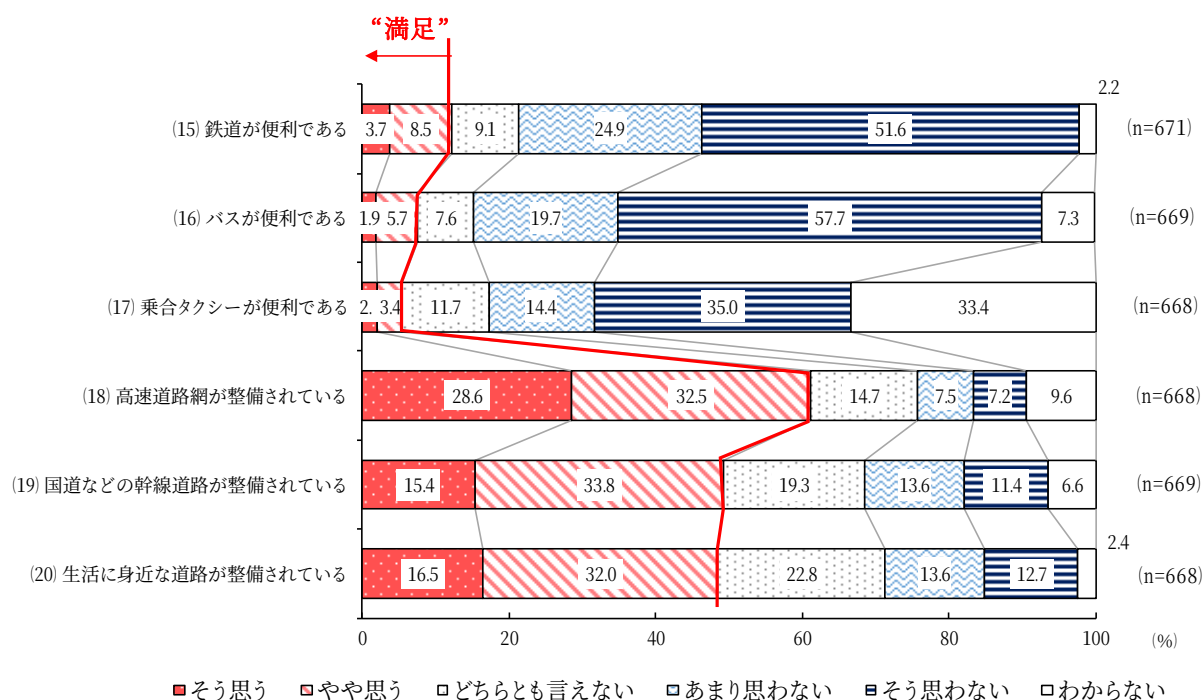
☆「生活排水が適正に処理されている」⇒“満足”が5割強

☆「ごみの減量やリサイクルに関する取組が進んでいる」⇒“満足”が5割強

【環境創造】では、「自然環境が豊かである」と考えている人の割合は、「やや思う」38.9%で最も高く、次いで「そう思う」37.9%となっており、合わせて“満足”（「そう思う」＋「やや思う」）と答えた人の割合は8割弱を占めています。「生活排水が適正に処理されている」と考えている人の割合は、「やや思う」28.1%で高く、次いで「そう思う」26.0%となっており、合わせて“満足”（「そう思う」＋「やや思う」）が5割強となっています。また、「ごみの減量やリサイクルに関する取組が進んでいる」についても“満足”と答えた人の割合は5割を超えています。

反対に、「自然環境と調和した開発が適切に行われている」では“満足でない”（「あまり思わない」＋「そう思わない」）と答えた人が3割弱を占めており、「森林・里山や農地が保全されている」でも“満足でない”（「あまり思わない」＋「そう思わない」）と答えた人が3割弱となっています。

【交通網】



☆「高速道路網が整備されている」⇒“満足”が6割強

☆「バスが便利である」⇒“満足”が1割を下回る

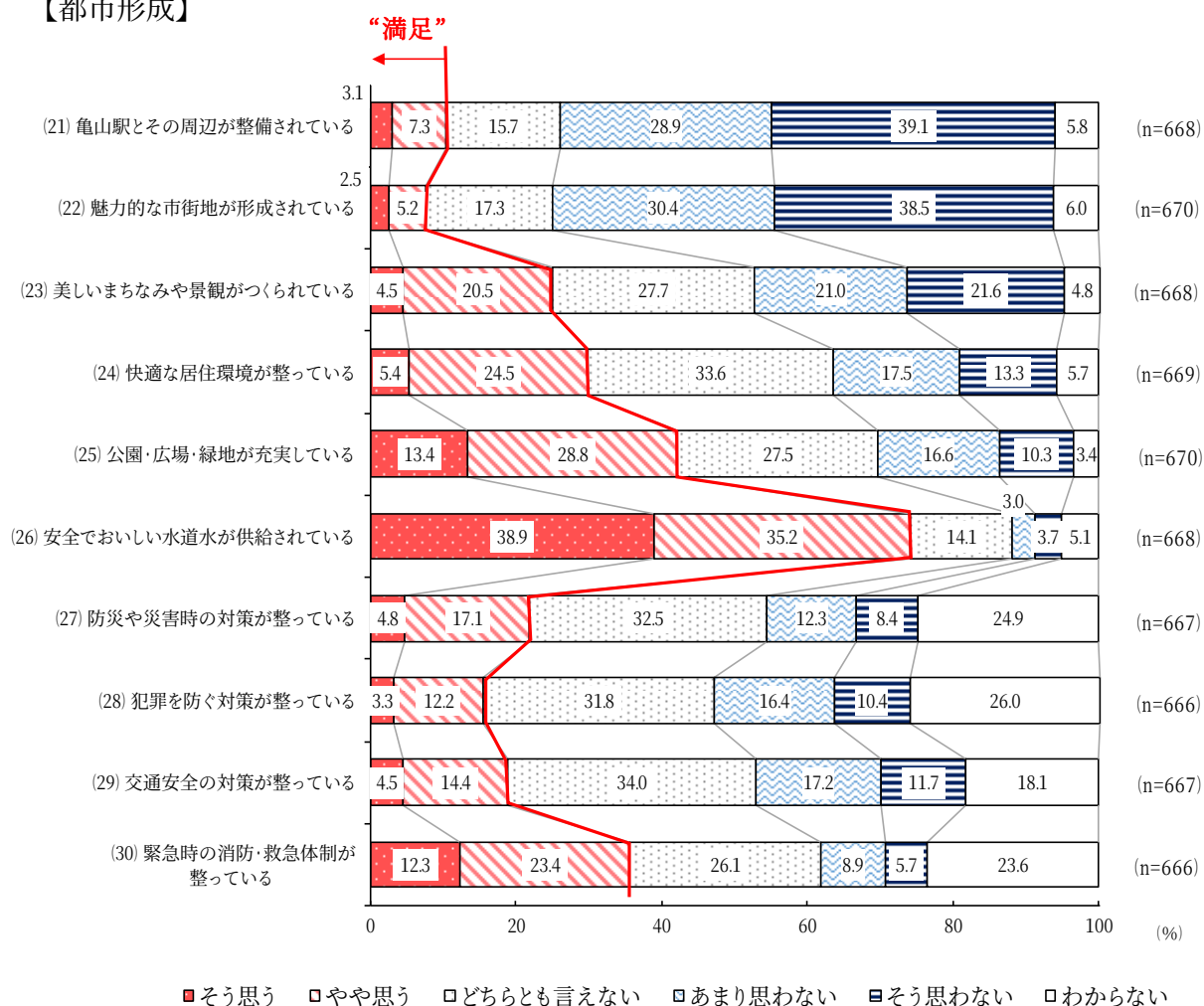
☆「鉄道が便利である」⇒“満足”が1割強

【交通網】では、「高速道路網が整備されている」と考えている人の割合は、「やや満足」32.5%で最も高く、次いで「満足」28.6%となっており、合わせて“満足”（「満足」＋「やや満足」）と答えた人の割合は6割強を占めています。「国道などの幹線道路が整備されている」と考えている人の割合は、「やや満足」33.8%で最も高く、「満足」は15.4%となっており、合わせて“満足”（「満足」＋「やや満足」）が5割弱となっています。また、「生活に身近な道路が整備されている」についても“満足”と答えた人の割合は5割弱となっています。

反対に、「バスが便利である」では“満足でない”（「あまり満足しない」＋「そう満足しない」）と答えた人の割合が8割弱を占めており、「鉄道が便利である」でも“満足でない”（「あまり満足しない」＋「そう満足しない」）と答えた人が8割弱となっており、“満足”と答えた人は「バスが便利である」では1割を下回っており、「鉄道が便利である」でも“満足”と答えた人は1割強に留まっています。

また、「乗合タクシーが便利である」については「わからない」と答えた人が3割強を占めています。

【都市形成】



☆「安全でおいしい水道水が供給されている」⇒“満足”が7割強

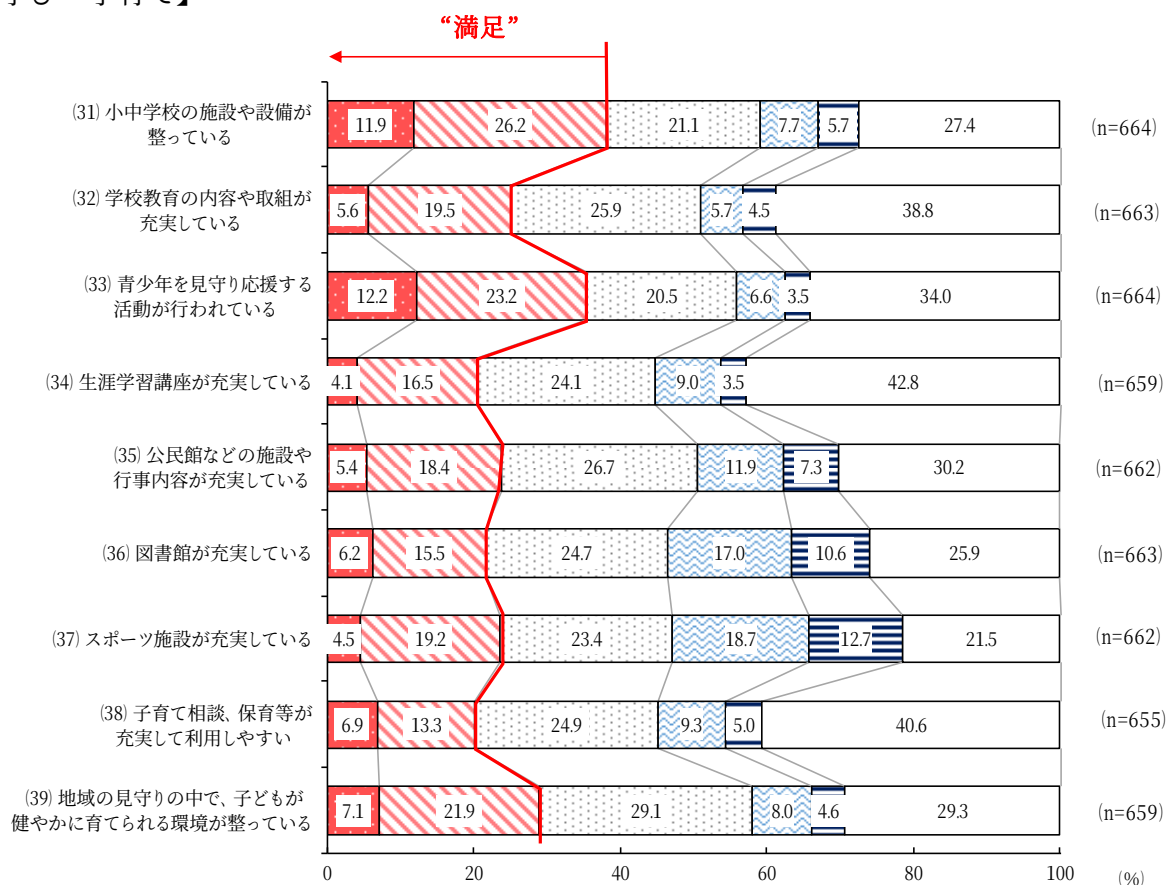
☆「魅力的な市街地が形成されている」⇒“満足”が1割を下回る

☆「亀山駅とその周辺が整備されている」⇒“満足”が1割強

【都市形成】では、「安全でおいしい水道水が供給されている」と考えている人の割合は、「そう思う」38.9%で最も高く、次いで「やや思う」35.2%となっており、合わせて“満足”（「そう思う」＋「やや思う」）と答えた人の割合は7割強を占めています。「公園・広場・緑地が充実している」と考えている人の割合は、「やや思う」28.8%で最も高く、「そう思う」は13.4%となっており、合わせて“満足”（「そう思う」＋「やや思う」）が4割強となっています。また、「緊急時の消防・救急体制が整っている」についても“満足”と答えた人は4割弱となっています。

反対に、「魅力的な市街地が形成されている」と「亀山駅とその周辺が整備されている」では“満足でない”（「あまり思わない」＋「そう思わない」）と答えた人の割合が7割弱となっており、“満足”と答えた人の割合は「魅力的な市街地が形成されている」では1割を下回り、「亀山駅とその周辺が整備されている」でも“満足”と答えた人は1割強となっています。

【学び・子育て】



■そう思う ■やや思う □どちらとも言えない □あまり思わない ■そう思わない □わからない

☆「小中学校の施設や設備が整っている」⇒“満足”が4割弱

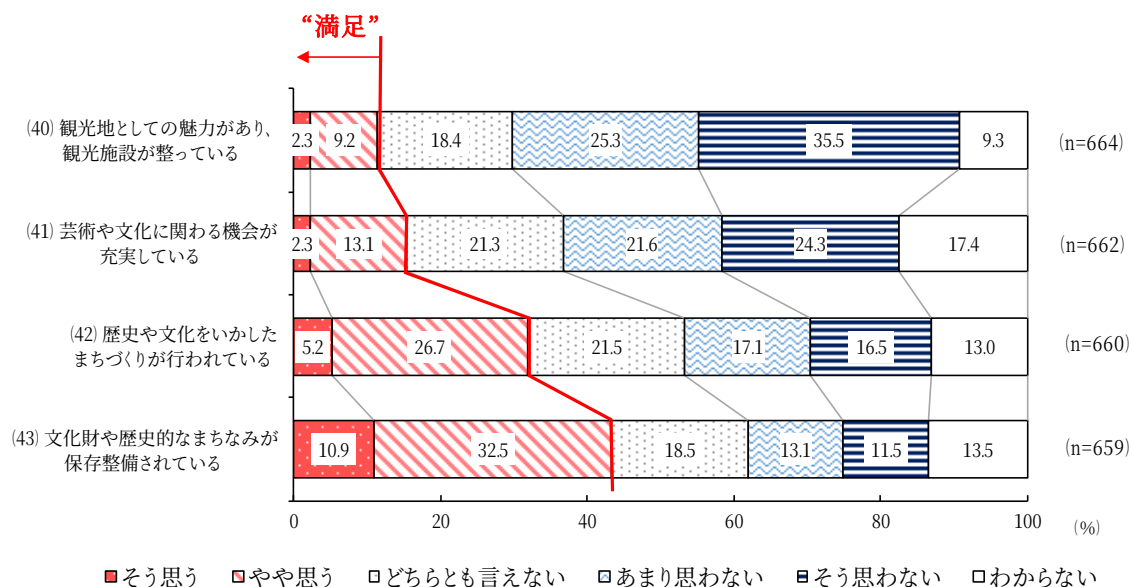
☆「青少年を見守り応援する活動が行われている」⇒“満足”が4割弱

【学び・子育て】では、「小中学校の施設や設備が整っている」と考えている人の割合は、「やや思う」26.2%で最も高く、「そう思う」は11.9%となっており、合わせて“満足”（「そう思う」＋「やや思う」）と答えた人の割合は4割弱となっています。「青少年を見守り応援する活動が行われている」と考えている人の割合は、「やや思う」23.2%で最も高く、「そう思う」は12.2%で、合わせて“満足”（「そう思う」＋「やや思う」）が4割弱となっています。

反対に、「スポーツ施設が充実している」では“満足でない”（「あまり思わない」＋「そう思わない」）と答えた人が3割強を占めています。

また、「生涯学習講座が充実している」、「子育て相談、保育等が充実して利用しやすい」については「わからない」と答えた人が4割を超えています。

【文化振興】



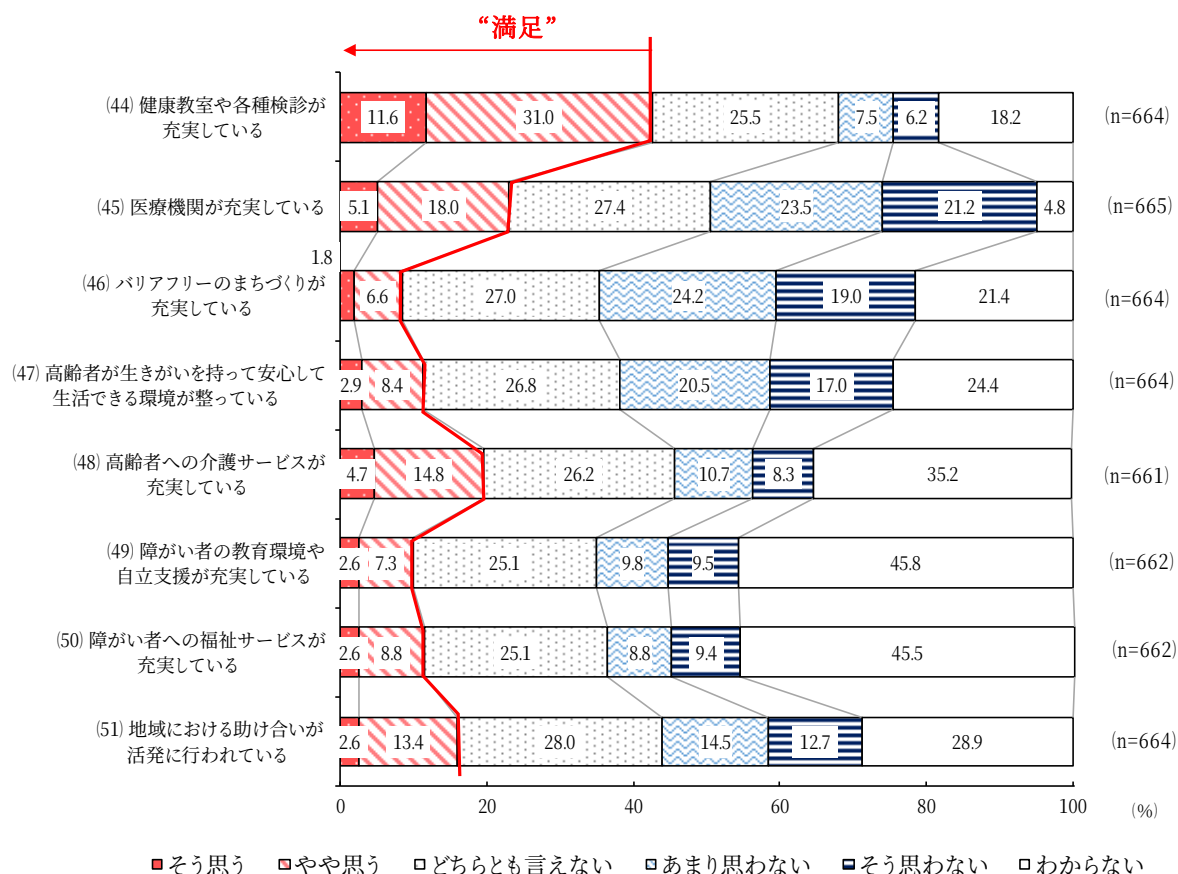
☆「文化財や歴史的なまちなみが保存整備されている」⇒“満足”が4割強

☆「観光地としての魅力があり、観光施設が整っている」⇒“満足”が1割強

【文化振興】では、「文化財や歴史的なまちなみが保存整備されている」と考えている人の割合は、「やや思う」32.5%で最も高く、「そう思う」は10.9%で、合わせて“満足”（「そう思う」＋「やや思う」）と答えた人の割合は4割強を占めています。「歴史や文化をいかしたまちづくりが行われている」と考えている人の割合は、「やや思う」26.7%で高く、「そう思う」は5.2%で、合わせて“満足”（「そう思う」＋「やや思う」）の割合が3割強となっています。

反対に、「観光地としての魅力があり、観光施設が整っている」では“満足でない”（「あまり思わない」＋「そう思わない」）と答えた人が6割強を占めており、“満足”は1割強に留まっています。

【健康・医療・福祉】



☆「健康教室や各種検診が充実している」⇒“満足”が4割強

☆「医療機関が充実している」⇒“満足”が2割強

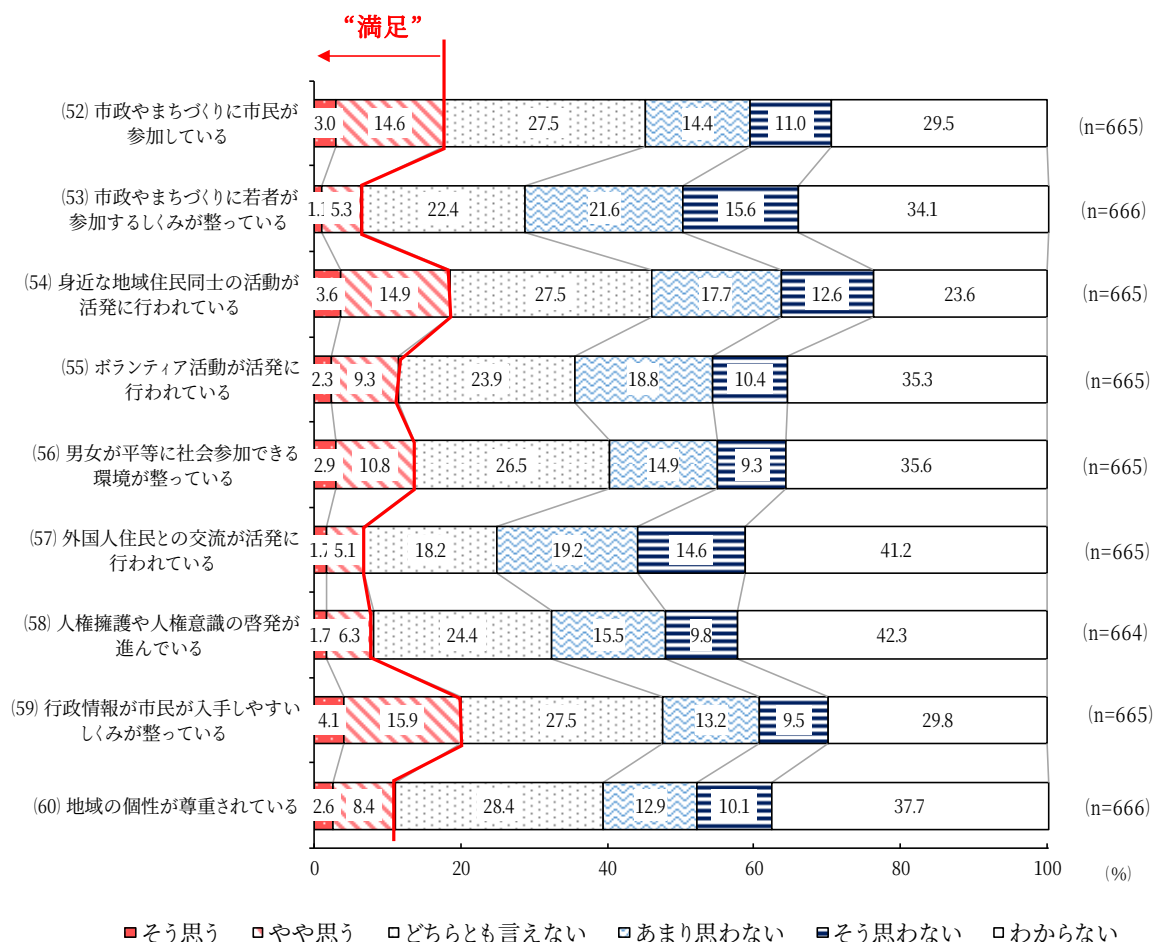
☆「バリアフリーのまちづくりが充実している」⇒“満足”が1割を下回る

【健康・医療・福祉】では、「健康教室や各種検診が充実している」と考えている人の割合は、「やや思う」31.0%で最も高く、「そう思う」は11.6%となっており、合わせて“満足”（「そう思う」＋「やや思う」）と答えた人の割合は4割強を占めています。「医療機関が充実している」と考えている人の割合は、「やや思う」18.0%で、「そう思う」は5.1%で、合わせて“満足”（「そう思う」＋「やや思う」）が2割強となっています。

反対に、「バリアフリーのまちづくりが充実している」では“満足でない”（「あまり思わない」＋「そう思わない」）と答えた人が4割強を占めており、“満足”と答えた人は1割を下回っています。

また、「障がい者の教育環境や自立支援が充実している」、「障がい者への福祉サービスが充実している」については「わからない」と答えた人が5割弱を占めており、最も高くなっています。

【市民協働】



☆ 「行政情報が市民が入手しやすいしくみが整っている」⇒「満足」が2割

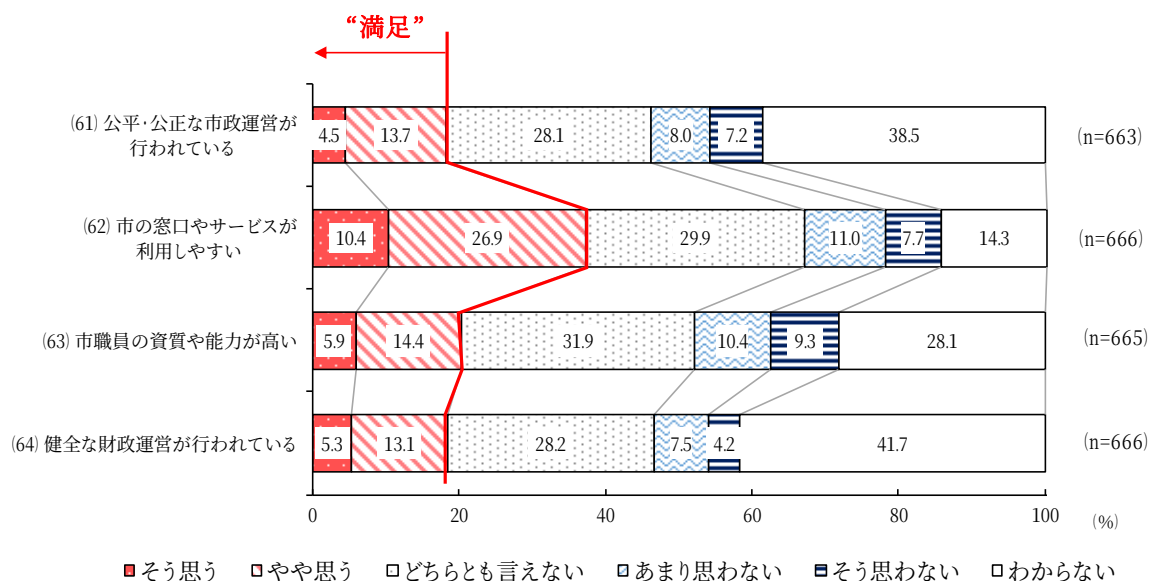
☆ 「人権擁護や人権意識の啓発が進んでいる」⇒「わからない」が4割強を占める

☆ 「外国人住民との交流が活発に行われている」⇒「わからない」が4割強を占める

【市民協働】の9項目では、全般的に“満足”(「そう思う」+「やや思う」と答えた人の割合が低く、「わからない」と答えている人の割合が高くなっています。

特に、「人権擁護や人権意識の啓発が進んでいる」と「外国人住民との交流が活発に行われている」については「わからない」と答えた人が4割強を占めています。

【行政経営】



☆ 「市の窓口やサービスが利用しやすい」⇒ “満足” が4割弱

☆ 「健全な財政運営が行われている」⇒ “満足” が2割弱

⇒ 「わからない」が4割強を占める

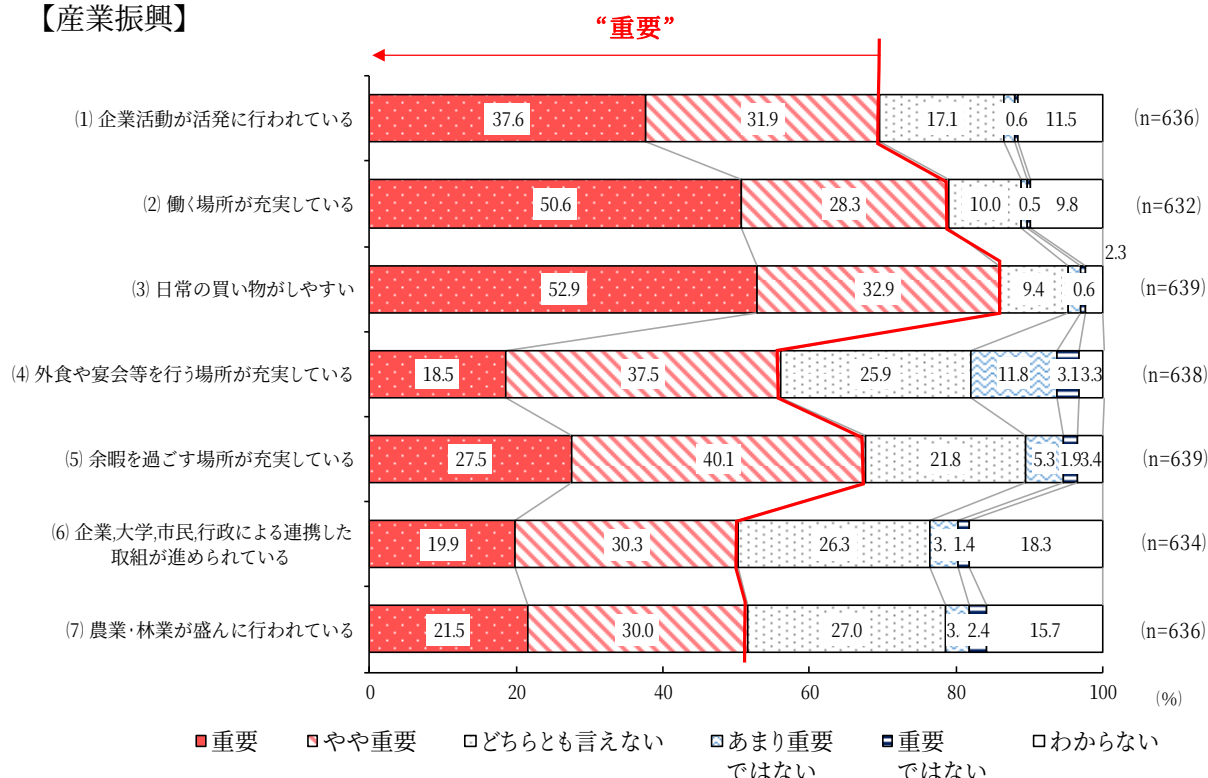
【行政経営】では、「市の窓口やサービスが利用しやすい」と考えている人の割合は、「やや思う」26.9%で高く、「そう思う」は10.4%となっており、合わせて“満足”（「そう思う」＋「やや思う」）と考えている人の割合は4割弱を占めています。行政経営の4項目については、全般的に「どちらとも言えない」と考えている人の割合が高くなっています。

また、「わからない」と答えた人の割合も高くなっており、「健全な財政運営が行われている」では4割強、「公平・公正な市政運営が行われている」では4割弱を占めており、それぞれで最も高くなっています。

4-2 取組の重要度

ここでは、取組の重要度を「重要」と「やや重要」を合わせて“重要”として表示しています。

【産業振興】

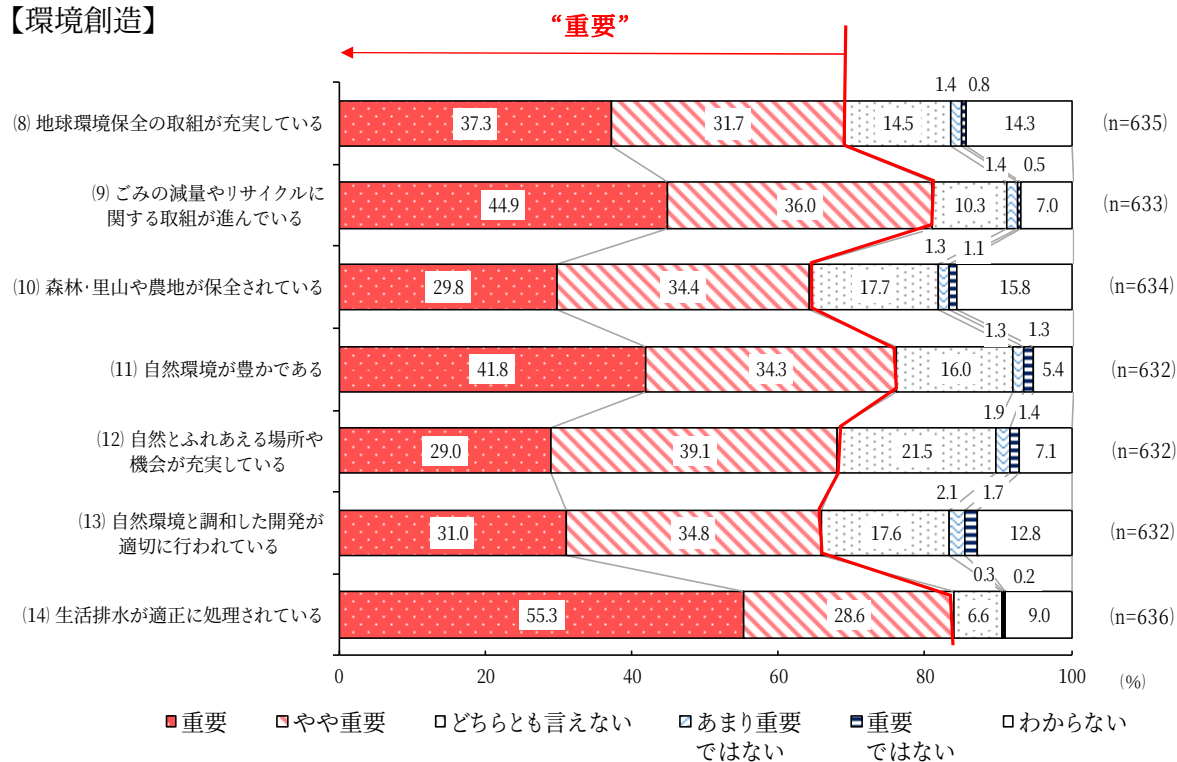


☆「日常の買い物がしやすい」⇒“重要”（「重要」＋「やや重要」）が9割弱

☆「働く場所が充実している」⇒“重要”が8割弱

【産業振興】では、「日常の買い物がしやすい」では“重要”（「重要」＋「やや重要」）と答えた人の割合は9割弱を占めています。反対に、「企業、大学、市民、行政による連携した取組が進められている」では“重要”と答えた人の割合は5割強に留まっています。

【環境創造】

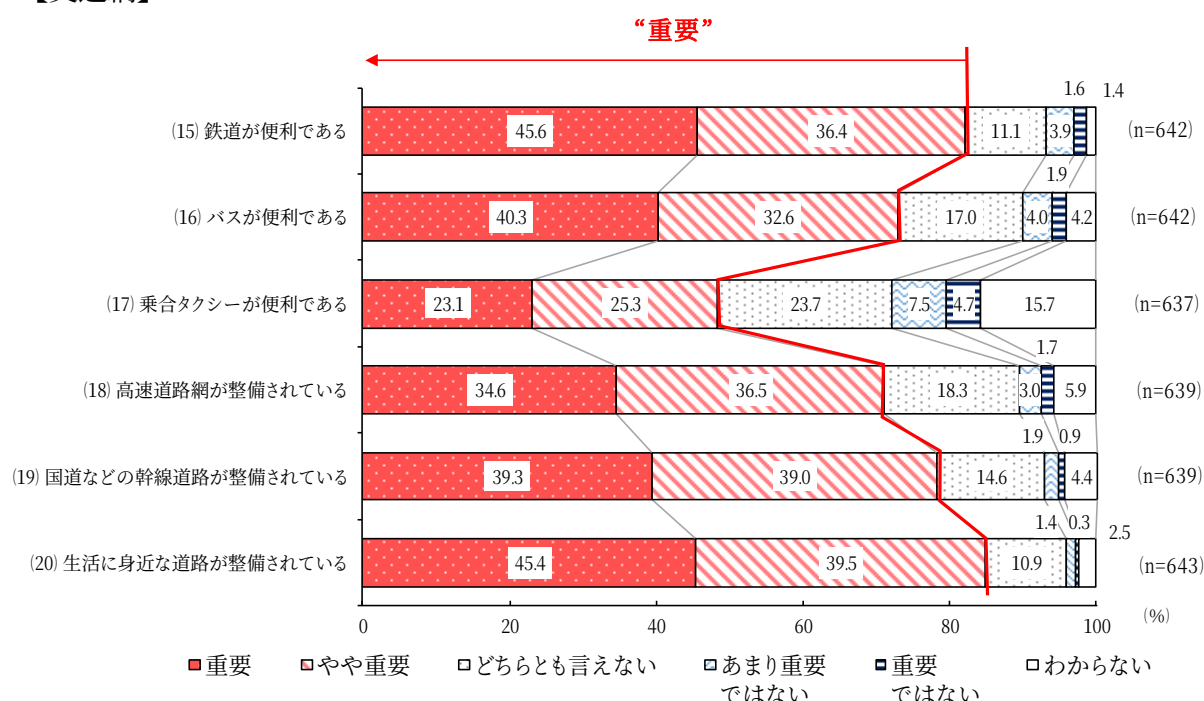


- ☆「生活排水が適正に処理されている」⇒“重要”が8割強
- ☆「ごみの減量やリサイクルに関する取組が進んでいる」⇒“重要”が8割強
- ☆「自然環境が豊かである」⇒“重要”が8割弱

【環境創造】では、「生活排水が適正に処理されている」、「ごみの減量やリサイクルに関する取組が進んでいる」では“重要”（「重要」＋「やや重要」）と答えた人の割合は8割を超えています。

反対に、「森林・里山や農地が保全されている」では“重要”と答えた人は6割強に留まっており、「わからない」と答えた人は2割弱となっています。

【交通網】

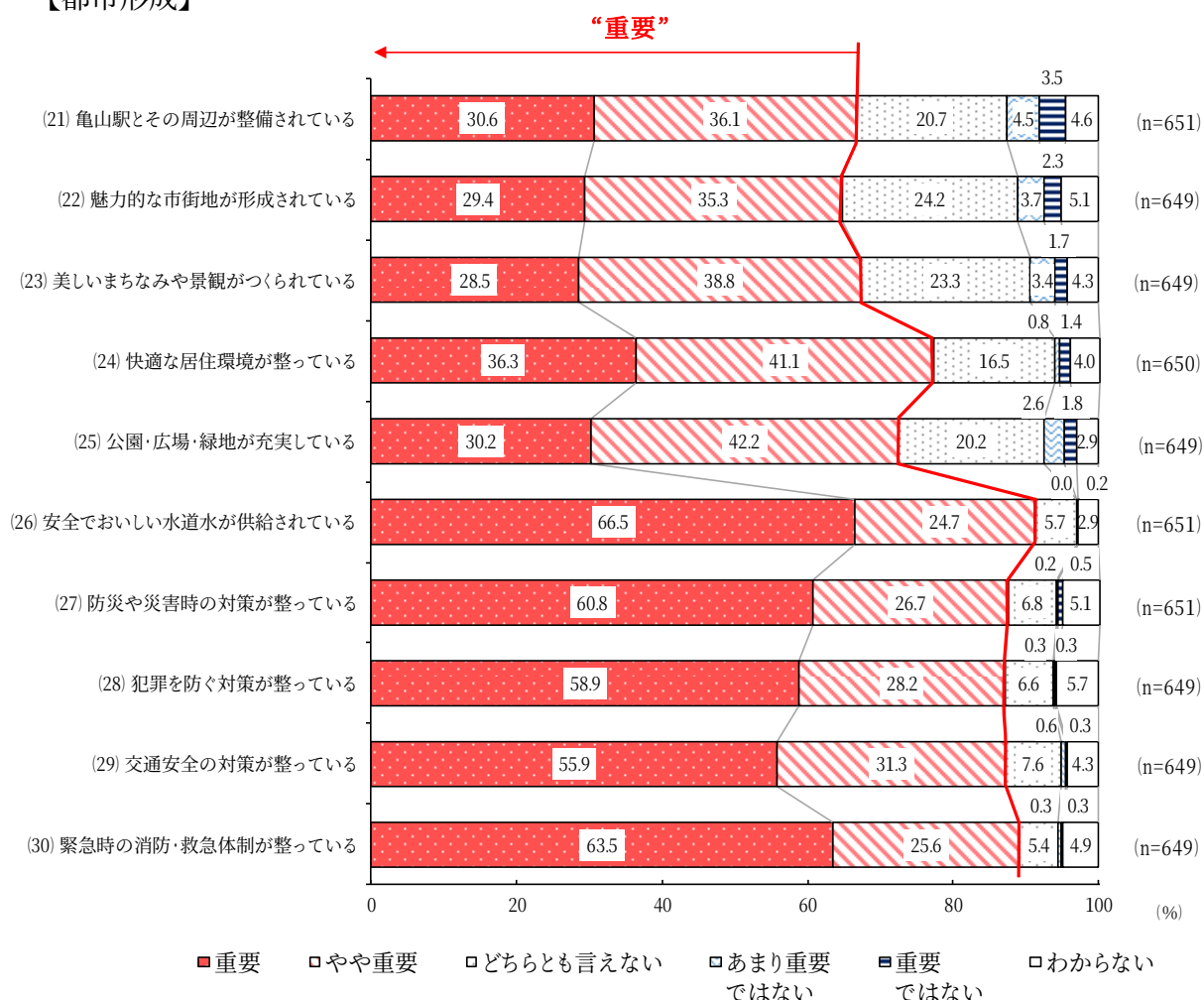


- ☆「生活に身近な道路が整備されている」⇒“重要”が8割強
- ☆「鉄道が便利である」⇒“重要”が8割強
- ☆「国道などの幹線道路が整備されている」⇒“重要”が8割弱

【交通網】の中で公共交通では、「生活に身近な道路が整備されている」、「鉄道が便利である」では“重要”（「重要」＋「やや重要」）と答えた人の割合は8割強、「国道などの幹線道路が整備されている」も“重要”と答えた人の割合は8割弱となっています。

反対に、「乗合タクシーが便利である」については“重要”と答えた人は5割弱に留まっており、「どちらとも言えない」と答えた人の割合については2割強を占めています。

【都市形成】



☆「安全でおいしい水道水が供給されている」⇒“重要”が9割強

☆「亀山駅とその周辺が整備されている」⇒“重要”が7割弱

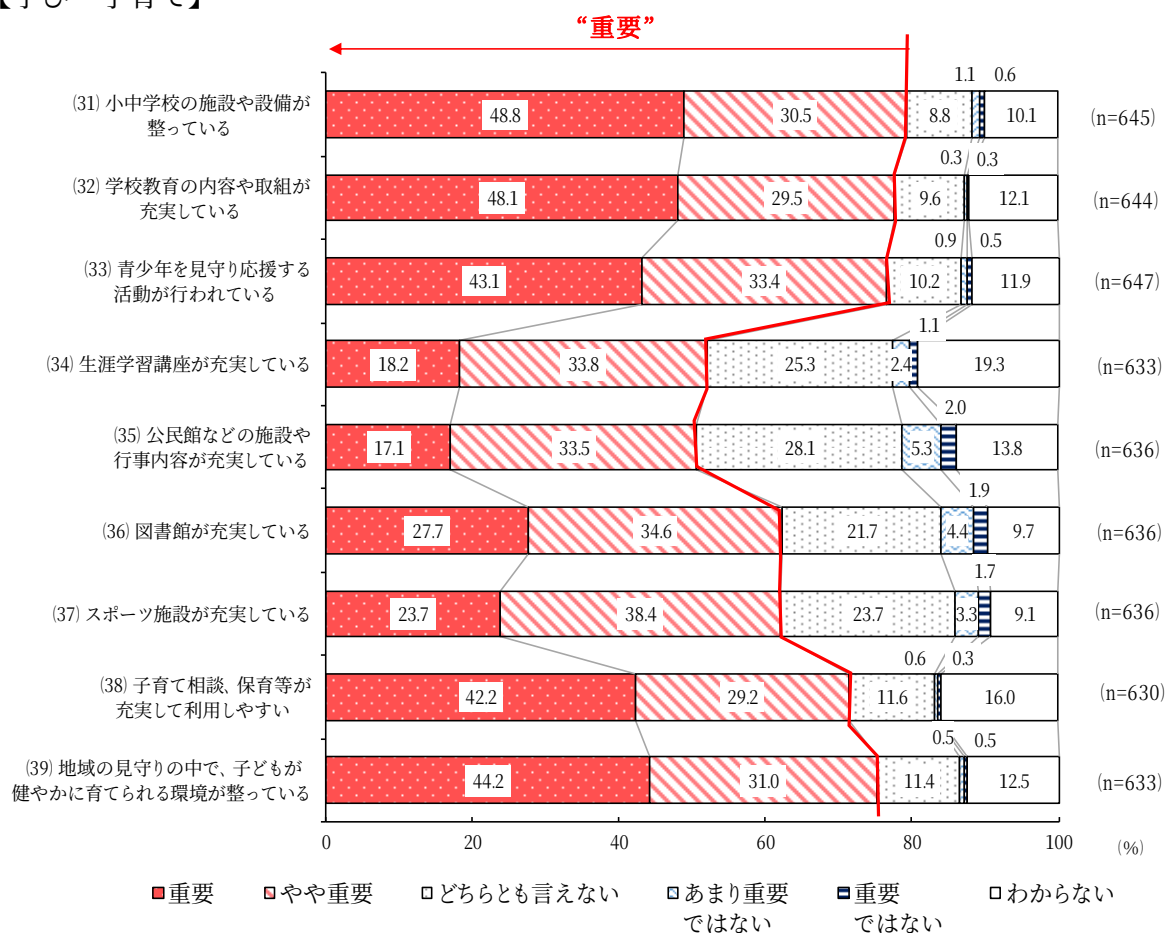
☆「美しいまちなみや景観がつくられている」⇒“重要”が7割弱

☆「魅力的な市街地が形成されている」⇒“重要”が6割強

【都市形成】では、「安全でおいしい水道水が供給されている」が“重要”（「重要」＋「やや重要」）と答えた人の割合は9割強で最も高く、『防災対策』、『犯罪対策』、『交通安全』、『消防体制』については“重要”と考えている人の割合は8割を大幅に超えて高い結果となっています。

反対に、「亀山駅とその周辺が整備されている」、「美しいまちなみや景観がつくられている」では“重要”と答えた人の割合は7割弱、「魅力的な市街地が形成されている」では“重要”と答えた人の割合は6割強となっています。

【学び・子育て】



☆「小中学校の施設や設備が整っている」⇒“重要”が8割弱

☆「学校教育の内容や取組が充実している」⇒“重要”が8割弱

☆「公民館などの施設や行事内容が充実している」⇒“重要”が5割強

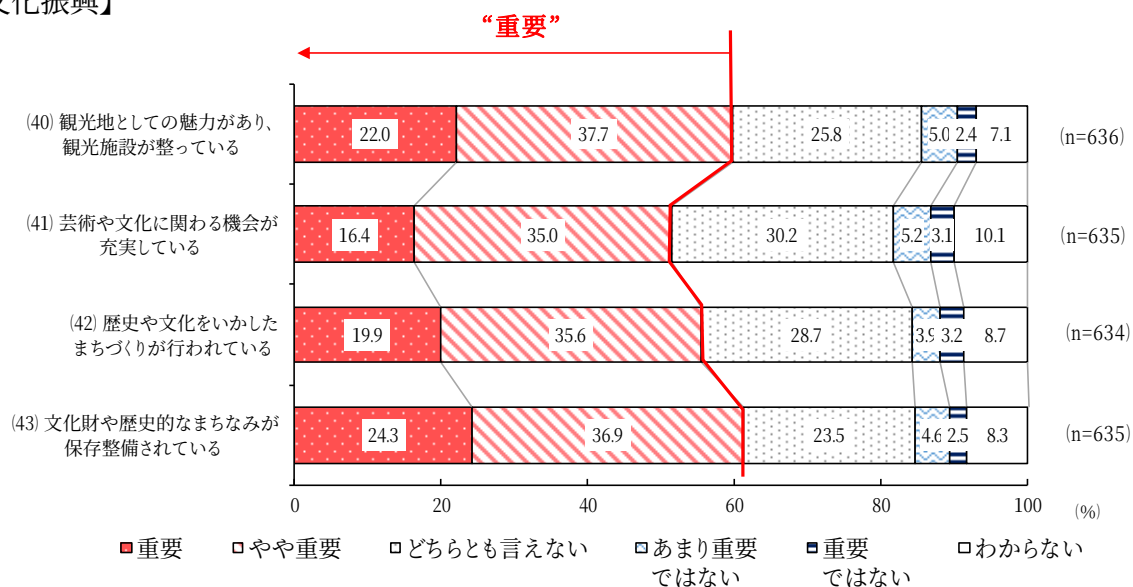
☆「生涯学習講座が充実している」⇒“重要”が5割強

【学び・子育て】では、「小中学校の施設や設備が整っている」、「青少年を見守り応援する活動が行われている」が“重要”（「重要」＋「やや重要」）と答えた人の割合は8割弱を占めています。

反対に、「公民館などの施設や行事内容が充実している」、「生涯学習講座が充実している」では“重要”（「重要」＋「やや重要」）と答えた人の割合は5割強となっています。

また、「生涯学習講座が充実している」、「子育て相談、保育等が充実して利用しやすい」については、「わからない」と答えた人の割合が2割弱となっています。

【文化振興】



☆「文化財や歴史的なまちなみが保存整備されている」⇒“重要”が6割強

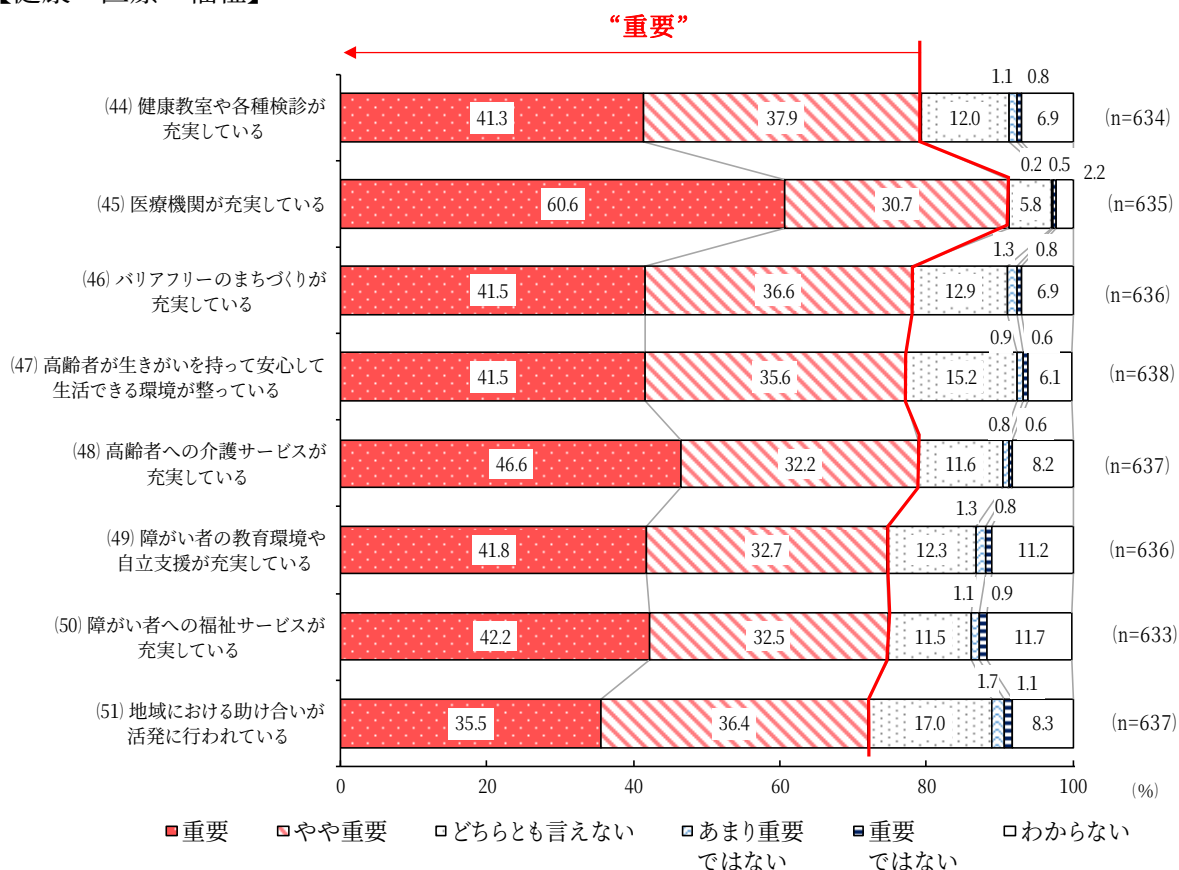
☆「観光地としての魅力があり、観光施設が整っている」⇒“重要”が6割弱

☆「芸術や文化に関わる機会が充実している」⇒“重要”が5割強

【文化振興】では、「文化財や歴史的なまちなみが保存整備されている」が“重要”（「重要」＋「やや重要」）と答えた人の割合は6割強、「観光地としての魅力があり、観光施設が整っている」が“重要”と答えた人の割合は6割弱となっています。

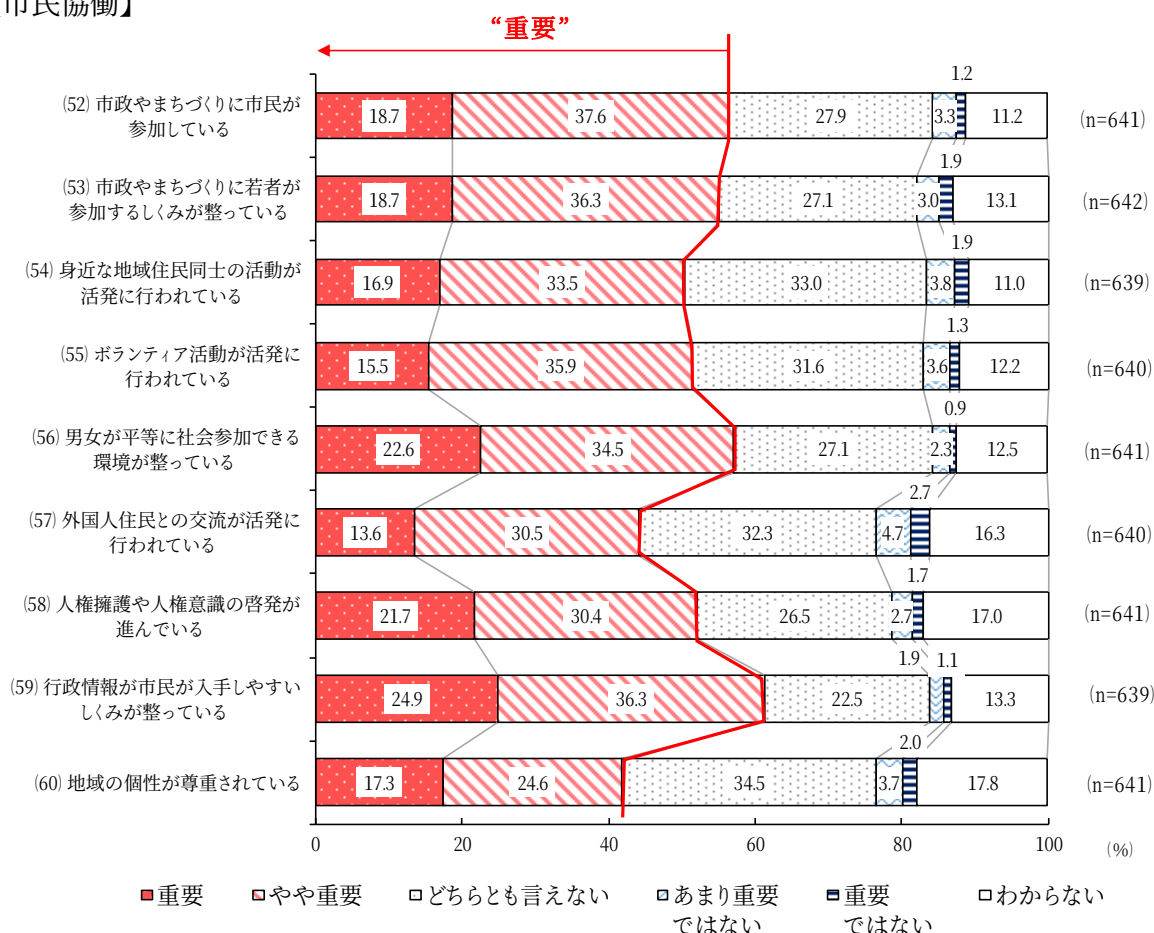
反対に、「芸術や文化に関わる機会が充実している」では“重要”（「重要」＋「やや重要」）と答えた人は5割強となっています。

【健康・医療・福祉】



☆「健康教室や各種検診が充実している」⇒“重要”が8割弱

【市民協働】

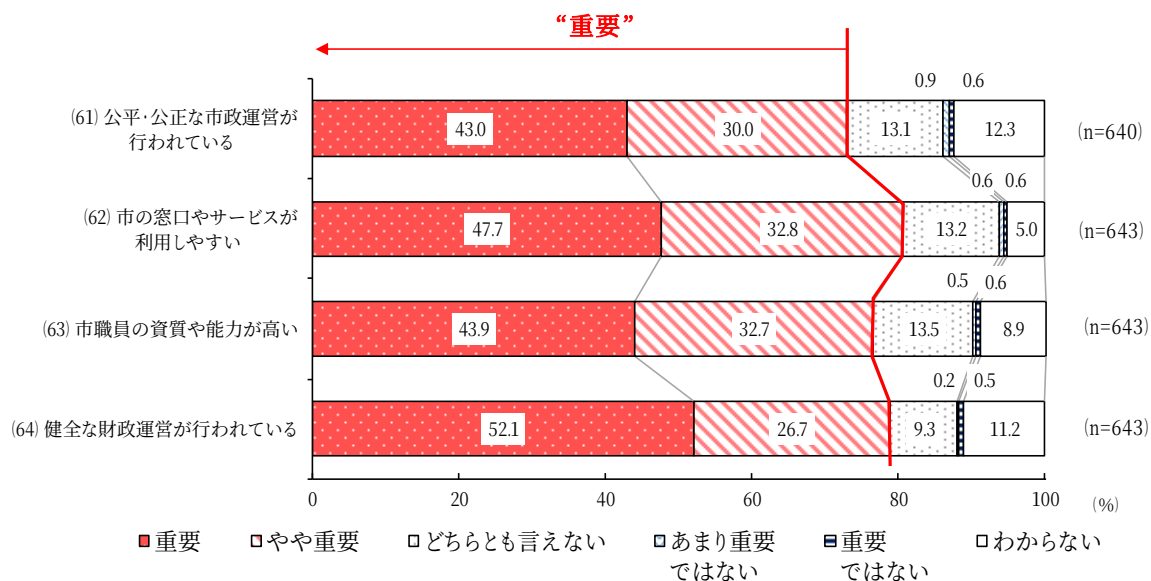


☆「地域の個性が尊重されている」⇒“重要”が4割強

☆「外国人住民との交流が活発に行われている」⇒“重要”が4割強

また、「わからない」と答えた人の割合が全般的に高く、「地域の個性が尊重されている」、「人権擁護や人権意識の啓発が進んでいる」、「外国人住民との交流が活発に行われている」をはじめとして9項目すべてで「わからない」と答えた人が1割を超えています。

【行政経営】



☆「市の窓口やサービスが利用しやすい」⇒“重要”が8割強

☆「健全な財政運営が行われている」⇒“重要”が8割弱

☆「市職員の資質や能力が高い」⇒“重要”が8割弱

【行政経営】では、「市の窓口やサービスが利用しやすい」が“重要”（「重要」＋「やや重要」）と答えた人の割合は8割強で最も高くなっています。また、「健全な財政運営が行われている」、「市職員の資質や能力が高い」、「公平・公正な市政運営が行われている」についても“重要”と答えた人は7割を超えています。

4-3 評価得点による現状評価（満足度）と重要度

<< 評価得点による各項目の検討 >>

各項目（64項目）ごとに、現状評価（満足度）と取組の重要度それぞれに対して、評価得点により数値化して比較します。

評価得点は、各指標の選択肢に対して下記に示す点数を付与し、得点合計を回答数で割って、平均点（評価得点）を算出します。算出にあたっては、下記の式を用いています。

（なお、回答数は各項目における全回答数から無回答数、「わからない」と回答された数を差し引いた値です。）

【現状評価（満足度）と重要度の各選択肢に対する得点（ウエイト点数）】

選択肢番号	日常生活の評価（満足度）	得点
1	は い	2
2	どちらかと言えば はい	1
3	どちらとも言えない	0
4	どちらかと言えば いいえ	-1
5	い い え	-2

《評価得点算出式》

$$\text{満足度} = \frac{\text{「そう思う」} \times 2 \text{ 点} + \text{「やや思う」} \times 1 \text{ 点} + \text{「どちらとも言えない」} \times 0 \text{ 点} + \text{「あまり思わない」} \times -1 \text{ 点} + \text{「思わない」} \times -2 \text{ 点}}{\text{全回答数} - \text{無回答数} - \text{「わからない」}}$$

$$\text{重要度} = \frac{\text{「重要」} \times 2 \text{ 点} + \text{「やや重要」} \times 1 \text{ 点} + \text{「どちらとも言えない」} \times 0 \text{ 点} + \text{「あまり重要でない」} \times -1 \text{ 点} + \text{「重要でない」} \times -2 \text{ 点}}{\text{全回答数} - \text{無回答数} - \text{「わからない」}}$$

以上により、現状評価（満足度）と重要度の結果をとりまとめると、下記のとおりです。

<現状評価（満足度）>

- ・64項目の平均評価得点は-0.15で、マイナス評価となっています。
- ・評価得点が高い項目は、「自然環境の豊かさ」1.12、「おいしい水道水の供給」1.08の順で高く、これら2項目は1.0を超えています。
- ・評価得点が高い項目は、「バスの利便性」-1.35、「乗合タクシーの利便性」-1.15、「鉄道の利便性」-1.15の順となっており、これら3項目は-1.10以下となっています。
- ・テーマ別にみると、『市民協働』では9つの項目すべてでマイナス評価となっています。
- ・『交通網』では、鉄道、バス等の公共交通についてはマイナス評価となっています。反対に、道路関連の項目についてはプラス評価となっています。
- ・『健康・医療・福祉』では、「健康・各種検診の充実」を除いてマイナス評価となっています。

<重要度>

- ・64項目の平均評価得点は1.10で、プラス評価となっています。
- ・すべての64項目でプラス評価となっています。
- ・評価得点が高い項目は、「おいしい水道水の供給」1.62、「消防・救急体制」1.59「防災・災害対策」1.55、「医療機関の充実」1.54、「犯罪防止対策」1.54、「生活排水の適正処理」1.52の順となっています。
- ・反対に、評価得点が最も低い項目は「多文化共生による交流が活発」0.57となっています。

なお、調査票（問7）の設問項目と評価項目との対応表は、次頁のとおりです。（□ 参考を参照）

□ 参考

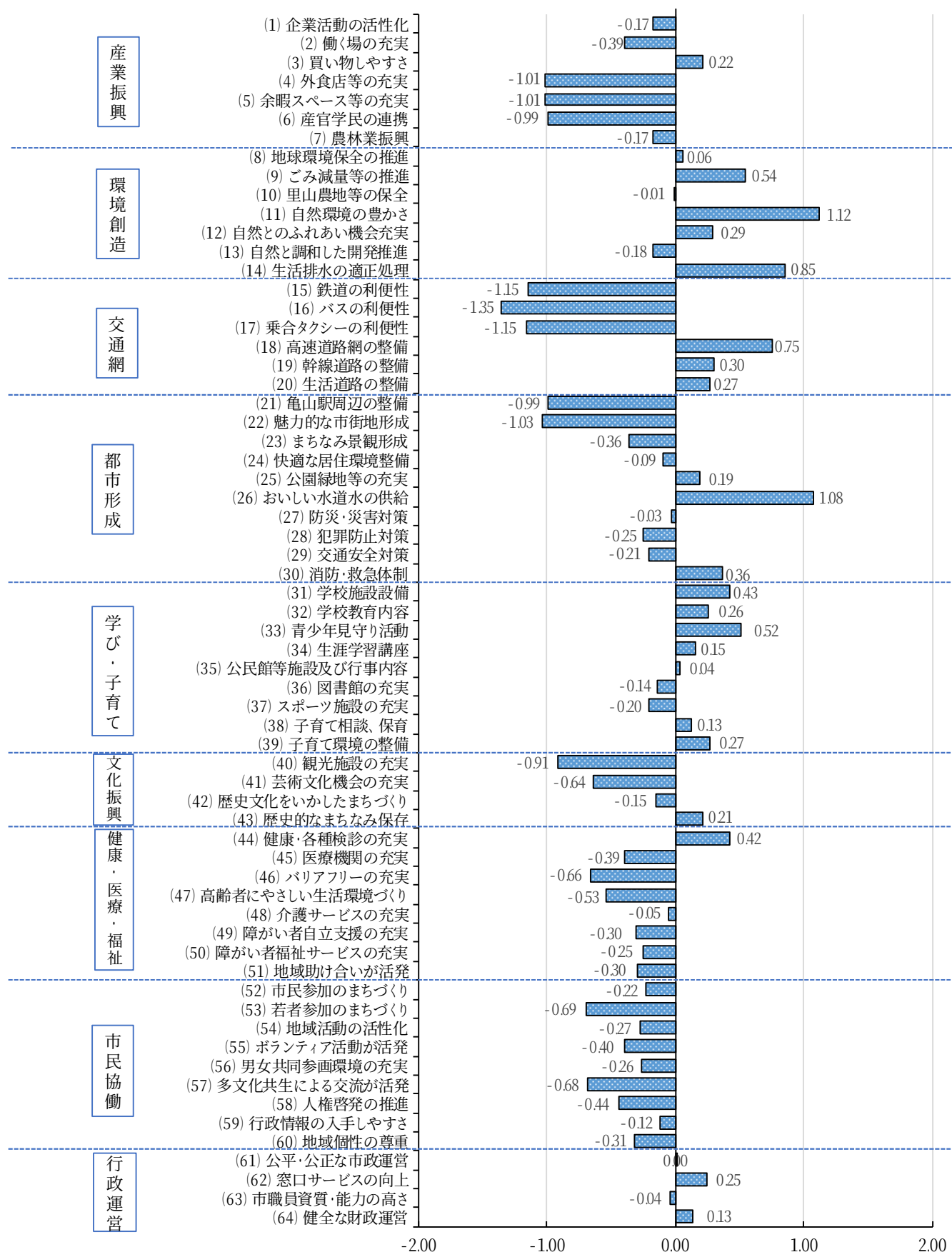
— 設問項目と評価項目の対応表 —

	設問項目 (問7)	評価項目	評価項目 (概略)
産業振興	(1) 企業活動が活発に行われている	企業活動の活性化	企業活動
	(2) 働く場が充実している	働く場の充実	働く場
	(3) 日常の買い物しやすい	買い物しやすさ	買い物
	(4) 外食や宴会等を行う場所が充実している	外食店等の充実	外食店等
	(5) 余暇を過ごす場所が充実している	余暇スペース等の充実	余暇スペース等
	(6) 企業、大学、市民、行政による連携した取組が進められている	産官学民の連携	産官学民連携
	(7) 農業・林業が盛んに行われている	農林業振興	農林業振興
環境創造	(8) 地球環境保全の取組が充実している	地球環境保全の推進	環境保全
	(9) ごみの減量やリサイクルに関する取組が進んでいる	ごみ減量等の推進	ごみ減量
	(10) 森林・里山や農地が保全されている	里山農地等の保全	農地等保全
	(11) 自然環境が豊かである	自然環境の豊かさ	自然環境
	(12) 自然とふれあえる場所や機会が充実している	自然とのふれあい機会充実	自然ふれあい
	(13) 自然環境と調和した開発が適切に行われている	自然と調和した開発推進	自然調和開発
	(14) 生活排水が適正に処理されている	生活排水の適正処理	生活排水
交通網	(15) 鉄道が便利である	鉄道の利便性	鉄道
	(16) バスが便利である	バスの利便性	バス
	(17) 乗合タクシーが便利である	乗合タクシーの利便性	乗合タクシー
	(18) 高速道路網が整備されている	高速道路網の整備	高速道路
	(19) 国道などの幹線道路が整備されている	幹線道路の整備	幹線道路
	(20) 生活に身近な道路が整備されている	生活道路の整備	生活道路
	(21) 亀山駅とその周辺が整備されている	亀山駅周辺の整備	亀山駅周辺整備
都市形成	(22) 魅力的な市街地が形成されている	魅力的な市街地形成	市街地形成
	(23) 美しいまちなみや景観がつくられている	まちなみ景観形成	まちなみ景観
	(24) 快適な居住環境が整っている	快適な居住環境整備	居住環境
	(25) 公園・広場・緑地が充実している	公園緑地等の充実	公園緑地
	(26) 安全でおいしい水道水が供給されている	おいしい水道水の供給	上水道
	(27) 防災や災害時の対策が整っている	防災・災害対策	防災対策
	(28) 犯罪を防ぐ対策が整っている	犯罪防止対策	犯罪対策
学び・子育て	(29) 交通安全の対策が整っている	交通安全対策	交通安全
	(30) 緊急時の消防・救急体制が整っている	消防・救急体制	消防体制
	(31) 小中学校の施設や設備が整っている	学校施設設備	学校施設
	(32) 学校教育の内容や取組が充実している	学校教育内容	学校教育
	(33) 青少年を見守り応援する活動が行われている	青少年見守り活動	青少年見守り
	(34) 生涯学習講座が充実している	生涯学習講座	生涯学習
	(35) 公民館などの施設や行事内容が充実している	公民館等施設及び行事内容	公民館
文化振興	(36) 図書館が充実している	図書館の充実	図書館
	(37) スポーツ施設が充実している	スポーツ施設の充実	スポーツ施設
	(38) 子育て相談、保育等が充実して利用しやすい	子育て相談、保育	子育て相談
	(39) 地域の見守りの中で、子どもを健やかに育てられる環境が整っている	子育て環境の整備	子育て環境
	(40) 観光地としての魅力があり、観光施設が整っている	観光施設の充実	観光施設
	(41) 芸術や文化に関わる機会が充実している	芸術文化機会の充実	芸術機会
	(42) 歴史や文化をいかしたまちづくりが行われている	歴史文化をいかしたまちづくり	歴史まちづくり
健康・医療・福祉	(43) 文化財や歴史的なまちなみが保存整備されている	歴史的なまちなみ保存	まちなみ保存
	(44) 健康教室や各種検診の内容が充実している	健康・各種検診の充実	健康検診
	(45) 医療機関が充実している	医療機関の充実	医療機関
	(46) バリアフリーのまちづくりが充実している	バリアフリーの充実	バリアフリー
	(47) 高齢者が生きがいを持って安心して生活できる環境が整っている	高齢者にやさしい生活環境づくり	高齢者福祉
	(48) 高齢者への介護サービスが充実している	介護サービスの充実	介護サービス
	(49) 障がい者の教育環境や自立支援が充実している	障がい者自立支援の充実	障がい者支援
市民協働	(50) 障がい者への福祉サービスが充実している	障がい者福祉サービスの充実	障がい者福祉
	(51) 地域における助け合いが活発に行われている	地域助け合いが活発	地域助け合い
	(52) 市政やまちづくりに市民が参加している	市民参加のまちづくり	市民参加
	(53) 市政やまちづくりに若者が参加するしくみが整っている	若者参加のまちづくり	若者まちづくり
	(54) 身近な地域住民同士の活動が活発に行われている	地域活動の活性化	地域活動
	(55) ボランティア活動が活発に行われている	ボランティア活動が活発	ボランティア
	(56) 男女が平等に社会参加できる環境が整っている	男女共同参画環境の充実	男女共同参画
行政運営	(57) 外国人住民との交流が活発に行われている	多文化共生による交流が活発	多文化共生
	(58) 人権擁護や人権意識の啓発が進んでいる	人権啓発の推進	人権啓発
	(59) 行政情報を市民が入手しやすいしくみが整っている	行政情報の入手しやすさ	行政情報
	(60) 地域の個性が尊重されている	地域個性の尊重	地域尊重
	(61) 公平・公正な市政運営が行われている	公平・公正な市政運営	市政運営
	(62) 市の窓口やサービスが利用しやすい	窓口サービスの向上	窓口サービス
	(63) 市職員の資質や能力が高い	市職員資質・能力の高さ	市職員
行政運営	(64) 健全な財政運営が行われている	健全な財政運営	財政運営

【 現状評価（満足度） 】

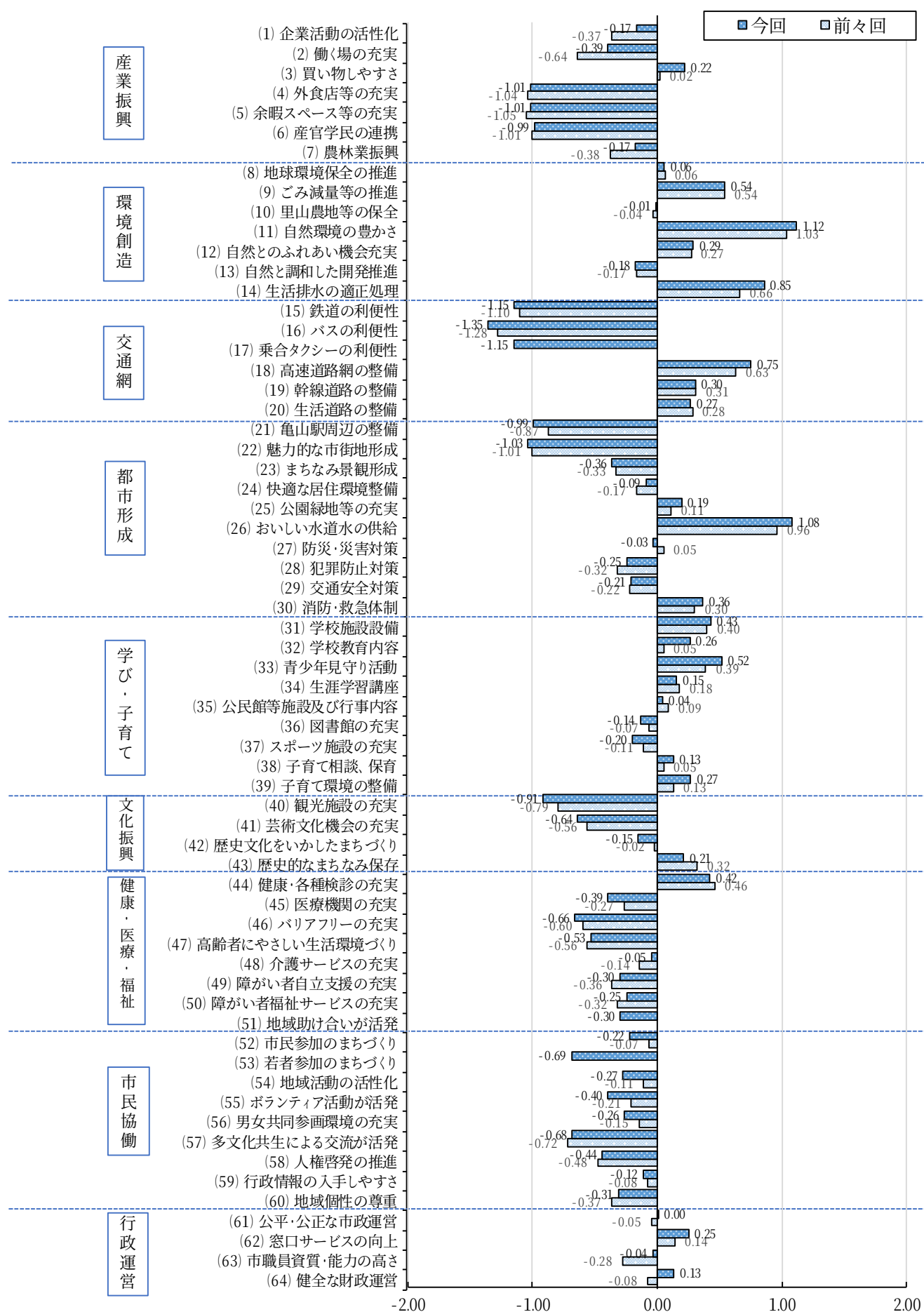
— 市政等に対する現状評価（満足度）図 —

<平均評価得点：-0.15>



－ 市政等に対する現状評価（満足度）推移図（前々回（H28.1）との比較） －

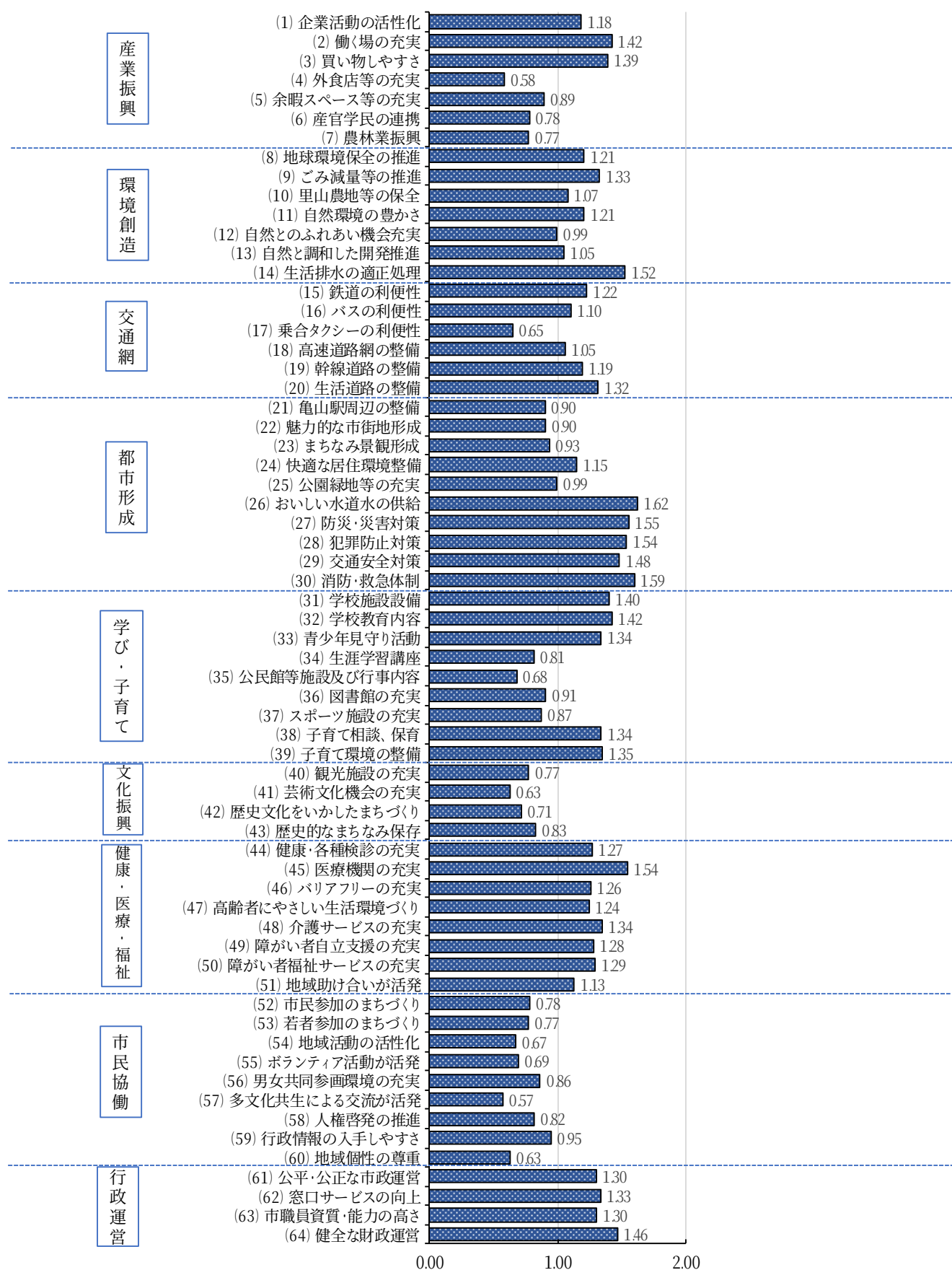
<平均評価得点(今回)：-0.15；平均評価得点(前々回)：-0.15>



【 取組の重要度 】

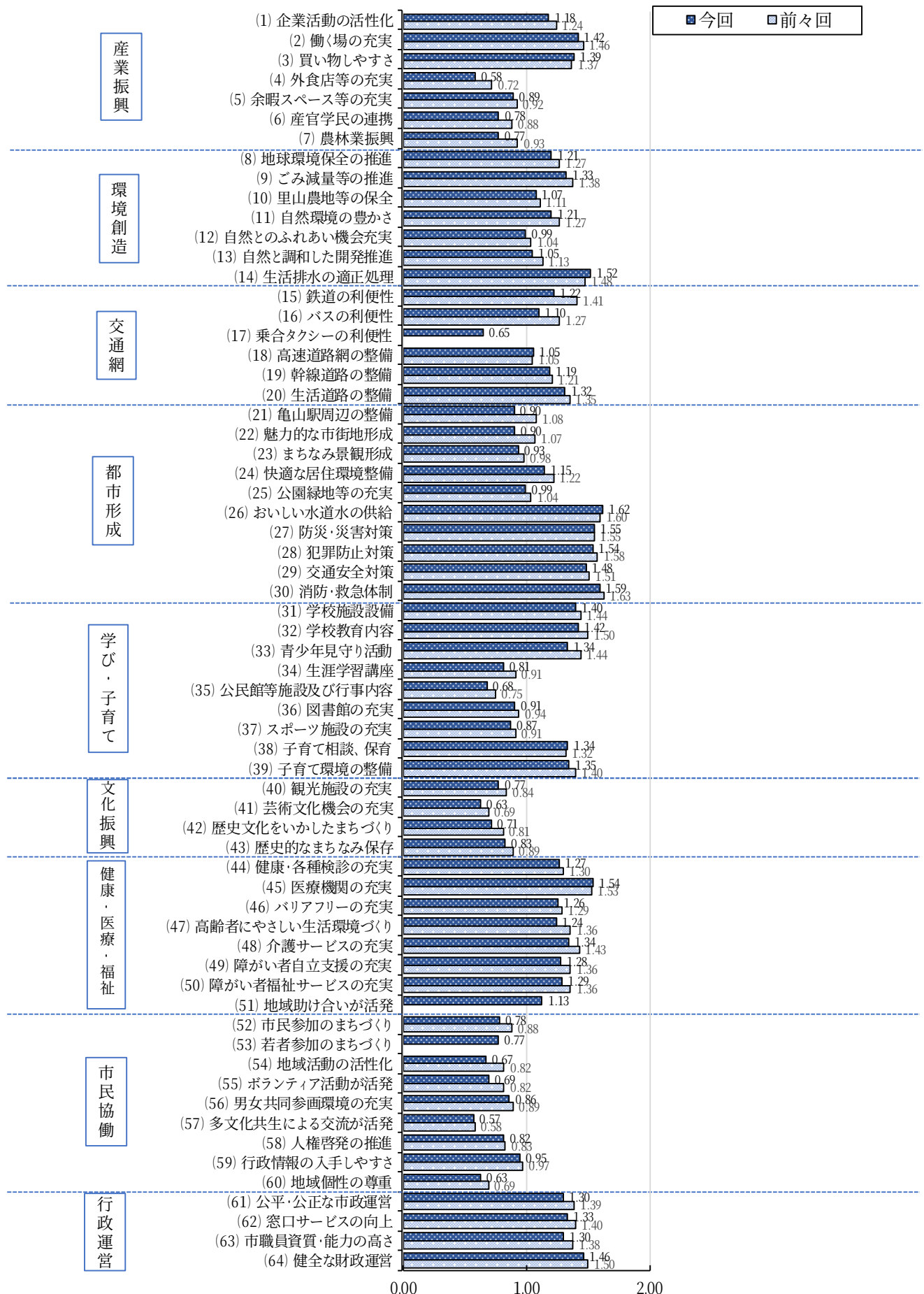
－ 取組の重要度図 －

<平均評価得点：1.10>



－ 取組の重要度推移図（前々回（H28.1）との比較） －

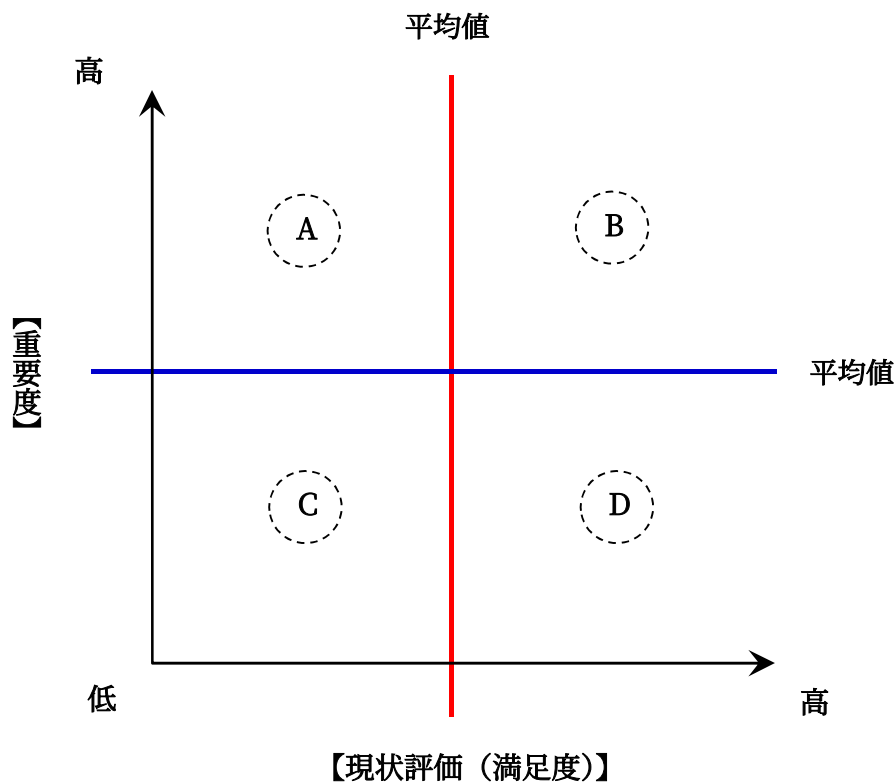
<平均評価得点(今回)：1.10；平均評価得点(前々回)：1.17>



【 現状評価（満足度）と重要度の分析 】

ここで、64 項目の現状評価（満足度）と重要度の関係を整理します。

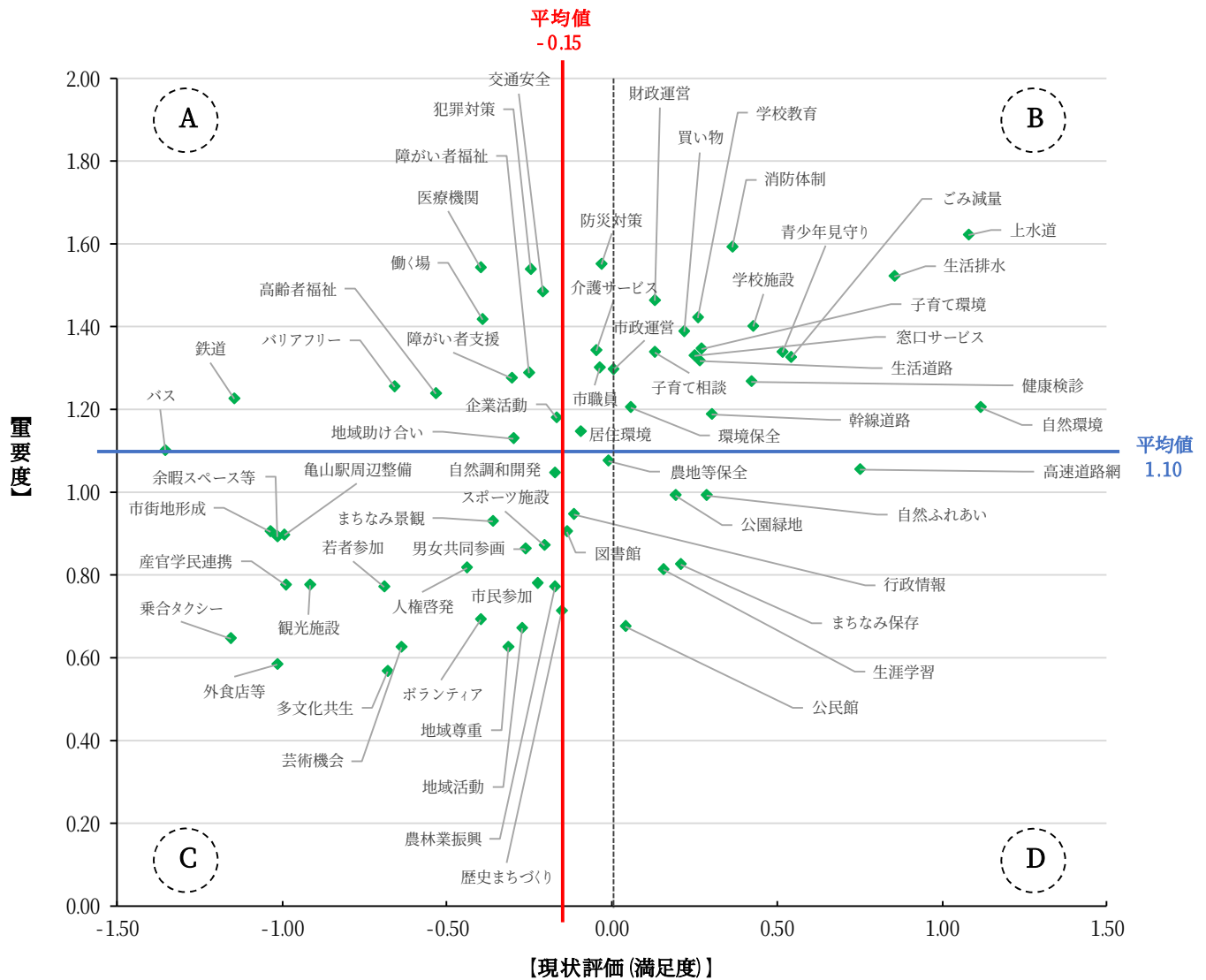
分析にあたっては、下記のように現状評価（満足度）と重要度をそれぞれ横軸と縦軸にとり、それぞれの平均値を軸とし、4つの領域（A～D）に分割してとりまとめます。



【4つの領域（A～D）】

- A 重要度が高く、満足度が低い。
- B 重要度が高く、満足度も高い。
- C 重要度が低く、満足度も低い。
- D 重要度が低く、満足度が高い。

－ 現状評価（満足度）と重要度の分布図 －



A領域（重要度が高く、満足度が低い）にある項目としては、「企業活動の活性化」「働く場の充実」の産業振興関連や、「鉄道の利便性」「バスの利便性」の交通網関連、「医療機関の充実」「バリアフリーの充実」「高齢者にやさしい生活環境づくり」「障がい者自立支援の充実」などの健康医療福祉関連などがあります。

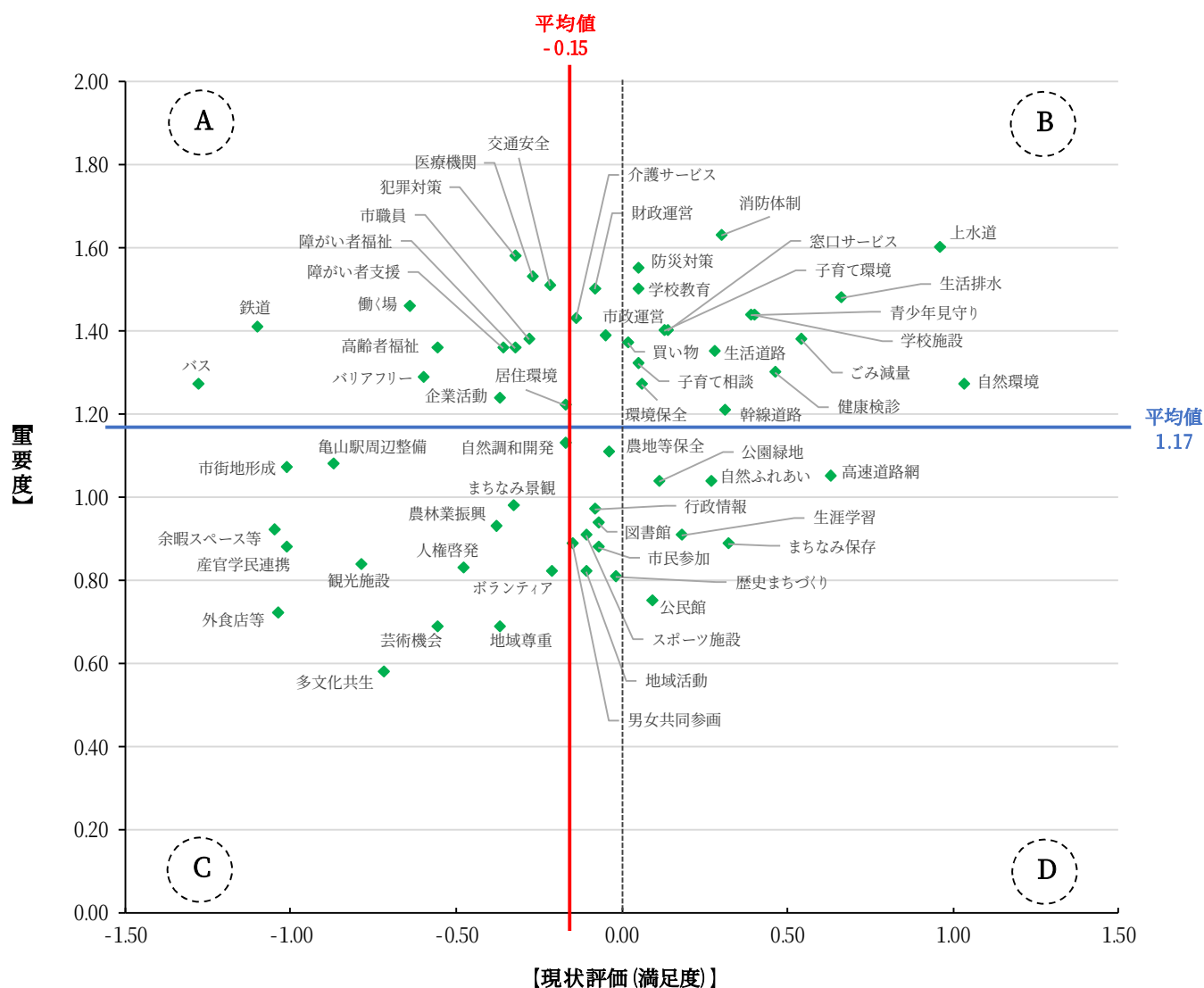
B領域（重要度が高く、満足度も高い）にある項目としては、「地球環境保全の推進」「ごみ減量等の推進」「自然環境の豊かさ」「生活排水の適正処理」の環境創造関連や、「学校施設設備」「学校教育内容」「青少年見守り活動」「子育て環境の整備」などの学び・子育て関連、「公平・公正な市政運営」「窓口サービスの向上」「健全な財政運営」「市職員資質・能力の高さ」の行政運営関連などがあります。

【分類別整理表】

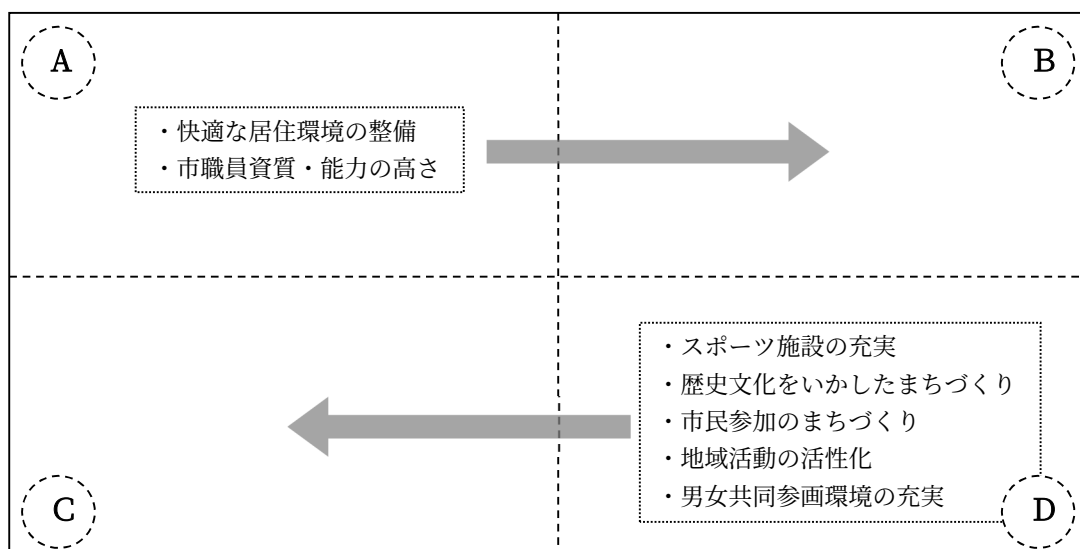
分類	項目
A (12 項目)	・ 企業活動の活性化 ・ 働く場の充実 ・ 鉄道の利便性 ・ バスの利便性 ・ 犯罪防止対策 ・ 交通安全対策 ・ 医療機関の充実 ・ バリアフリーの充実 ・ 高齢者にやさしい生活環境づくり ・ 障がい者自立支援の充実 ・ 障がい者福祉サービスの充実 ・ 地域助け合いが活発
B (22 項目)	・ 買い物しやすさ ・ 地球環境保全の推進 ・ ごみ減量等の推進 ・ 自然環境の豊かさ ・ 生活排水の適正処理 ・ 幹線道路の整備 ・ 生活道路の整備 ・ 快適な居住環境整備 ・ おいしい水道水の供給 ・ 防災・災害対策 ・ 消防・救急体制 ・ 学校施設設備 ・ 学校教育内容 ・ 青少年見守り活動 ・ 子育て相談、保育 ・ 子育て環境の整備 ・ 健康・各種検診の充実 ・ 介護サービスの充実 ・ 公平・公正な市政運営 ・ 窓口サービスの向上 ・ 市職員資質・能力の高さ ・ 健全な財政運営
C (21 項目)	・ 外食店等の充実 ・ 余暇スペース等の充実 ・ 産官学民の連携 ・ 農林業振興 ・ 自然と調和した開発推進 ・ 乗合タクシーの利便性 ・ 亀山駅周辺の整備 ・ 魅力的な市街地形成 ・ まちなみ景観形成 ・ スポーツ施設の充実 ・ 観光施設の充実 ・ 芸術文化機会の充実 ・ 歴史文化をいかしたまちづくり ・ 市民参加のまちづくり ・ 若者参加のまちづくり ・ 地域活動の活性化 ・ ボランティア活動が活発 ・ 男女共同参画環境の充実 ・ 多文化共生による交流が活発 ・ 人権啓発の推進 ・ 地域個性の尊重
D (9 項目)	・ 里山農地等の保全 ・ 自然とのふれあい機会充実 ・ 高速道路網の整備 ・ 公園緑地等の充実 ・ 生涯学習講座 ・ 公民館等施設及び行事内容 ・ 図書館の充実 ・ 歴史的まちなみ保存 ・ 行政情報の入手しやすさ

□ 参考

－ 現状評価（満足度）と重要度の分布図（前々回（H28.1）） －



各項目のポジションの前々回調査との変化をみると、下記のようになっています。
（矢印は前回調査から今回調査への変化を表しています）



5. 亀山市への定住意向について

5-1 将来的な定住意向

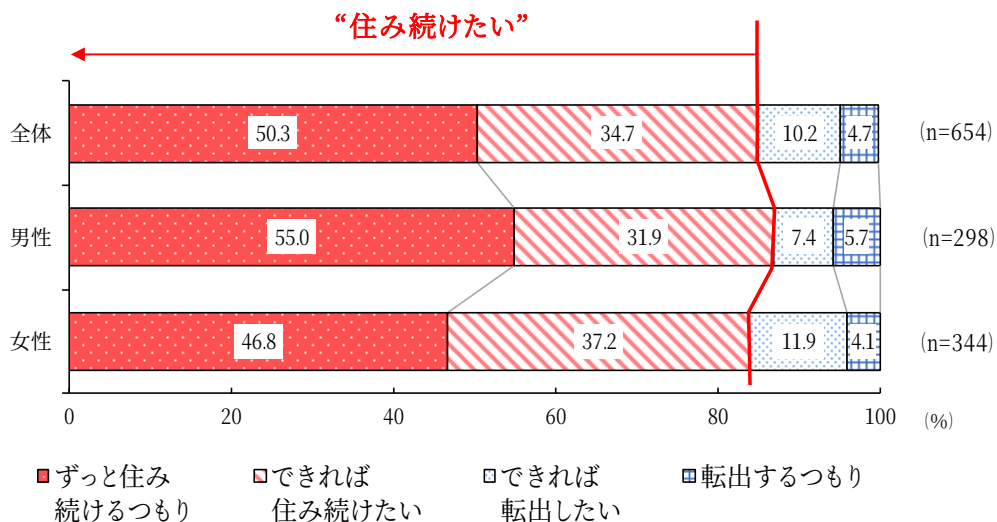
問 8 あなたは将来も亀山市に住み続けたいと思いますか。
次の中から、あてはまるものを 1 つだけ 選んで、番号に○をつけてください。

“住み続けたい” が 8 割強

「ずっと住み続けるつもり」が 50.3% で最も高く、次いで「できれば住み続けたい」34.7% の順となっています。「ずっと住み続けるつもり」と「できれば住み続けたい」を合わせると、“住み続けたい”と答えた人は 8 割強となっています。

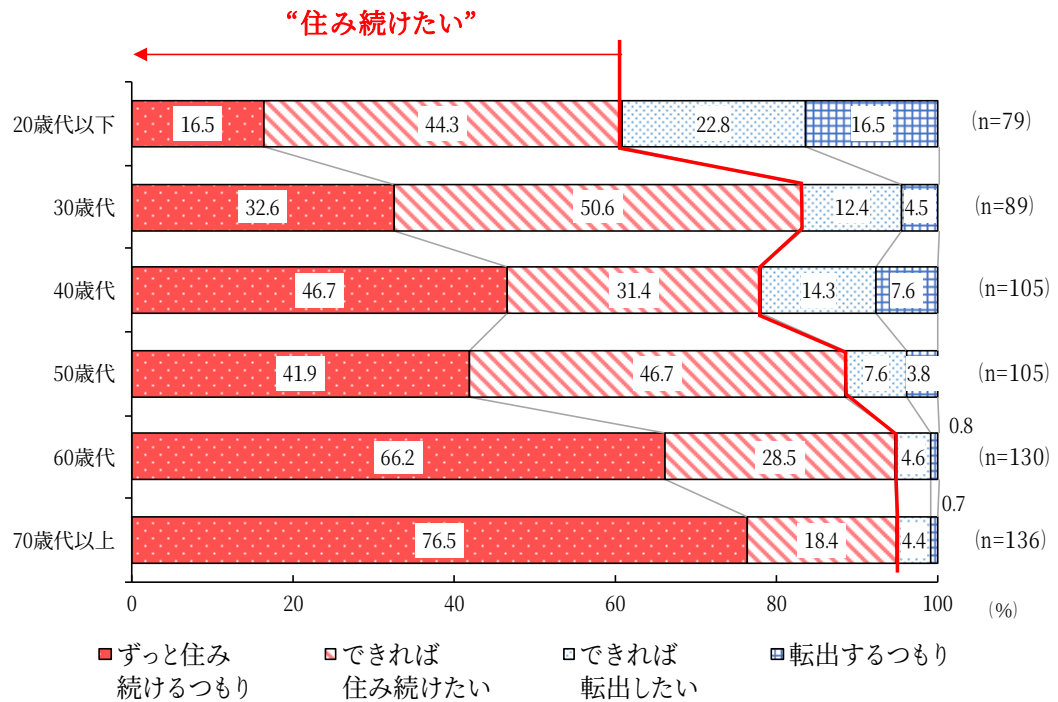
男女別にみると、“住み続けたい”と答えた男性の割合が 9 割弱で、女性を上回っています。
年齢別にみると、70 歳以上の高齢者では“住み続けたい”の割合が最も高くなっています。
前回や前々回の結果と比較すると、“住み続けたい”の割合は若干低くなっています。

【全体・男女別】



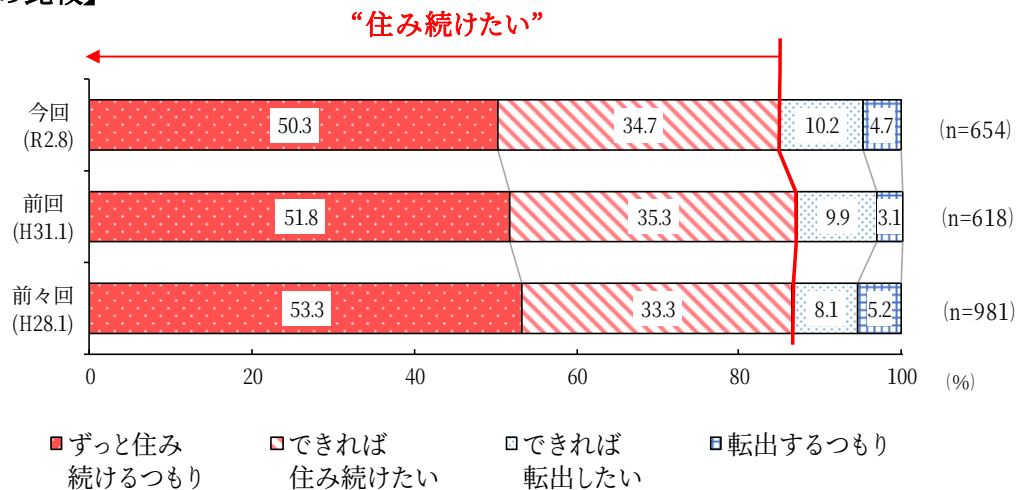
70歳代以上の高齢者は“住み続けたい”9割を超える

【年齢別】



前回や前々回の結果と比較して若干低い

【前回・前々回との比較】



5-2 住み続けたい理由

問 8-2 問 8 で「1」または「2」を選んだ方におたずねします。

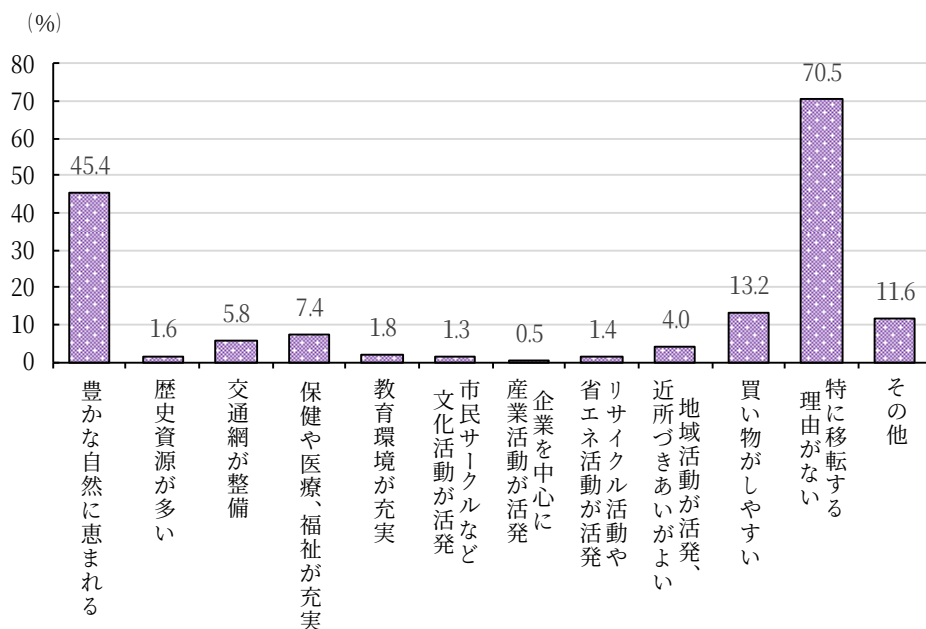
住み続けたい理由を次の中から 2 つまで選んで、番号に○をつけてください。

「特に移転する理由がない」が 7 割強、「豊かな自然に恵まれる」が 5 割弱

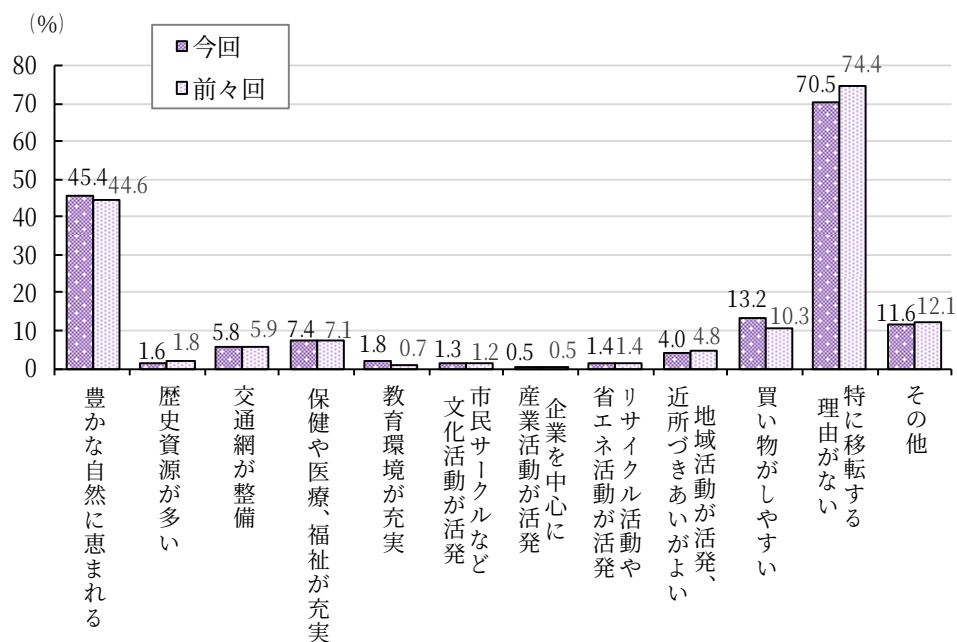
“住み続けたい”と答えた人に対して、住み続けたい理由を聞いたところ、「特に移転する理由がない」の割合が 70.5%で最も高く、次いで「豊かな自然に恵まれる」45.4%となっています。

前々回結果と比較すると、前々回と同様に「特に移転する理由がない」の割合が 7 割を超え最も高く、大きな変化はみられません。

【全体】



【前々回との比較】



5-3 転出したい理由

問 8-3 問 8 で「3」または「4」を選んだ方におたずねします。

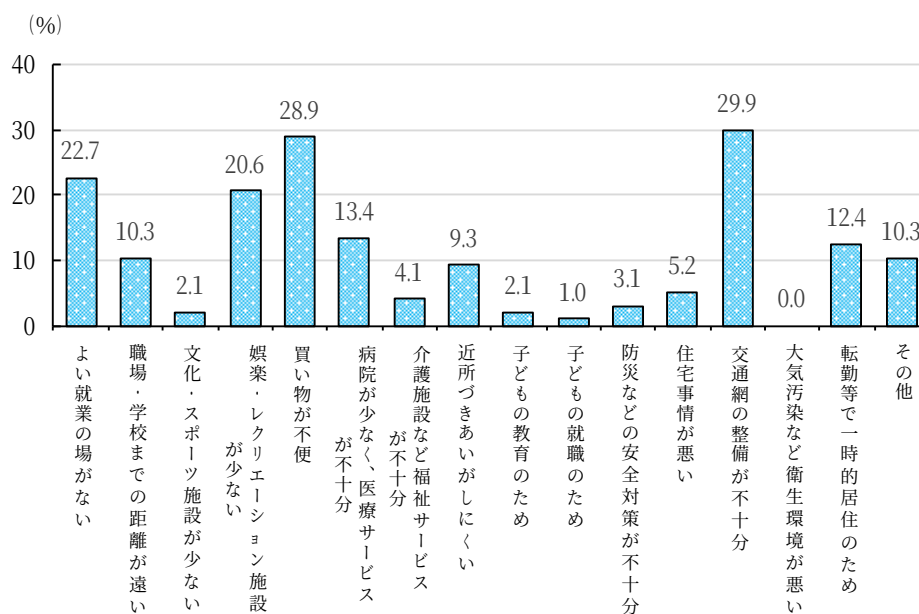
転出したい理由を次の中から2つまで選んで、番号に○をつけてください。

「交通網の整備が不十分」が3割弱、「買い物不便」が3割弱

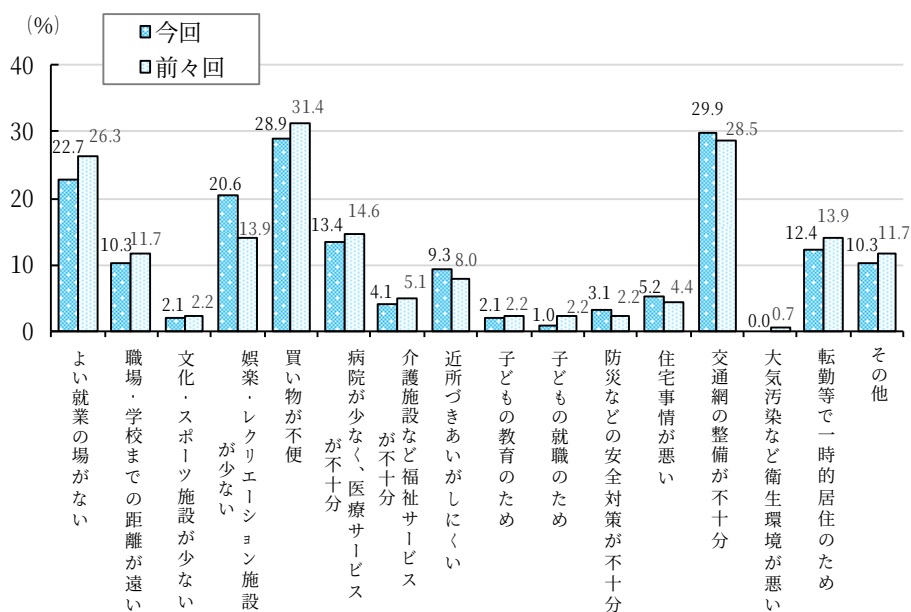
“転出したい（「出来れば転出したい」＋「転出するつもり」）”と答えた人に対して、転出したい理由を聞いたところ、「交通網の整備が不十分」が29.9%で最も高く、次いで「買い物不便」28.9%、「よい職業の場がない」22.7%の順となっています。

前々回結果と比較すると、「娯楽・レクリエーション施設が少ない」が他の項目と比較して、今回の方が高くなっています。

【全体】



【前々回との比較】



6. 新型コロナウイルスの感染拡大での影響等について

6-1 新型コロナウイルス感染拡大の生活への影響

問 9-1 新型コロナウイルスの感染拡大により、生活に影響はありましたか。

※1つだけに○

“影響があった”が8割弱

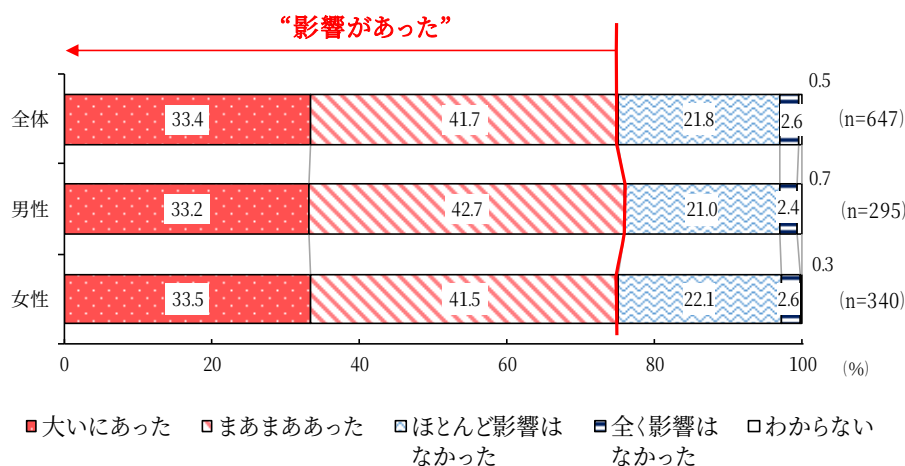
「まあまああった」が41.7%で最も高く、次いで「大いにあった」33.4%となっており、合わせると“影響があった”（「大いにあった」＋「まあまああった」）は8割弱を占めています。

男女別にみると、男性の方が女性よりも影響があった人の割合が若干高くなっています。

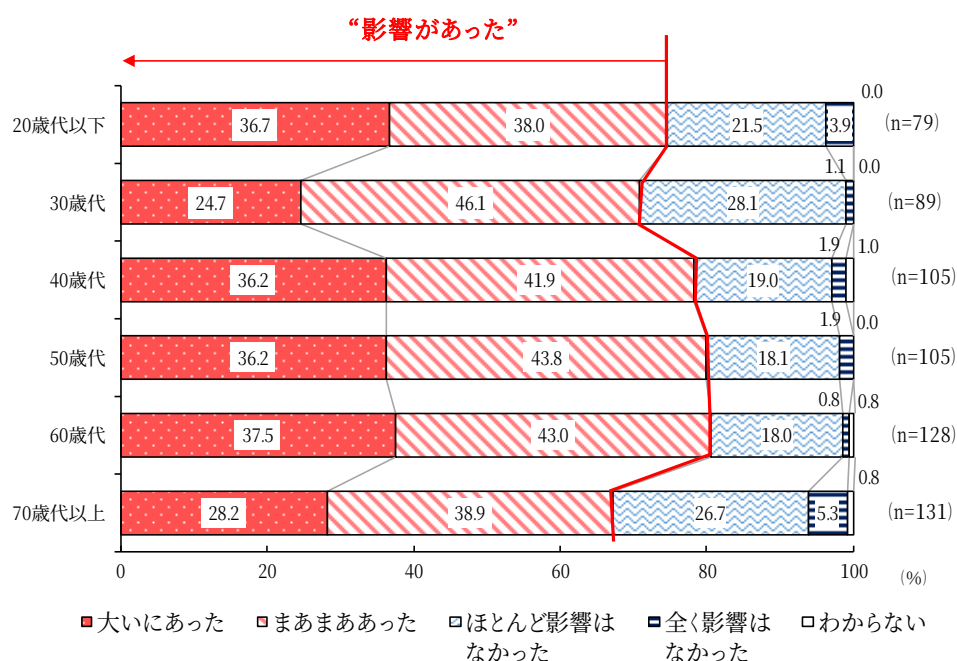
年齢別にみると、70歳代以上の方が低く、40歳代～60歳代の方が高くなっています。

職業別にみると、学生、自営業、パート・アルバイトの順に高くなっています。

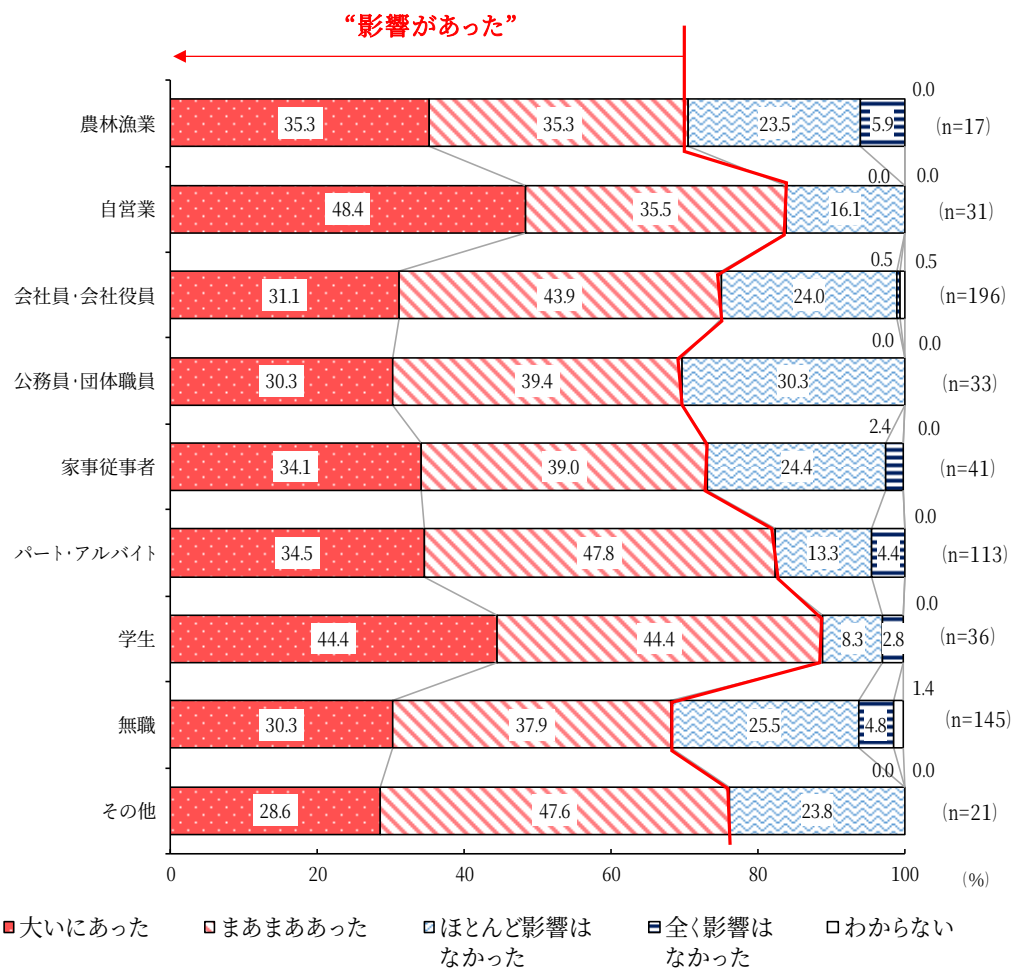
【全体・男女別】



【年齢別】



【職業別】

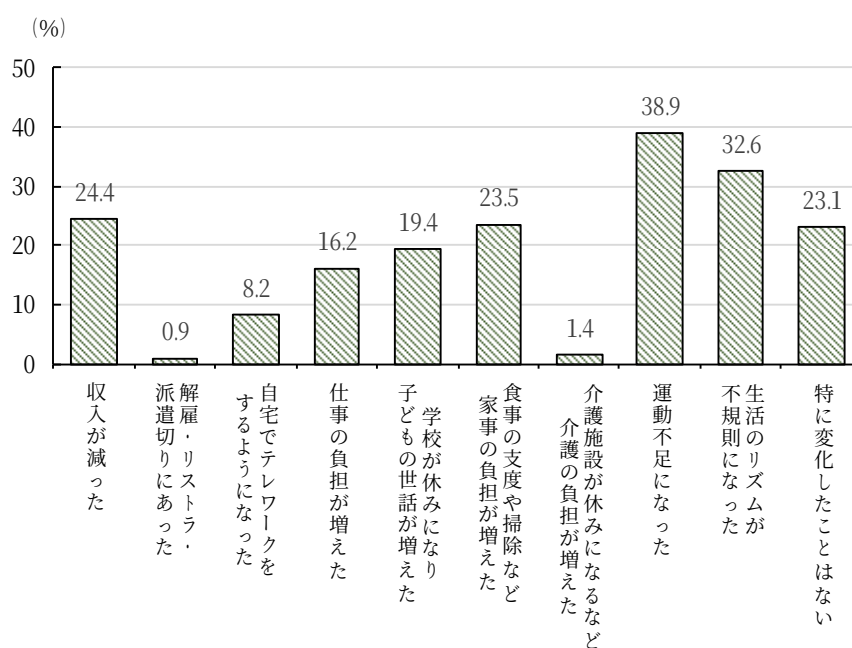


6-2 新型コロナウイルス感染拡大による影響の内容

問 9-2 新型コロナウイルスの感染拡大により、どのような影響がありましたか。次の中から3つまでを選んで、番号に○をつけてください。

「運動不足になった」が4割弱

「運動不足になった」が38.9%で最も高く、次いで「生活のリズムが不規則になった」32.6%、「収入が減った」24.4%の順となっています。

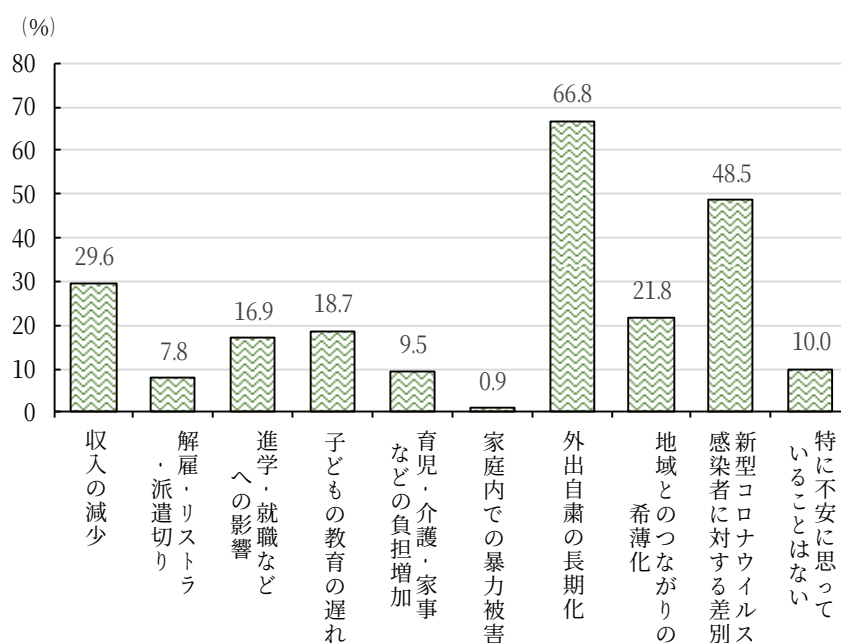


6-3 新型コロナウイルス感染拡大を受け不安に感じていること

問 9-3 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、不安に感じていることは何ですか。次の中から3つまでを選んで、番号に○をつけてください。

「外出自粛の長期化」が7割弱

「外出自粛の長期化」が66.8%で最も高く、次いで「新型コロナウイルス感染者に対する差別」48.5%、「収入の減少」29.6%の順となっています。

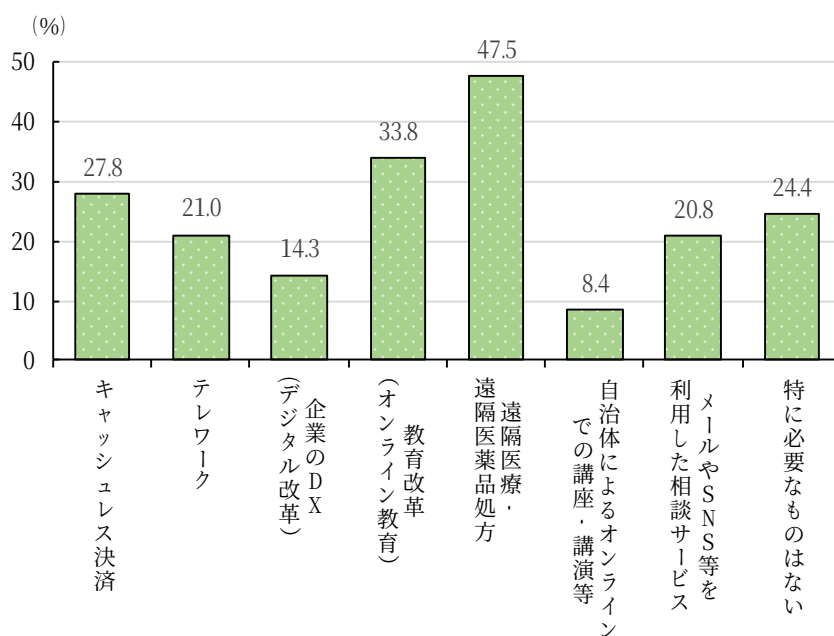


6-4 『新しい生活様式』が求められるなか促進していく必要があるもの

問 9-4 『新しい生活様式』が求められる中、促進していく必要があるものは何ですか。次の中から3つまでを選んで、番号に○をつけてください。

「遠隔医療・遠隔医薬品処方」が5割弱

「遠隔医療・遠隔医薬品処方」が47.5%で最も高く、次いで「教育改革（オンライン教育）」33.8%、「キャッシュレス決済」27.8%の順となっています。



7 SDGsについて

7-1 SDGsの認知度

問 10-1 あなたはSDGsについて知っていますか。

※1 つだけに○

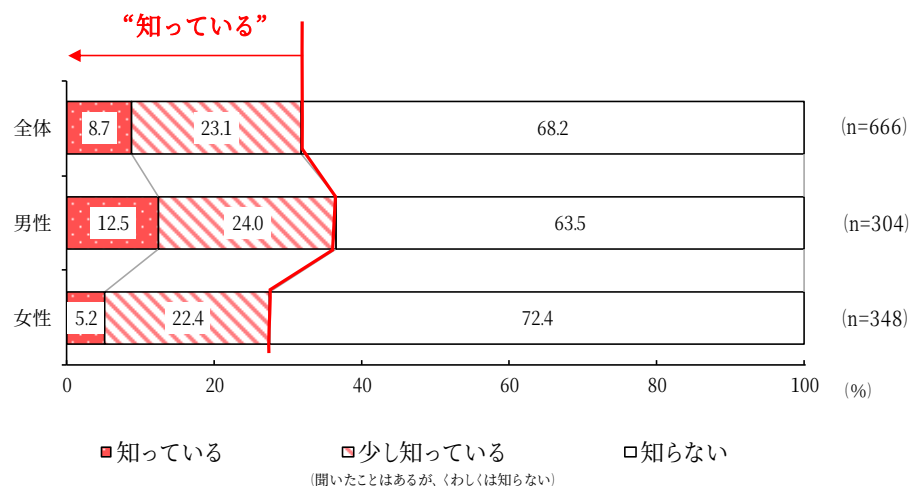
“知っている”が3割強

SDGsについて聞いたところ、「知らない」68.2%で最も高くなっており、反対に、「少し知っている（聞いたことはあるが、くわしくは知らない）」23.1%、「知っている」8.7%を合わせた“知っている”（「知っている」＋「少し知っている」）は3割強に留まっています。

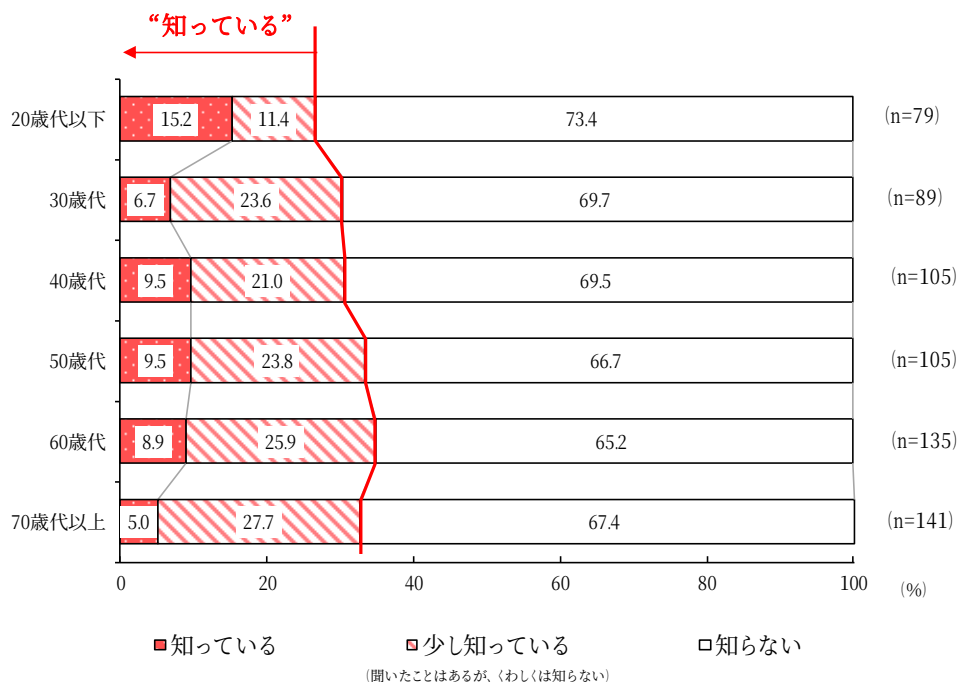
男女別にみると、男性の方が女性よりも“知っている”人の割合が高くなっています。

年齢別にみると、70歳代以上を除いて、年齢層が上がるに連れて“知っている”人の割合が高くなっています。

【全体・男女別】



【年齢別】

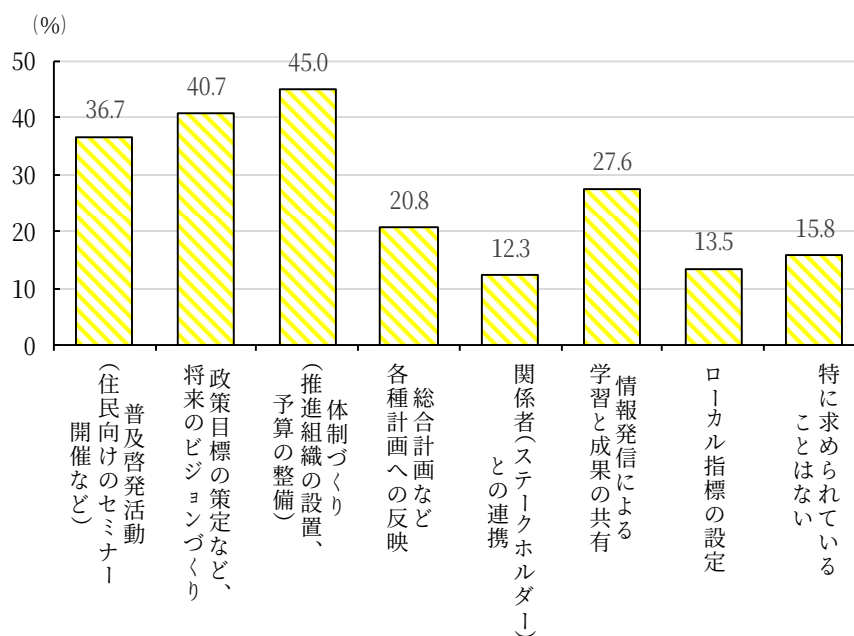


7-2 SDGs達成に向けて行政に求められること

問 10-2 SDGs達成に向けて、行政にはどのようなことが求められると思いますか。
次の中から3つまでを選んで、番号に○をつけてください。

「体制づくり（推進組織の設置、予算の整備）」が4割強

「体制づくり（推進組織の設置、予算の整備）」が45.0%で最も高く、次いで「政策目標の策定など、将来のビジョンづくり」40.7%、「普及啓発活動（住民向けのセミナーの開催など）」36.7%の順となっています。



8 Society5.0 について

8-1 Society5.0 の認知度

問 11-1 あなたは Society5.0 について知っていますか。 ※1 つだけに○

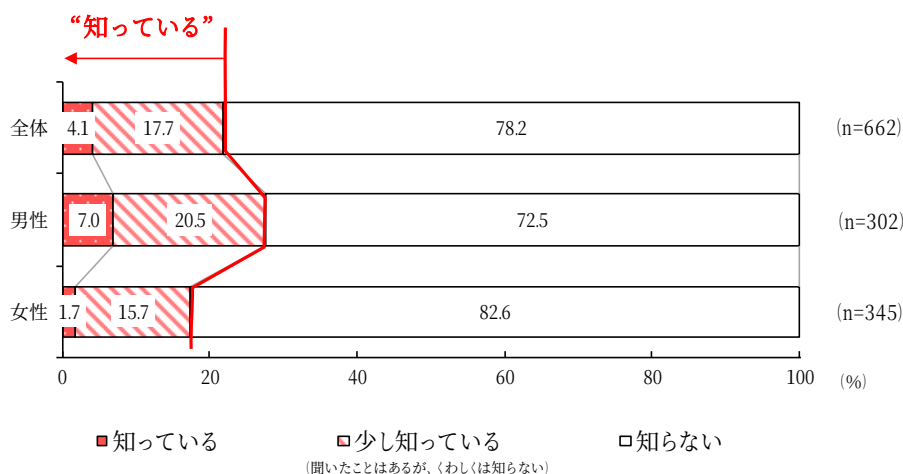
“知っている” が2割強

Society5.0 について聞いたところ、「知らない」が78.2%で最も高くなっており、反対に、「少し知っている（聞いたことはあるが、くわしくは知らない）」17.7%、「知っている」4.1%を合わせた“知っている”（「知っている」+「少し知っている」）は2割強に留まっています。

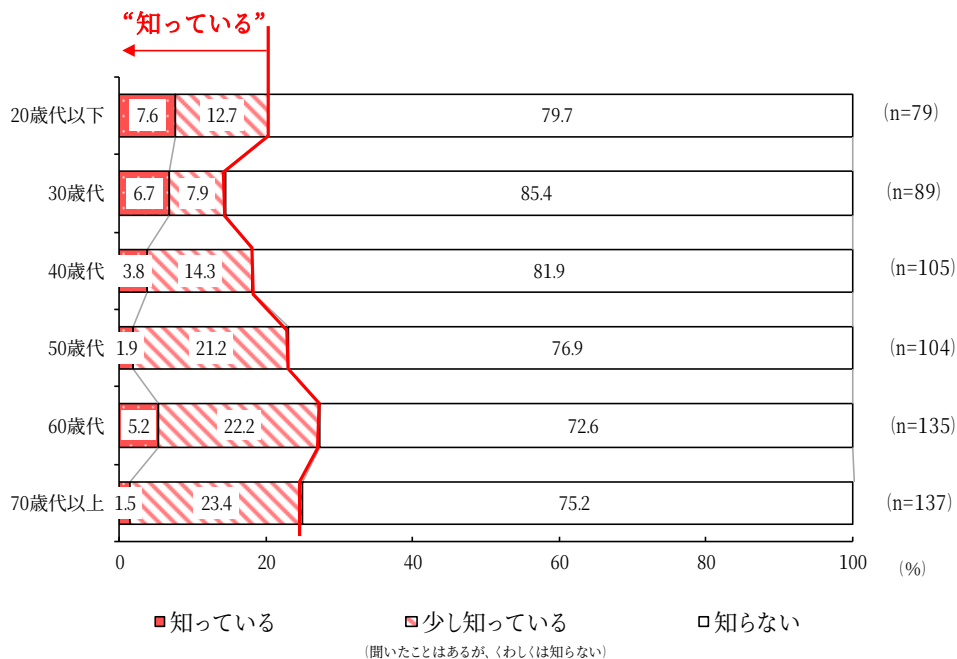
男女別にみると、男性の方が女性よりも“知っている”人の割合が高くなっています。

年齢別にみると、30歳代が最も低く、60歳代以上の“知っている”人の割合が高くなっています。

【全体・男女別】



【年齢別】

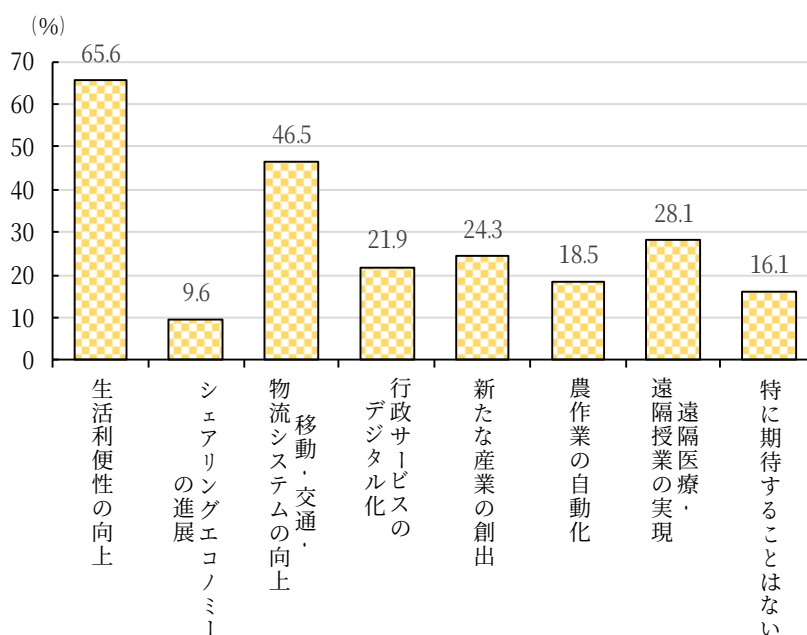


8-2 Society5.0の実現によって期待されること

問 11-2 Society5.0の実現によって、どのようなことが期待されますか。次の中から
3つまでを選んで、番号に○をつけてください。

「生活利便性の向上」が7割弱

「生活利便性の向上」が65.6%で最も高く、次いで「移動・交通・物流システムの向上」46.5%、
「遠隔医療・遠隔授業の実現」28.1%の順となっています。



第2次亀山市総合計画後期基本計画 策定のための市民アンケート

あなたの声をお聞かせください

ご協力のお願い

日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

亀山市では、平成28年度に策定いたしました「第2次亀山市総合計画 前期基本計画」に基づき、市政運営を展開しているところですが、令和3年度に計画期間が満了することに伴い、現在、「後期基本計画」の策定作業を進めています。

この調査は、市民の皆さまが日頃お感じになられていることをお聞きし、「前期基本計画」がスタートして約3年が経過した現時点での検証を行うとともに、「後期基本計画」策定にあたっての基礎資料とするために行うもので、令和2年8月1日現在の18歳以上の市民の皆さまから無作為に1,200人を抽出し、無記名で実施いたします。

皆さまの声をより良いまちづくりにつなげたいと考えておりますので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

令和2年8月

亀山市長

櫻井 義之



～第2次亀山市総合計画とは～

総合計画は、総合的かつ計画的な行政運営のために、亀山市総合計画条例にもとづいて策定するもので、亀山市における様々な計画の最上位の計画になります。

第2次亀山市総合計画は、平成29年度から令和3年度までの前期基本計画と令和4年度から令和7年度までの後期基本計画で構成しており、前期基本計画では施策の方向などを分野ごとに明らかにするとともに、重点的に取り組む分野やその戦略を示しています。

ご記入にあたってのお願い

1. 必ずあて名のご本人がお答えください。
2. お答えは、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。なお、設問によっては複数回答や文字の記入をする場合がありますので、ご注意ください。
3. 集計結果は公表しますが、統計的に処理しますので、皆さまの個人に関する情報が外部に漏れることはありません。率直なご意見等をお聞かせください。
4. ご記入いただいた調査票（この用紙）は同封の返信用封筒（切手不要）により、令

和2年9月23日(水)までにポストに投函ください。

■ このアンケートに関するお問い合わせ先

亀山市総合政策部政策課政策調整グループ TEL 0595-84-5123

あなたご自身についておたずねします。

問1 次の(1)～(8)の各項目についてお答えください。

(1)性 別 ※1 つだけに○

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

(2)年 齢 ※1 つだけに○

- | | | |
|-----------|---------|-----------|
| 1. 20歳代以下 | 3. 40歳代 | 5. 60歳代 |
| 2. 30歳代 | 4. 50歳代 | 6. 70歳代以上 |

(3)世帯構成 ※1 つだけに○

- | | | |
|-----------|-----------------|-----------|
| 1. ひとり暮らし | 3. 親と子(2世代)世帯 | 5. その他() |
| 2. 夫婦のみ | 4. 親と子と孫(3世代)世帯 | |

(4)あなた以外で同居する人 ※当てはまるものすべてに○

- | | | |
|------------|-----------------|-------------|
| 1. 就学前の乳幼児 | 4. 高校生 | 7. 40～64歳の方 |
| 2. 小学生 | 5. 大学生・専門学校生 | 8. 65～74歳の方 |
| 3. 中学生 | 6. 学生以外の40歳未満の方 | 9. 75歳以上の方 |

(5)居住地区(小学校区) ※1 つだけに○

- | | | |
|------------|-----------|--------------------|
| 1. 亀山西小学校区 | 6. 川崎小学校区 | 11. 加太小学校区 |
| 2. 亀山東小学校区 | 7. 野登小学校区 | |
| 3. 亀山南小学校区 | 8. 白川小学校区 | ※小学校区がわからない方は、ご住所の |
| 4. 昼生小学校区 | 9. 神辺小学校区 | 町名、字名等をお書きください |
| 5. 井田川小学校区 | 10. 関小学校区 | () |

(6)亀山市での居住年数 ※1 つだけに○

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 5年未満 | 3. 10年以上20年未満 |
| 2. 5年以上10年未満 | 4. 20年以上 |

(7)職 業 ※1 つだけに○

- | | | |
|-------------|--------------|-----------|
| 1. 農林漁業 | 4. 公務員・団体職員 | 7. 学生 |
| 2. 自営業 | 5. 家事従事者 | 8. 無職 |
| 3. 会社員・会社役員 | 6. パート・アルバイト | 9. その他() |

(8)通勤・通学先 ※1 つだけに○

- | | | |
|---------------|-----------------|---------------|
| 1. 亀山市(自宅も含む) | 4. 津市 | 7. 県外(都道府県名) |
| 2. 鈴鹿市 | 5. 伊賀市 | 8. 就労・就学していない |
| 3. 四日市市 | 6. その他の県内(市町名) | |

日頃感じている「幸福感」についておたずねします。

問2 あなたは今、幸せだと感じますか。

次の中から、あてはまるものを 1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

1. 幸せだと感じる
2. どちらかと言うと幸せだと感じる
3. どちらとも言えない
4. どちらかと言うと幸せでないと感じる
5. 幸せでないと感じる

問3 問2の質問で、今の幸せを判断するときに重視したことは何ですか。

次の中から 3つまで選んで、番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 家計状況 (所得、消費) | 8. 趣味、社会貢献などの生きがい |
| 2. 就業状況 (仕事の有無や安定) | 9. 家族関係 |
| 3. 健康状況 | 10. 友人関係 |
| 4. 自由な時間 | 11. 職場の人間関係 |
| 5. 充実した余暇 | 12. 地域コミュニティとの関係 |
| 6. 仕事の充実度 | 13. 政治、行政 |
| 7. 精神的なゆとり | |

問4 あなたはこれから先、幸せになれると思いますか。

次の中から、あてはまるものを 1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

1. 幸せになれると思う
2. どちらかと言うと幸せになれると思う
3. どちらとも言えない
4. どちらかと言うと幸せになれると思わない
5. 幸せになれると思わない

問5 問4の質問で、将来の幸せを判断するときに重視したことは何ですか。

次の中から 3つまで選んで、番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 家計状況 (所得、消費) | 8. 趣味、社会貢献などの生きがい |
| 2. 就業状況 (仕事の有無や安定) | 9. 家族関係 |
| 3. 健康状況 | 10. 友人関係 |
| 4. 自由な時間 | 11. 職場の人間関係 |
| 5. 充実した余暇 | 12. 地域コミュニティとの関係 |
| 6. 仕事の充実度 | 13. 政治、行政 |
| 7. 精神的なゆとり | |

あなたの暮らしの現状についておたずねします。

問 6 あなたの暮らしの現状や考え方について、(1)から(28)の各項目についてお答えください。

※1～6の中からそれぞれ1つずつ○をつける

記入例						
(1) 亀山市を住みやすいと感じますか	1	2	3	4	5	6

あなたの現状や考え方 項 目	1. はい	2. どちらかといえば はい	3. どちらとも言えない	4. どちらかといえば いいえ	5. いいえ	6. わからない
【まち全般】						
(1) 亀山市を住みやすいと感じますか	1	2	3	4	5	6
(2) 亀山市に愛着を持っていますか	1	2	3	4	5	6
(3) 亀山市に誇りを持っていますか	1	2	3	4	5	6
【生きがい】						
(4) 老後に不安を感じていますか	1	2	3	4	5	6
(5) 生きがいをもって生活していますか	1	2	3	4	5	6
(6) 日常生活の中で差別を感じたことがありますか	1	2	3	4	5	6
(7) 現状の生活に満足していますか	1	2	3	4	5	6
(8) 現在の仕事に満足していますか	1	2	3	4	5	6
(9) 仕事と生活のバランスはとれていますか	1	2	3	4	5	6
【健康】						
(10) 日頃健康のためにスポーツや運動をしていますか	1	2	3	4	5	6
(11) 健康だと感じていますか	1	2	3	4	5	6
(12) かかりつけ医がいますか	1	2	3	4	5	6
【歴史・文化】						
(13) 日頃の生活の中で、文化を身近に感じていますか	1	2	3	4	5	6
(14) 地域の伝統行事や文化イベントにスタッフとして参加したことがありますか	1	2	3	4	5	6

あなたの現状や考え方 項 目	1. はい	2. どちらか といえ 言えば	3. どちらとも 言えない	4. どちらか といえ 言えば	5. いいえ	6. わからない
【環境】						
(15) 節電など環境に配慮した生活をしていますか	1	2	3	4	5	6
(16) ごみの減量やリサイクルを心がけた生活をしていますか	1	2	3	4	5	6
【安心・安全】						
(17) 日頃から災害に対する備えをしていますか	1	2	3	4	5	6
(18) 地域の防災活動や防犯活動に参加していますか	1	2	3	4	5	6
(19) 日々の暮らしは安心だと感じていますか	1	2	3	4	5	6
【地域との交流】						
(20) 隣近所の方とあいさつをしますか	1	2	3	4	5	6
(21) 困ったとき近くに相談できる人がいますか	1	2	3	4	5	6
(22) この 1 年の間に地域活動に参加しましたか	1	2	3	4	5	6
(23) 地域活動での役割を何か担っていますか	1	2	3	4	5	6
【市政情報・市民参画】						
(24) 「広報かめやま」を読んでいますか	1	2	3	4	5	6
(25) 亀山市のホームページを利用したことがありますか	1	2	3	4	5	6
(26) 亀山市のシティプロモーション専用ホームページ (住めば、ゆうゆう。)を利用したことがありますか	1	2	3	4	5	6
(27) 亀山市の主催するイベントに積極的に参加していますか	1	2	3	4	5	6
(28) 亀山市まちづくり基本条例を知っていますか	1	2	3	4	5	6

亀山市の現状評価と今後の取組の重要度についておたずねします。

問 7 あなたは、(1)から(64)の各項目に対し、亀山市の現状をどのように思いますか。
また、各項目に対して、今後、亀山市が取り組んでいくことがどの程度重要だと思いますか。すべての項目についてお答えください。

※「現状の評価」「今後の取組の重要度」について、1～6の中からそれぞれ1つずつ○をつける

記入例	「現状の評価」						「今後の取組の重要度」					
(1) 企業活動が活発に行われている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

項 目	「現状の評価」						「今後の取組の重要度」					
	1. そう思う	2. やや思う	3. どちらとも言えない	4. あまり思わない	5. そう思わない	6. わからない	1. 重要	2. やや重要	3. どちらとも言えない	4. あまり重要ではない	5. 重要ではない	6. わからない
【産業振興】												
(1) 企業活動が活発に行われている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(2) 働く場が充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(3) 日常の買い物がしやすい	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(4) 外食や宴会等を行う場所が充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(5) 余暇を過ごす場所が充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(6) 企業、大学、市民、行政による連携した取組が進められている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(7) 農業・林業が盛んに行われている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
【環境創造】												
(8) 地球環境保全の取組が充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(9) ごみの減量やリサイクルに関する取組が進んでいる	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(10) 森林・里山や農地が保全されている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(11) 自然環境が豊かである	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(12) 自然とふれあえる場所や機会が充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(13) 自然環境と調和した開発が適切に行われている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(14) 生活排水が適正に処理されている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

項 目	「現状の評価」						「今後の取組の重要度」					
	1. 1. と思う	2. 2. やや思う	3. 3. どちらとも言えない	4. 4. あまり思わない	5. 5. そう思わない	6. 6. わからない	1. 1. 重要	2. 2. やや重要	3. 3. どちらとも言えない	4. 4. あまり重要ではない	5. 5. 重要ではない	6. 6. わからない
【交通網】												
(15) 鉄道が便利である	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(16) バスが便利である	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(17) 乗合タクシーが便利である	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(18) 高速道路網が整備されている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(19) 国道などの幹線道路が整備されている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(20) 生活に身近な道路が整備されている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
【都市形成】												
(21) 亀山駅とその周辺が整備されている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(22) 魅力的な市街地が形成されている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(23) 美しいまちなみや景観がつくられている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(24) 快適な居住環境が整っている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(25) 公園・広場・緑地が充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(26) 安全でおいしい水道水が供給されている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(27) 防災や災害時の対策が整っている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(28) 犯罪を防ぐ対策が整っている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(29) 交通安全の対策が整っている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(30) 緊急時の消防・救急体制が整っている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
【学び・子育て】												
(31) 小中学校の施設や設備が整っている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(32) 学校教育の内容や取組が充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(33) 青少年を見守り応援する活動が行われている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

項 目	「現状の評価」						「今後の取組の重要度」					
	1. そう思う	2. やや思う	3. どちらとも言えない	4. あまり思わない	5. そう思わない	6. わからない	1. 重要	2. やや重要	3. どちらとも言えない	4. あまり重要ではない	5. 重要ではない	6. わからない
【学び・子育て】（つづき）												
(34) 生涯学習講座が充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(35) 公民館などの施設や行事内容が充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(36) 図書館が充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(37) スポーツ施設が充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(38) 子育ての相談、保育等が充実して利用しやすい	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(39) 地域の見守りの中で、子どもを健やかに育てられる環境が整っている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
【文化振興】												
(40) 観光地としての魅力があり、観光施設が整っている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(41) 芸術や文化に関わる機会が充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(42) 歴史や文化をいかしたまちづくりが行われている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(43) 文化財や歴史的なまちなみが保存整備されている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
【健康・医療・福祉】												
(44) 健康教室や各種検診の内容が充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(45) 医療機関が充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(46) バリアフリーのまちづくりが充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(47) 高齢者が生きがいを持って安心して生活できる環境が整っている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(48) 高齢者への介護サービスが充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(49) 障がい者の教育環境や自立支援が充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(50) 障がい者への福祉サービスが充実している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(51) 地域における助け合いが活発に行われている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

項 目	「現状の評価」						「今後の取組の重要度」					
	1. そう思う	2. やや思う	3. どちらとも言えない	4. あまり思わない	5. そう思わない	6. わからない	1. 重要	2. やや重要	3. どちらとも言えない	4. あまり重要ではない	5. 重要ではない	6. わからない
【市民協働】												
(52) 市政やまちづくりに市民が参加している	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(53) 市政やまちづくりに若者が参加するしくみが整っている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(54) 身近な地域住民同士の活動が活発に行われている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(55) ボランティア活動が活発に行われている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(56) 男女が平等に社会参加できる環境が整っている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(57) 外国人住民との交流が活発に行われている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(58) 人権擁護や人権意識の啓発が進んでいる	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(59) 行政情報を市民が入手しやすいしくみが整っている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(60) 地域の個性が尊重されている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
【行政経営】												
(61) 公平・公正な市政運営が行われている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(62) 市の窓口やサービスが利用しやすい	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(63) 市職員の資質や能力が高い	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(64) 健全な財政運営が行われている	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

亀山市への定住意向についておたずねします。

問 8 あなたは将来も亀山市に住み続けたいと思いますか。
次の中から、あてはまるものを 1 つだけ選んで、番号に○をつけてください。

1. ずっと住み続けるつもり
2. できれば住み続けたい
3. できれば転出したい
4. 転出するつもり

問 8-2 問 8 で「1」または「2」を選んだ方におたずねします。
住み続けたい理由を次の中から 2 つまで選んで、番号に○をつけてください。

1. 豊かな自然に恵まれている
2. 歴史資源が多い
3. 交通網が整備されている
4. 保健や医療、福祉が充実している
5. 教育環境が充実している
6. 市民サークルなど文化活動が活発である
7. 企業を中心に産業活動が活発である
8. リサイクル活動や省エネ活動が活発である
9. 地域活動が活発で近所づきあいがしやすい
10. 買い物がしやすい
11. 特に移転する理由がない
12. その他 (具体的に

問 8-3 問 8 で「3」または「4」を選んだ方におたずねします。
転出したい理由を次の中から 2 つまで選んで、番号に○をつけてください。

1. よい就業の場がない
2. 職場・学校までの距離が遠い
3. 文化・スポーツ施設が少ない
4. 娯楽・レクリエーション施設が少ない
5. 買い物が不便
6. 病院が少なく、医療サービスが不十分
7. 老人ホーム、介護施設が少なく、福祉サービスが不十分
8. 近所づきあいがしにくい
9. 子どもの教育のため
10. 子どもの就職のため
11. 防災・防犯・交通安全などの安全対策が不十分
12. 住宅事情が悪い
13. 交通網の整備が不十分なため、周辺都市に出かけづらい
14. 大気が汚い、水が濁っているなどの非衛生的な環境
15. 転勤等で一時的に居住しており、将来は実家等に戻らなければならない
16. その他 (具体的に

新型コロナウイルスの感染拡大での影響等についておたずねします。

問 9-1 新型コロナウイルスの感染拡大により、生活に影響はありましたか。 ※1 つだけに○

- | | | |
|--------------|------------|----------------|
| 1. 大いにあった | 2. まあまああった | 3. ほとんど影響はなかった |
| 4. 全く影響はなかった | 5. わからない | |

問 9-2 新型コロナウイルスの感染拡大により、どのような影響がありましたか。

次の中から3つまでを選んで、番号に○をつけてください。

1. 収入が減った	6. 食事の支度や掃除など家事の負担が増えた
2. 解雇・リストラ・派遣切りにあった	7. 介護施設が休みになるなど、介護の負担が増えた
3. 自宅でテレワークをするようになった	8. 運動不足になった
4. 仕事の負担が増えた	9. 生活のリズムが不規則になった
5. 学校が休みになり、子どもの世話が増えた	10. 特に変化したことはない

問 9-3 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、不安に感じていることは何ですか。

次の中から3つまでを選んで、番号に○をつけてください。

1. 収入の減少	6. 家庭内での暴力被害
2. 解雇・リストラ・派遣切り	7. 外出自粛の長期化
3. 進学・就職などへの影響	8. 地域とのつながりの希薄化
4. 子どもの教育の遅れ	9. 新型コロナウイルス感染者に対する差別
5. 育児・介護・家事などの負担増加	10. 特に不安に思っていることはない

問 9-4 『新しい生活様式』が求められる中、促進していく必要があるものは何ですか。

次の中から3つまでを選んで、番号に○をつけてください。

1. キャッシュレス決済	5. 遠隔医療・遠隔医薬品処方
2. テレワーク	6. 自治体によるオンラインでの講座・講演等
3. 企業のDX (デジタル改革) ※1	7. メールやSNS等を利用した相談サービス
4. 教育改革 (オンライン教育) ※2	8. 特に必要なものはない

※1企業のDX (デジタル改革) …企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

※2教育改革 (オンライン教育) …インターネット回線を通じて行う、時間や場所、そして年齢にとらわれない教育手段のこと。予期せぬ災害時にも授業を継続して行えるようになる一方、通信環境の整備などが課題。

SDGsについておたずねします。

『SDGs』(持続可能な開発目標)とは、2015年の国連サミットにおいて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された国際目標です。「地球上の誰一人として取り残さない」ことを理念とし、「貧困をなくそう」「すべての人に健康と福祉を」など17のゴールと169のターゲットで構成されています。

日本では、採択の翌年に首相を本部長とするSDGs推進本部が立ち上がり、実施指針の下、企業や自治体、NPO、大学、各種研究機関など、多様な主体が取り組みを進めています。

問 10-1 あなたはSDGsについて知っていますか。

※1つだけに○

- | | | |
|----------|------------------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことはあるが、くわしくは知らない | 3. 知らない |
|----------|------------------------|---------|

問 10-2 SDGs達成に向けて、行政にはどのようなことが求められると思いますか。

次の中から3つまでを選んで、番号に○をつけてください。

1. 普及啓発活動(住民向けのセミナー開催など)	5. 関係者(ステークホルダー)との連携
2. 政策目標の策定など、将来のビジョンづくり	6. 情報発信による学習と成果の共有
3. 体制づくり(推進組織の設置、予算の整備)	7. ローカル指標の設定
4. 総合計画など各種計画への反映	8. 特に求められていることはない

Society5.0についておたずねします。

『Society5.0』とは、AIやIoT、ロボット、ビッグデータなどの革新技术をあらゆる産業や社会に取り入れることにより、経済発展と社会課題の解決を両立する、人間中心の社会を表しています。狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く、人類社会発展の歴史における5番目の新たな社会を目指すもので、「超スマート社会」と呼ばれています。

問 11-1 あなたはSociety5.0について知っていますか。

※1つだけに○

- | | | |
|----------|------------------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことはあるが、くわしくは知らない | 3. 知らない |
|----------|------------------------|---------|

問 11-2 Society5.0の実現によって、どのようなことが期待されますか。

次の中から3つまでを選んで、番号に○をつけてください。

1. 生活利便性の向上	5. 新たな産業の創出
2. シェアリングエコノミーの進展 ^{※1}	6. 農作業の自動化
3. 移動・交通・物流システムの向上	7. 遠隔医療・遠隔授業の実現
4. 行政サービスのデジタル化	8. 特に期待することはない

※1シェアリングエコノミー…モノ・サービス・場所などを、多くの人と共有・交換して利用する社会的な仕組みを指す。自動車を個人や会社で共有するカーシェアリングをはじめ、ソーシャルメディアを活用して個人間の貸し借りを仲介するさまざまなシェアリングサービスが登場している。

質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。

* * * 評価得点一覧表 * * *

現状評価(満足度)

評価項目	R2年度 (今回) [64項目]	H30年度 (前回) [64項目]	H27年度 (前々回) [61項目]
1 企業活動の活性化	-0.17	-0.15	-0.37
2 働く場の充実	-0.39	-0.44	-0.64
3 買い物しやすさ	0.22	0.13	0.02
4 外食店等の充実	-1.01	-1.07	-1.04
5 余暇スペース等の充実	-1.01	-1.10	-1.05
6 産官学民の連携	-0.99	-1.02	-1.01
7 農林業振興	-0.17	-0.39	-0.38
8 地球環境保全の推進	0.06	0.05	0.06
9 ごみ減量等の推進	0.54	0.48	0.54
10 里山農地等の保全	-0.01	-0.11	-0.04
11 自然環境の豊かさ	1.12	1.10	1.03
12 自然とのふれあい機会充実	0.29	0.25	0.27
13 自然と調和した開発推進	-0.18	-0.22	-0.17
14 生活排水の適正処理	0.85	0.71	0.66
15 鉄道の利便性	-1.15	-1.06	-1.1
16 バスの利便性	-1.35	-1.25	-1.28
17 乗合タクシーの利便性	-1.15	-1.08	
18 高速道路網の整備	0.75	0.63	0.63
19 幹線道路の整備	0.30	0.31	0.31
20 生活道路の整備	0.27	0.26	0.28
21 亀山駅周辺の整備	-0.99	-1.12	-0.87
22 魅力的な市街地形成	-1.03	-1.06	-1.01
23 まちなみ景観形成	-0.36	-0.44	-0.33
24 快適な居住環境整備	-0.09	-0.16	-0.17
25 公園緑地等の充実	0.19	0.04	0.11
26 おいしい水道水の供給	1.08	1.05	0.96
27 防災・災害対策	-0.03	-0.04	0.05
28 犯罪防止対策	-0.25	-0.35	-0.32
29 交通安全対策	-0.21	-0.19	-0.22
30 消防・救急体制	0.36	0.47	0.3
31 学校施設設備	0.43	0.43	0.4
32 学校教育内容	0.26	0.29	0.05
33 青少年見守り活動	0.52	0.55	0.39
34 生涯学習講座	0.15	0.13	0.18
35 公民館等施設及び行事内容	0.04	0.12	0.09
36 図書館の充実	-0.14	-0.15	-0.07
37 スポーツ施設の充実	-0.20	-0.25	-0.11
38 子育て相談、保育	0.13	0.11	0.05
39 子育て環境の整備	0.27	0.19	0.13
40 観光施設の充実	-0.91	-0.90	-0.79
41 芸術文化機会の充実	-0.64	-0.64	-0.56
42 歴史文化をいかしたまちづくり	-0.15	-0.15	-0.02
43 歴史的なまちなみ保存	0.21	0.26	0.32
44 健康・各種検診の充実	0.42	0.44	0.46
45 医療機関の充実	-0.39	-0.24	-0.27
46 バリアフリーの充実	-0.66	-0.67	-0.6
47 高齢者にやさしい生活環境づくり	-0.53	-0.47	-0.56
48 介護サービスの充実	-0.05	-0.05	-0.14
49 障がい者自立支援の充実	-0.30	-0.28	-0.36
50 障がい者福祉サービスの充実	-0.25	-0.22	-0.32
51 地域助け合いが活発	-0.30	-0.38	
52 市民参加のまちづくり	-0.22	-0.14	-0.07
53 若者参加のまちづくり	-0.69	-0.68	
54 地域活動の活性化	-0.27	-0.28	-0.11
55 ボランティア活動が活発	-0.40	-0.47	-0.21
56 男女共同参画環境の充実	-0.26	-0.35	-0.15
57 多文化共生による交流が活発	-0.68	-0.80	-0.72
58 人権啓発の推進	-0.44	-0.48	-0.48
59 行政情報の入手しやすさ	-0.12	-0.17	-0.08
60 地域個性の尊重	-0.31	-0.36	-0.37
61 公平・公正な市政運営	0.00	-0.07	-0.05
62 窓口サービスの向上	0.25	0.19	0.14
63 市職員資質・能力の高さ	-0.04	-0.23	-0.28
64 健全な財政運営	0.13	-0.08	-0.08
合計	-9.69	-11.57	-8.97
平均	-0.15	-0.18	-0.15

重要度

評価項目	R2年度 (今回) [64項目]	H30年度 (前回) [64項目]	H27年度 (前々回) [61項目]
1 企業活動の活性化	1.18	1.29	1.24
2 働く場の充実	1.42	1.39	1.46
3 買い物しやすさ	1.39	1.31	1.37
4 外食店等の充実	0.58	0.74	0.72
5 余暇スペース等の充実	0.89	0.97	0.92
6 産官学民の連携	0.78	0.80	0.88
7 農林業振興	0.77	0.78	0.93
8 地球環境保全の推進	1.21	1.19	1.27
9 ごみ減量等の推進	1.33	1.31	1.38
10 里山農地等の保全	1.07	0.99	1.11
11 自然環境の豊かさ	1.21	1.19	1.27
12 自然とのふれあい機会充実	0.99	0.90	1.04
13 自然と調和した開発推進	1.05	0.95	1.13
14 生活排水の適正処理	1.52	1.42	1.48
15 鉄道の利便性	1.22	1.38	1.41
16 バスの利便性	1.10	1.24	1.27
17 乗合タクシーの利便性	0.65	0.71	
18 高速道路網の整備	1.05	1.07	1.05
19 幹線道路の整備	1.19	1.18	1.21
20 生活道路の整備	1.32	1.32	1.35
21 亀山駅周辺の整備	0.90	0.95	1.08
22 魅力的な市街地形成	0.90	0.98	1.07
23 まちなみ景観形成	0.93	0.94	0.98
24 快適な居住環境整備	1.15	1.15	1.22
25 公園緑地等の充実	0.99	0.99	1.04
26 おいしい水道水の供給	1.62	1.61	1.6
27 防災・災害対策	1.55	1.53	1.55
28 犯罪防止対策	1.54	1.54	1.58
29 交通安全対策	1.48	1.50	1.51
30 消防・救急体制	1.59	1.59	1.63
31 学校施設設備	1.40	1.38	1.44
32 学校教育内容	1.42	1.41	1.5
33 青少年見守り活動	1.34	1.39	1.44
34 生涯学習講座	0.81	0.83	0.91
35 公民館等施設及び行事内容	0.68	0.70	0.75
36 図書館の充実	0.91	0.91	0.94
37 スポーツ施設の充実	0.87	0.88	0.91
38 子育て相談、保育	1.34	1.26	1.32
39 子育て環境の整備	1.35	1.34	1.4
40 観光施設の充実	0.77	0.80	0.84
41 芸術文化機会の充実	0.63	0.63	0.69
42 歴史文化をいかしたまちづくり	0.71	0.75	0.81
43 歴史的なまちなみ保存	0.83	0.88	0.89
44 健康・各種検診の充実	1.27	1.25	1.3
45 医療機関の充実	1.54	1.51	1.53
46 バリアフリーの充実	1.26	1.22	1.29
47 高齢者にやさしい生活環境づくり	1.24	1.25	1.36
48 介護サービスの充実	1.34	1.38	1.43
49 障がい者自立支援の充実	1.28	1.29	1.36
50 障がい者福祉サービスの充実	1.29	1.26	1.36
51 地域助け合いが活発	1.13	1.17	
52 市民参加のまちづくり	0.78	0.77	0.88
53 若者参加のまちづくり	0.77	0.80	
54 地域活動の活性化	0.67	0.69	0.82
55 ボランティア活動が活発	0.69	0.66	0.82
56 男女共同参画環境の充実	0.86	0.85	0.89
57 多文化共生による交流が活発	0.57	0.52	0.58
58 人権啓発の推進	0.82	0.71	0.83
59 行政情報の入手しやすさ	0.95	0.91	0.97
60 地域個性の尊重	0.63	0.60	0.69
61 公平・公正な市政運営	1.30	1.29	1.39
62 窓口サービスの向上	1.33	1.34	1.4
63 市職員資質・能力の高さ	1.30	1.33	1.38
64 健全な財政運営	1.46	1.45	1.5
合計	70.10	70.32	71.37
平均	1.10	1.10	1.17

